

12月26日(金)晴・0度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月26日(金)09時07分46秒

[編集済](#)

2014年の山を振り返る

結局、今年は45回山に上った。日数は、59日だった。ほぼ、毎週上っているのだから、こんな数になった。この数は近年にない結果だった。

概ね登山は週末が多いが、その間3週は、伊豆巡礼・伊豆ウオーキング、富士山ウオーキングがある。上記の登山に、これらを加えると、年間野外活動は、かなりの数字になる。

これらを行うには、まず健康が第一。第二は仲間。第三は、大袈裟に言えば、社会貢献の気持ち、だろうか。

健康は何とか一年こなししたが、7月に御坂黒岳登山時、右膝に違和感を感じ、下りは痛みで参った。2ヶ月経過して収まらないので、病院に行ったら、大腿四頭筋が発達し過ぎて、それを支えるため軟骨が成長し、軟骨が神経を刺激している、との結果で、修復の手立てはないだった。

9月の北方稜線で、その右足をかばって参加したら、剣沢の下りで、今度は左足のふくらはぎが軽い肉離れになってしまった。そんな状態で北方稜線は、暑さも相まって、最悪の山行だった。最終日は12時間余り歩き参った。

そんな状態で、10月若い連中と富士山・主杖沢に行ったが、膝が痛くて途中下山だった。長い登山活動で、そんなことは初めてだったが、一時は「もはやこれまでか」の感だった。

原因は、軟骨もあるが、他に「使い過ぎ・負担多」も考えられた。ストックを使って足の負担減も図った。温泉でマッサージを入念にしたり、軟膏を張ったりする。現在は、まあまあ、だましましでやっている。でも、完治はなさそう。50年酷使すれば、多少は仕方がない。

山行は、全体的にイイ一年だった。マンネリを避け、ピュアな感覚を保てば、まだまだイケる。若い会員の入会も刺激になっている。来年は、18歳から本格的登山を始め50年の節目。

50年で生涯登山回数が、1622回は悪くない。来年から、「レジェンド後藤」に改名しようかな。(笑い)

いずれにしろ、今年も皆さんに世話になりながらやって来た。今後よろしくお願ひ致します。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/page171.html

明日から、仙丈ヶ岳地蔵尾根です。今年の記事はこれで

お終い。来年もよろしくお願ひ致します。



12月25日(木) 晴・4度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月25日(木)07時12分51秒

[編集済](#)

旧聞で

恐縮だが、12月度・伊豆巡礼時の忘年会は、松崎の「まつぎ荘」だった。
ここはかつて国民宿舎で、サービスが良く、その評価が全国でNO.1くらいになった。

忘年会は午後からで、まずレストランで昼食をいただく。食べるのは「海鮮丼」。ま、簡単なモノだが、昼食だから問題ない。

女性軍も食べ物を沢山提供してくれるから有難い。調子に乗って、菊水の濁り酒を回したり、

バス会社差し入れの缶ビアも飲んだ。

その後、温泉を楽しみ16時までゆっくりした。例によって皆さんに「今年の感想・反省・来年の展望」を語ってもらう。ところが表題はそっちのけで、脱線話が多く、大いに盛り上がり時間が足りない位だった。

最後は、オヤジ・オヒメバンドの演奏・歌でメタ。皆さん元気で来年も期待できますね。



12月24日(水)晴・1度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月24日(水)09時01分16秒

[編集済](#)

日本

山岳会学生部女子隊が、ネパールのムスタン峰（6242m）に初登頂したという。平均年齢23歳の現役女子大生3名と顧問の谷口けい。

確かにネパールの巨峰に比べれば、6km級の山はゴミみたいなモノかも知れない。しかし、誰も上っていない、手あかが付いていない山に上ったことは、素晴らしいことだ。

昔、岳人の夢は、1. 処女峰に上る（初登頂）2. 山の本を出す 3. 氷河を歩く（氷河のある山に上る）

三つは、なかなか難しいモノばかり。中でも初登頂が一番難しいだろう。技術・体力・気力・

運がないと成就出来ない。

注＝（私が20代の頃は、海外旅行はまだ自由化でなく外貨制限があった。しかも、ヨーロッパ渡航は、シベリア鉄道経由だった。従って、氷河のあり山に上るのは、非常に困難だった）

静岡県連は再来年50周年を迎える。海外記念登山で、処女峰計画など素晴らしいが、現在その機運はない。イイ機会なのにちょっと残念である。



12月23日(火) 晴・1度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月23日(火)09時32分30秒

今年

何故か畑仲間の柚子が超大豊作。半端でない実り。

例年はそれ程でないで「柚子湯」は遠慮だったが、
今年はタップリ入れた。

なかなか気持ち良かったです。



12月22日(月)晴・3度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月22日(月)09時11分31秒

[編集済](#)

昨日は

宝永山2352mでした。天気は強風快晴。参加は4名。スカイライン須山登山口7:14出発。天気はイイ。登山道は昨日の雨でテラテラの氷。やむなく途中でアイゼンを履く。

幕岩から第三火口を目指す。風が強くなる。1名が初心者なので、2名は樹林帯から、2名は夏道通り、2352m峰を目指す。

後者の2名は頑張って??宝永山第一火口入り口まで上った。前者は10:44登頂。ちょっと下って昼食。ここは風もなく温かい。水ヶ塚から登山者が2名。

下山は、第三火口から小天狗塚西の沢を下る、上部はイイ雪でスキーが出来そうだった。1620m付近で水ヶ塚へ下る横断道に出て、幕岩下まで少し上り返し、須山下山道を下る。14:08登山口着。イイ山でした。



12月20日(土) 晴・4度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月20日(土)06時30分27秒

[編集済](#)

いつも

富士山ウオーキングの昼食は、好天気なら本栖湖畔でいただくが、先日は割石峠で-2度の寒さだった。余り寒さだったので、昼食は「本栖荘」でいただいた。前述の通り歓待だった。最初から外食予定の方は、「鹿カレー」「ほうとう」などをいただいた。

「ほうとう」は寒さも相まって、皆さんフ〜フ〜食べ好評だった。K氏が「鹿カレー」をいただいたが、果たして味は???!!!!だったみたい。でも、???!!!!が分かっただけでも収穫だったかな。(笑い)

ところで、この店の看板娘(写真・下)は、御年八十八歳。顔の皺はなく、色白でキレイでした。本人曰く、「お客さんと賑やかに対話」が若さの秘訣とか。いつまでもお元気でのエールを送り、店を後にしました。

明日、登山で日記休みます。



12月19日(金) 晴・-4度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月19日(金)07時08分51秒

[編集済](#)

富士山

ウオーキングで、樹海を抜けて本栖湖に向けて歩いたら、城山城跡下でたくさんの「シモバシラ」を観察した。「シモバシラ」は、れっきとした植物名で、シソ科の多年草。ちょっと不思議な現象のこの植物は・・・

シモバシラが生えていたところには、冬になると氷柱ができる。シモバシラの茎は冬になると枯れてしまうが、根はその後長い間活動を続けるため、枯れた茎の道管に水が吸い上げられ続ける。そして、外気温が氷点下になると、道管内の水が凍って、茎から氷柱ができる。この現象は、地中の根が凍るまで続く。(関連HP)

この現象が見られると、お山は本格的な冬を迎えます。今朝は今冬、最低気温でした！！！！



12月18日(木) 晴・0度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年12月18日(木)08時41分19秒

昨日は

12月度・富士山一周ウオーキングでした。コースは、富岳風穴～樹海（富士山原始林）～本栖湖～割石峠～朝霧「道の駅」。天気は晴れ。気温は低く割石峠で-2度。参加は16名。風穴から出発。駐車場がガジガジに凍っていて危険極まりない。樹海を進む。昨日の雪が薄ら積もっている。下りはやや危険。

ここは元々10月の予定だった。しかし、雨で2回流れ今回の実施となった。紅葉は既がないが、冬枯れの樹海も、まあまあイイものだった。樹海から本栖湖に抜ける。湖は水位が大きく下がっていた。ここは2011年10月通過時は、満水状態で湖畔の歩道が冠水し靴を脱いで渡った記憶がある。

ここで昼食。曇天で非常に寒かったので、食堂「本栖荘」2Fの食堂を借りた。16名中半分は弁当持ち込みだったが、店は全くイヤな顔もせず、歓待してくれた。そうなるとうまくいったもので、熱燗をいただいたり、結局店は大繁盛だった。

午後は、朝霧道の駅まで約1.5H。山梨・静岡県境の割石峠は-2度だった。この時、富士山はモーレツに時雨れ大いに寒そうだった。



12月16日(火)曇・6度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月16日(火)06時59分30秒

[編集済](#)

先日

新生なった雑誌「岳人」を見た。気になる記事があった。写真家・ライターの梶山 正の記事だった。内容は、「冬山日本百名山」だった。

実は私もやるなら、夏の百名山でなく、冬の百名山と思っていた。しかし、それが「深田百名山」と比べて、どうのこうのはない。深田の場合、元々夏の記録で比較しようがない。百名山一筆書きと同じで、あくまで自己満足だ。

梶山の冬山の定義・期間は、確か12月1日～3月1日(?) 梶山は既に52座上ったという。

私は幾つか??調べてみたら、44座だった。

ま、残りを全てやるには歳を取りすぎた。しかし、北海道はなかなか厳しいだろう。私の記憶では、この記録はまだ誰もやっていない。梶山氏には、頑張って貰いたいものです。ちなみに、梶山氏は、TVで有名な、ベニシアさんの旦那です。

明日、富士山ウオーキングのため、日記休みます。



12月15日(月)晴・1度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月15日(月)07時08分57秒

[編集済](#)

昨日は

さわやかハイキング・麗峰山の会の忘年山行で、沼津ALPS・原木駅～沼津駅でした。天気は快晴、やや風。参加は15名。

原木駅7:00発。天気は快晴。富士山がキレイだった。早くも日守山で大汗。大平山までも順調。鷲頭山10:35。徳倉山まで頑張る。

徳倉山11:55、ここで昼食。富士山は既に雲の中。Sが上げた酒が濃かった。ここからも順調で香貫山登山口着14:44。皆さんの足は確かだった。16時からの忘年会まで時間があるので市内をブラブラ。

沼津駅前も西武がなくなり寂しそう。パチンコ屋に変わりガッカリ。日本もこの程度の文化基準か。16時から宴会開始。今回は3時間フリードリンクで大いに期待だったが……。安くてイイものはない。



12月13日(土) 晴・1度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年12月13日(土)06時45分13秒

[編集済](#)

先日

位牌岳で元労山のH氏に会った。彼は夏期聖平小屋で小屋番をしている。その日は、会の若い女性と大岳～呼子～鋸をやって来た。

ご丁寧に位牌岳までザイルを結んでいた。少し離れた所で昼食だったので、我々の焼き物を上げた。

座って足をこちらに向けているので履物を見たら、奇妙なものだった。磯釣りなどで使うような、スパイク地下足袋だった。聞けば林業用で森林組合で販売と言う。価格は3000ーくらい。

上りは軽くて軽快だろう。ただ、下りは足に衝撃が来る。それに先日の位牌岳は既に降雪状態。冷える上、滑るので冬は使えないと思いますが……。

明日、登山の為、日記は休みます。



12月12日(金) 晴・8度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月12日(金)08時38分30秒

伊豆札所

84番・法眼寺住職がこの春亡くなったを聞いたのは、9月だった。その話は、74番・永禅寺のお母さんに聞いた。永禅寺は臨済宗で法眼寺と同じ。

亡くなった法眼寺の住職は、永禅寺の娘さんのお婿さんだった。65歳で亡くなって、永禅寺のお母さんの落胆は計り知れなかったと思う。

今回、法眼寺に参拝したら、若い住職がいた。鈴木住職だった。聞けば横浜の同じ臨済宗の寺からきたという。亡くなった住職は師匠だった。元々、サラリーマンだったが、40歳時、一念発起し修行寺で3年間修行を修め僧侶となったという。

元々、サラリーマンだったかも知れないが、従来の僧侶とは一味違う感じで、興味深かった。松崎の地に骨を埋める覚悟での赴任。頑張って貰いたいものです。



12月11日(木) 雨・8度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月11日(木)10時47分7秒

[編集済](#)

昨日は

12月度・伊豆八十八札所巡礼。松崎の82番・慈眼寺～83番・東福寺～84番・法眼寺～田子地先でした。天気は晴れ。参加は30名でした。

前回、最終の慈眼寺前から巡礼。昨日は風がなく良かった。ほどなく無住職の慈眼寺着。ここから東福寺まで近い。最初は嫁さんが応対。そのうち、ババ様が出て来た。相変わらず「ズケズケと五月蠅い」

法眼寺も近い。この春に先代住職が亡くなって、新たにお弟子の鈴木住職が10月に赴任した。体の大きな元気な方だった。ここからR136を田子付近まで歩いて終了。午後から松崎「まつぎき荘」で忘年会でした。



12月9日(火) 晴・3度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月9日(火)08時47分41秒

[編集済](#)

一昨日

愛鷹連峰・ブナ観察感想です。

1. 昨年に続き今年も豊作・良好だった。
2. 実生の大きさは、ブナ木個体の大きさに差異がある。
3. 実生を100粒ほど収集。2～3年育てて越前岳西の植樹場に還す予定。
4. 今年は冬が早く観察時期として遅かった。来年は、11月中に実施する。
5. 観察時期は遅かったが、ブナ樹木には、まだ実生が付いている木もあった。
6. 鋸岳稜線、位牌岳～前岳稜線には、推定5～10年の相当数のブナ幼木が育っている。
7. 従って6. に関しては、鹿の食害は少ないと思われる。
8. 鋸岳のあの脆弱な地に幼木が育っているのは、「自然界の不思議・力」と思わずにられない。
9. ブナ観察は今年で14年を迎えた。他人がやらないこと・

出来ないことを継続したい。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/436.pdf

明日、伊豆巡礼。日記、休みます。



12月8日(月)晴・3度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月8日(月)08時49分5秒

[編集済](#)

昨日は、

愛鷹連峰・ブナ観察で、大沢～呼子岳～鋸岳～位牌岳～前岳でした。天気は快晴・低温。参加は4名。

愛鷹神社から出発。モーレツに寒い。大沢で観察木NO. 1を観察。枝にすこしだけ実が付いていた。観察時期が少し遅かった。地上にはかなりの数が落ちていた。今年は昨年につき「豊作」のようだ。

大沢沿いのNO. 2・3も豊作だった。割石峠から呼子岳のNO. 4を観察。ここは風が強いので既に葉はなにもない。ただ、地上にはある程度落ちていた。

呼子岳から割石峠に戻り、蓬莱山を経て鋸岳に入る。鋸岳の観察木3本は環境が厳しいので、未だ結実はない。

位牌岳手前のNO. 8を観察して位牌岳頂上。頂上の大ブナも豊作だった。ここで焼き物の昼食にした。他登山者は4名。うち一人は、聖平小屋で働いている、元労山のH氏だった。若い女性と大岳から来たという。

昼食後、前岳に下る。位牌・前岳間のNO. 10を見て前岳頂上NO. 11を観察。ここも良かった。全体的に今年には二年続きの「豊作」だった。これは嬉しい結果でした。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/371.pdf



12月6日(度) 晴・0度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月6日(土)07時04分12秒

[編集済](#)

今朝は今冬、初の0度でした。

伊豆ウオーキング終了後は、下田・蓮台寺の千人風呂金谷旅館で今期初忘年会でした。

ここの男性風呂は、千人風呂と呼ばれ、相当大きなモノです。

実際、千人は入れないでしょうが、湯船が深く座って入れない。立って入る方式なので、沢山の人が入れる。国重要文化財の諏訪・片倉温泉もそのような方式。これは、元々紡績工場で労働者が効率よく入浴するための知恵のようです。ここもそのような歴史があったのでしょうか？

大広間を二か所使って37名は賑やか。通常、昼食は持参ですが、たまには「外食」もイイで、下田・アオキに税込で1000-の弁当を注文です。アオキの弁当は豪華ですが、揚げ物が多く、ちょっとウンザリ。

しばし歓談後、今期の感想・反省、来期の展望を話し合う。時々、脱線話が面白い。その後、手品・楽器演奏などの、かくし芸大会で会場は沸いた。16時、終了し帰宅。1年間のウォーキングを締めました。

明日、登山の為、日記は休みます。



12月5日(金) 晴・5度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月5日(金)09時04分54秒

今朝は寒かったです。

一昨日歩いた南伊豆海岸は素晴らしい景観が続く。まず、下田海中水族館から、一旦R136を歩き、多々戸浜に下りる。

ここは、サーフィンの浜で知られる。綺麗な白浜を進むと、ホテルジャパン下田の崖下に着く。ここは波打ち際の岩場を進むが、潮が高いと歩けない。当日は、かなり引いていたので問題はなかった。

これを抜けると入田浜に出る。ここも白砂の美しい浜。ここもズンズン進んでいくと崖に当たるが、ルートは巧みに岩場を縫っている。

足元まで打ち寄せる波をしのぎ、木製の橋を2ヶ所越えれば大浜に出る。ここは吉佐美で大賀茂川があるので浜は行けない。少し戻って、再び碁石ヶ浜に出る。

南伊豆は、まだまだ素晴らしい所があります。山もイイですが、海もステキですね。



12月4日(木) 雨・10度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年12月4日(木)09時07分47秒

[編集済](#)

昨日は

12月度・伊豆一周ウォーキングで、須崎～玉泉寺～下田港～海中水族館～碁石ヶ浜を歩いた。天気は快晴・強風。参加は37名。

強風の中、須崎入り口から出発。ハリスの小径を通り、玉泉寺着後、下田港を左に見て進む。山蔭に入ると風は静かになった。

海上保安庁前を通過し、下田海中水族館でトイレタイム。時間が早かったので水族館は誰もいなかった。唯一、イルカが3～4頭ジャンプを繰り返していた。

ここから海岸線を多々戸浜～入田浜～大浜を忠実に辿る。なかなかスリルある道だった。ただ、この道は潮が引いていないと歩けない。

大浜手前から吉佐美に上がって終了。モーレツな風だったがイイ一日だった。午後は下田に戻り、金谷旅館で忘年会。16帰途に着いた。



12月3日(水) 晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年12月2日(火)17時49分26秒

[編集済](#)

最近

街の地盤沈下が著しい。先日は、三島で大衆居酒屋の先駆けだった、「花や」に行ったら妙に暗かった。暖簾も出ていなかった。後日、確認したら「閉店」とのこと。

あそこは、大びんビアが600円で良かったのに残念。それを追いかけるように三島駅下の「梓」も閉店。ちょっと待つてと言いたくなる。が、しかしよく考えると、最近我々は多くの場合、「はなの舞」など、チェーン店三昧が多い。自業自得か?? 駅前のチェーン店の影響は大きいだろう。

で、今日入った情報で、長泉町竹原の「文教堂書店」が今月一杯で閉店とのこと。あそこは、自転車でブラと行ける気楽な書店だった。ここは、ネット通販の影響がモロに出ている。(ちなみに、私は本はネットで購入していなかった=今後は不明)

残念無念。また一つオジサンの遊び場がなくなった。

(この日記は、2日に書きました。写真提供=H道さん)



12月2日(火) 晴強風・8度

[返信・引用](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年12月2日(火)16時23分16秒

[編集済](#)

一昨日

鷺頭山ロック・ゲレンデで会った、「青山一丁目山岳会」さんのH pを見たら、なかなか面白かった。膨大な情報量でパソコンで全て閲覧するのは疲れるが、ビレイヤーにグレードを設けるなど、革新的な内容だった。

文中、松浦寿治氏の署名記事が多かった。何処かで聞いたことがある氏名と思ったら、長らく雑誌「岳人」で「雑学ノート」を書いていた方だった。

感じのいい方達だったが、山は何時どこでどんな方に会うかわからない。挨拶・礼儀だけは、しっかりしておくべきですね。

<http://homepage3.nifty.com/timtam/matsuura.html>

写真は、H道さん提供。





12月1日(月)雨・14度

[返信・引用](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年12月1日(月)08時44分15秒

[編集済](#)

昨日は

富士山・宝永山の予定でしたが、前日の雨で下部の雪が融けたので、急遽、鷺頭山ロック・ガーデンで岩トレでした。天気は晴れ。参加は3名。

左岩壁にザイルをセットし訓練開始。荷物を背負っての登攀はなかなか厳しい。加えて、前日の雨で壁が何となく湿り、登山靴も泥まみれで滑りやすい。

苦勞して一本終わる。次は初参加のHさんがトライ。前述の悪条件とやはり身長差で苦戦。何とか一本終了したが、腕がパンパンで一本で終わった。

私とTは二本やって中央岩壁に移動したが、既に団体さんが壁を占めていた。間隙を縫ってTのみ一本上り終了。その後、歩荷訓練を兼ねて、鷺頭山頂上に上り、富士宮の「しずおか山酔会」の女子を交え昼食。焼き物大会でビア・ワインが美味しかった。

ちなみに、岩壁にいた感じの良い、団体さんの会名は、「青山一丁目山岳会」でした。(笑い)

<http://homepage3.nifty.com/timtam/ittyoume.htm>

しずおか山酔会

<http://sansuikai.eshizuoka.jp/>

写真は、Hさん提供。



11月29日(土) 晴・14度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年11月29日(土)09時03分45秒

先日

伊豆巡礼時、松崎地先の刈り取りが終わった田んぼに沢山のカルガモがいました。2年前もいましたが、数は10羽程度でしたから、随分増えた訳です。

道を歩いて行くと、ガアガアガアと一斉に「歩いて」寄って来ました。

どうやら、エサをねだっている様子。ただ、誰もエサは持っていなかったのが残念。カモはあきらめきれない、様子でした。それにしても、なかなか可愛かったです。

明日、登山の為、日記は休みます。



[11月28日\(金\)曇・11度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年11月28日(金)08時48分9秒

先日、

東京の明玉院檀家の方30名を下田・玉泉寺に案内した。今朝の朝日新聞・天声人語に玉泉寺におけるハリスの牛乳の話が掲載された。

すぐ、玉泉寺に電話すると奥様が出た。「ああ、そう言えば昨日、朝日新聞から電話があった」という。電話は、たいした説明もなく、事実のみの確認だったようだ。

電話は住職が出たそうだが、朝日新聞のやや高圧的・上から目線の話様に、いささか憤慨したようだ。朝日は先般、慰安婦問題で紛糾したばかり。

いずれにしても、取材電話の相手に不快感を持たれたことは、やはり「社風」があるのだろうか。電話の場合は、特に顔が見えないだけに気を付けたい。自身の問題でもありますね。



11月27日(木) 晴・9度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年11月27日(木)07時22分14秒

[編集済](#)

金峰山

表参道は本来、信仰登山のコースで、昇仙峡上の黒平町・黒平～黒戸奈神社～水晶峠～御堂小屋～金峰山のコースだった。長大なコースで、昔は日帰りは難しく、現在は倒壊した旧御堂小屋に宿泊した。

日本百名山の深田久弥もこのコースを上った。従って、今回私たちが上った荒川からのコースは、全体から見れば四分の一に過ぎず、とても「表参道を上った」など言えない、インチキコースである。

これも全て大弛峠への林道の恩恵である。この日の金峰山は大賑わいでごった返していたが、殆どは大弛峠から上っている。ま、それに比べれば、少しはイイかと思った。

登山は極力、自身の足で上りたいものだと思う次第です。



11月26日(水)曇・11度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年11月26日(水)07時25分4秒

[返信・引用](#)
[編集済](#)

今年も
庭が「京都」??状態です。今年は「赤」が少ないようです。

今日は、11月度・富士山一周ウォーキングでしたが、雨で中止。
先月に続き中止となりました。

後の行程に影響大ですね。





[11月24日\(月\)晴・8度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年11月24日(月)07時08分45秒

[編集済](#)

昨日は

金峰山・表参道でした。天気は快晴。参加は4名。アコウ平7：00発。荒川を渡り、御堂川を上る。ここは水流はなかった。旧御堂小屋着。既に、屋根も落ちて全く使えない。

小屋裏から急登が始まる。直ぐ上にちょっとした岩場がある。鎖が掛かっているので問題はない。イイ上りが続く。途中に「片手回し岩」があった。残念ながら上れない。

五丈岩が次第に大きくなる。この表参道はこれが売りだ。五丈岩は、良く見ると「お地藏様」に見える。直ぐ脇の「カエル岩」も面白い。

3時間丁度で五丈岩着。頂上は登山者でごった返している。殆ど大弛峠からの登山者だ。中には早くも「鍋パーティー」を始めている輩がいた。

兎に角、人が多すぎるので下山。12時を回ってもまだ上ってくる人がいる。聞けば「ヘッド

ランプ」を持っていない方もいた。「無理しないで」を伝え更に下る。

大弛峠は車で溢れていた。ここまで車道を伸ばすのは如何なものか考えてしまう。相当下の路肩にも車があった。アコウ平で軽く打ち上げをして帰った。表参道は素晴らしいコース。絶対、一度は上りたいコースです。

明日、日記休みます。



11月22日(土) 晴・5度

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年11月22日(土)06時43分17秒

[編集済](#)

今月の岳書

無酸素8000m14座への挑戦

スーパークライマー・小西浩文の愛と墓標

長尾三郎著 講談社 p330 長泉町図書館

小西浩文の8000m無酸素登頂6座の軌跡と残り8座を狙った展望。小西は、20歳で初めてシシャ・パンマに無酸素登頂。21年で6座に上った。有名なメスナーは、42歳時、17年で14座無酸素登頂。

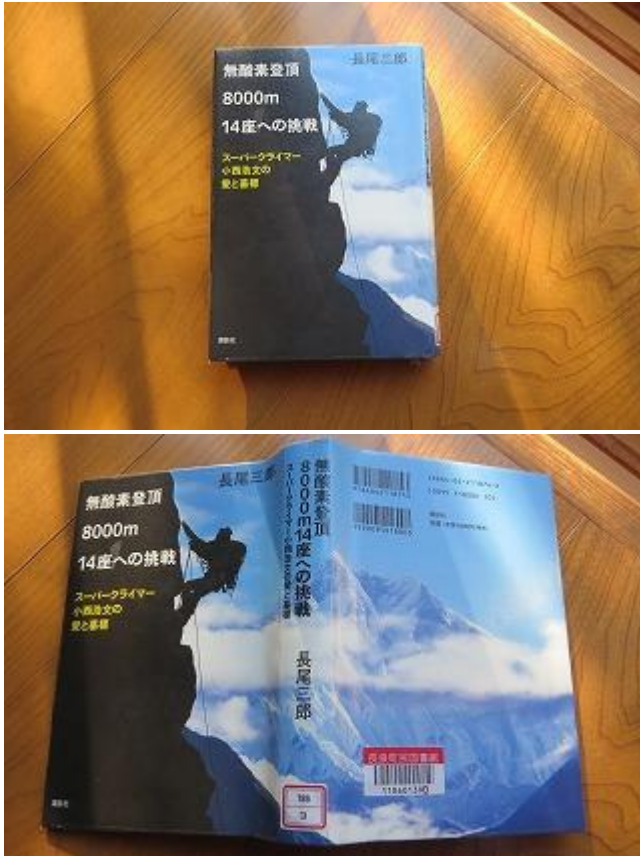
小西浩文?といわれても、最近ではピンと来ない方も多い。何故なら氏は、この本が出された2003年4月で41歳。現在は既に52歳。今後8000mを無酸素で上る年齢はとうに過ぎてしま

った。既に「過去の人」の感は否めない。

有酸素なら恐らく14座登頂は可能だったが、強いて無酸素に拘った理由は？21年間で離婚・シエルパのロブサン死・再婚・再婚者の早すぎる死……。いろいろあった。

8000m登頂は、実力以外に「デオダ」（守護神）が必要と言われる。再婚で再び彼に「デオダ」が現れると思われたが、それは叶わなかった。氏はまだ、8000mm無酸素登頂を目指しているのだろうか。

明日、日記休みます。



11月21日(金) 晴・7度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年11月21日(金)07時20分27秒

一昨日は

11月度・伊豆札所巡礼でした。78番・海禅寺～79番・建久寺～80番・帰一寺～81番・宝蔵院。天気は晴れ。参加は28名。

松崎の朝は寒かった。吐く息が白い。海禅寺でお勤め後、建久寺に向かう。建久寺は無住職。中でお勤めと上がったが、枯葉や野鳥の羽が散乱していたので、外でお勤め。人口減・檀家減は、こんなところに影響。

帰一寺では、久しぶりにT住職の話聞いた。寺の成り立ち話だったが、生活話の方が良かったのではないかと。住職は多忙で、今朝5時鎌倉から帰り、午後は法事で、終了後京都に行き、トンボ返りという。

ここから標高約550mの宝蔵院まで上り。バスが入れないので、弁当・ご朱印帳は持参する。宝蔵院は山上の寺だが、雰囲気はなかなか素晴らしい。ここも無住職。ご朱印は、白川のUさんが、車でやって来て済ませてくれる。

ここから峠を越えて再び約500m一色まで下る。下り切った所で今日は終了。この日の歩数は、30000歩でした。



11月20日(木)曇・7度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年11月20日(木)11時38分51秒

[編集済](#)

庭に

メジロが沢山来る季節です。

ミカンを上げたら、数羽来ました。

可愛いです。

山もイイですが、生き物もサイコーですね。



[11月18日\(火\) 晴・7度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年11月18日(火)06時55分11秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

犬の輸血

日向山で見たラブラドルは、親子で親は7歳、子供は3歳と聞いた。この犬は、「輸血用の犬」と飼い主が言った。

犬も時として輸血が必要の場合がある。(ようだ) ネットによると犬の血液型は、何でも13種類ある。(そうだ)

で、輸血の場合は、日本には犬血液バンクがないから、(アメリカはある)(そうだ)。直接、犬から輸血する。(ようだ)

当然、登録があり血液型も分かっているでしょう。ちなみに、犬種が違って、型が合えば輸血はOKとのこと。ま、人間と同じですね。

明日、伊豆巡礼で朝早いため、日記は休みます。



11月17日(月) 晴・5度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年11月17日(月)06時23分15秒

[編集済](#)

昨日は

11月度・さわやかハイキングで山梨・日向山でした。コースは矢立岩～錦滝～日向山コル～鞍掛山コル～日向山～矢立岩。天気は晴れ(ただし気温は低い)。参加は11名。

長泉発5:00。矢立岩発7:50。錦滝から急登を行く。この上りは相当荒れている。青空の下、雁ヶ原を上りコルに出る。

時間が早いので日向八丁尾根・鞍掛山方面に遊びに行く。錦滝源流の鞍掛山コルで引き返す。雁ヶ原に上り早い昼食。行動中は感じないが、休憩時はかなりの寒さだった。

前日、蓼科山に上ったTの話では、蓼科は厳冬だったとのこと。確かにハッを遠望すれば、真っ白だった。この時期、下界は秋うららだが、上界は油断できない。

昼食もそこそこに下山。皆の気持ちは早、温泉に向かっている。ここの尾白の湯は推薦だ。少し下り三角点に寄る。ここが日向山の最高点。

サイコーの雰囲気の中下って行くと、まだ沢山上って来る。大きく真っ黒なラブラドル3頭を連れてご夫婦、駒ヶ岳神社からいただいた、立派な杖を持った山ガールとか、実に賑やか。この山の人気うかがえた。

簡単に矢立岩着。温泉に向かう。温泉は団体割引ありで750円。ここの温泉は、泉質・ロケーション・サービス共サイコー。たまには、ノンビリ・ハイクです。イイ一日でした。





[11月16日\(日\)晴・度](#)

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年11月16日(日)04時38分4秒

四国お遍路・報告4

女体山を30分ほど下った行くと大窪寺境内に出た。境内は多くの人で賑やかだった。殆ど紅葉目当ての観光客だった。確かにここの紅葉は見事だった。

山門から入るのでなく、裏口から入る感じで何かパッとしない。寺は88番・結願寺に相応しい、大きく立派だった。本堂と大師堂でお勤め。思ったほど感動・感激はなかった。無事、結願出来て「ご苦労様」の感じだった。

それもその筈で、まだここから1番札所・霊山寺まで、いわゆる「お礼参り」と言われる行程が40Km残っていた。「お礼参り」をしない方も多い。ただ、完全に「結ぶ」意味では、行ったほうがイイかも知れない。

山門を出た所に有名な「八十八庵」(やそばあん)がある。ここで遅い昼食とした。味噌仕立ての煮込みうどんが一番と聞いて注文した。ちょっとしょっぱかったが、うどんは腰が強く美味しかった。

ここからの40Kmは本当に長かった。大窪寺からグングン南下して、取りあえず、徳島自動車道を目指す。自動車道が見えれば約半分。残り半分は最終日に歩く。

明日につづく。今日は、山梨・日向山ハイキングです。



11月15日(土) 晴・5度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年11月15日(土)06時51分24秒

四国お遍路・報告3

「前山おへんろ交流サロン」は、大きく立派な建物だった。恐らく、さぬき市の運営だろう。中にボラの女性数名がいて、お接待をしてくれた。

そして「歩きお遍路者」のみに、「四国八十八ヶ所遍路大使任命書」と、「結願の寺・四季」DVD、そして朱色のバッチをくれた。任命書は、多くの人に四国遍路文化を広めるための大使とあった。私の任命書のNO. は、859。聞き忘れたが、たぶん今年の歩き遍路者

数だろう。

当然、貰わない方もいるから正確ではないが、歩き遍路は、1年で1000名ほど、ということか。

ここを辞して、いよいよ女体山のの上に掛かる。標高0mから約20Km弱歩き、標高776mの山に上る。この向こうに88番札所・大窪寺がある。これを越えなければ「結願」は出来ない。正に「生みの苦しみ」。四国お遍路、最後にして最大の試練であった。(ちと、大袈裟??!!)

そんな訳で、これは「立派な登山」と判断し、お遍路ではあるが、生涯登山リストに加えました。(笑い)

最後の上りは岩場が続いていた。逆打ちの場合、ここを下るのはなかなか厳しそう。ようやく女体山頂上着。やれやれだった。そこには「香川勤労者山岳連盟」の看板があった。

以下、つづく





11月14日(金)晴・5度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年11月14日(金)06時50分18秒

今朝は、今冬最低気温でした。

四国お遍路・報告2

86番・志度寺から出発。5:45だがまだ暗い。四国は暗くなるのが遅いが、夜明けも明るくなるのが遅い。ほぼ真南に向かい進む。

7Kmで87番・長尾寺着。この寺の山門には珍しく梵鐘が下がっている。これは余り記憶がない。まだ時間が早く参拝者がまばらで静かで良かった。これでお遍路は「王手」となった。

長尾寺から山に向かう。最終的には標高776mの女体山を越える。距離は約10.8Km。志度寺は標高0mで女体山まで距離は7Km+10.8Km=17.8Km。こては半端な登山ではない。

途中、前山ダムサイトに「前山おへんろ交流サロン」があった。ここは過去のおへんろ資料が沢山展示してあった。古いものは天明年間(1781年)のもので、今から233年前のお札が展示してあった。

以下、つづく。



11月13日(木) 晴・14度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年11月13日(木)06時22分58秒

[編集済](#)

四国お遍路・報告1

前回最終の85番・屋島寺下（古戦場壇ノ浦）から出発。天気はイイ。壇ノ浦の向こうに85番・八栗寺の岩山が聳えてる。

うどん屋「小田家」前を通過すると参道になり、八栗ケーブル駅に出た。参道をグングン上って行くと標高約230mの境内に出た。

お勤め後、南側の車道を、さぬき市に下って行く。こちらも急こう配だった。下って行くと青菜が見事な畑が広がっていた。静岡にはない野菜だった。畑のババさまに聞いたら、これから出て来る菜花を食べるそうだ。

ここには平賀源内の生家があった。やがて立派な五重の塔が建つ86番・志度寺着。今日はここまで。宿は近くの富士屋旅館。なかなかイイ旅館だった。



[11月12日\(水\)曇・17度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年11月12日(水)09時18分52秒

[編集済](#)

第9回

四国お遍路終了しました。お蔭さまで無事、満願成就
結願を果たしました。

7日(晴) = 13:00、前回最終地の85番・屋島寺下から出発。
16:50、86番・志度寺で終了。

8日(晴) = 5:50、まだ暗い志度寺発。85番・八栗寺から女
体山(776m)を越えて12:51、88番・大窪
寺着。ここでめでたく「結願」した。午後はここから
30Kmの1番・霊山寺目指す。17:00岩野付近
で終了。この日は何と、49000歩・約32Kmの
お遍路だった。結果、死にました。(笑い)

9日(雨) = 朝から雨。昨日終了地から1番・霊山寺に「お礼参り」

結局、この日も39000歩歩き、再び死に状態。平凡の道で長かった。生みの苦しみ・・・。

10日(晴) = 朝8:00徳島から和歌山にフェリーで渡り、午後高野山着。さっそく大師に結願を報告と感謝。全て終わった。

12日(晴) = 朝、静岡に向かう。

念願の「結願」だったが、最後までキツくて、案外と感動はなかった。ま、修行に終わりはありませんか。ここで感動している訳にもいれないか・・・。ご苦労様でした。有難うございました。



[11月6日\(晴\)・17度](#)

[返信・引用](#)

投稿者: たかチャン 投稿日: 2014年11月6日(木)17時55分8秒

昨日は

2013年度=17回、2014年度=7回目の伊豆一周ウオーキングでした。コースは、地福院～白浜～外浦～須崎～恵比寿島。天気は曇り・超強風。参加は39名。

台風の接近で天気は荒れ模様。ただ、雨の心配はなかった。地福院から旧道を進み白浜に降りる。物凄い風。半端な風ではない。ただある意味、こんな天気に歩けるのは、「貴重な」体験。

こんな天気でもウインド・サーフィンに興じる輩には驚いた。ま、山で言えば、ガンガン吹雪く冬山に、わざわざ上るようなものか。

砂塵を受けて外浦から須崎に入る。相変わらず「感動的な」海が凄い。展望台で昼食の予定だったが、流石にここでは無理。大人しくバスで頂いた。

午後は須崎歩道から、須崎港に歩き恵比寿島を一周して終了となった。今日のウオーキングは、70Cm設定で3万2千歩でした。帰路入った「踊り子会館」の温泉は、相変わらずイイ温泉です。

明日から、来週はじめまで、四国結願お遍路で、日記は暫く休みます。





11月4日(火) 晴・9度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年11月4日(火)06時55分48秒

[返信・引用](#)
[編集済](#)

今朝の気温は
9度。この秋、初めて一桁に下がった。

毎年、お伝えしていますが夕方、物凄い野鳥の群れ。
この野鳥は、ムクドリのような。

ねぐらが近くの竹やぶ。夕方になると何処からか集まり、
電線にズラーと並んでいる。その数、何千鳥??!!
鳴き声も賑やか。

下を通過の際は、糞に気を付ける。襲われることはないが、
ちょっと不気味ですね。

明日、伊豆一周ウォーキングのため、日記休みます。





11月3日(月)晴・17度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年11月3日(月)09時00分33秒

昨日は

天城・猿山の予定でしたが、天気が悪く結局、箱根・鎌倉古道で歩荷訓練でした。

6:30、キミサワを出発。荷物は15Kg。この程度ならまあまあ。同行のTは何故か空荷。歩荷訓練を確認しなかったとのこと。

上って行くと、小沢歩道の近くの小山に展望台が出来ていた。更に上ると二つの林道に簡易トイレが設置されていた。三島市が力を入れたのか??

別荘地に出てゴルフ場に向かう。汗と滴で全身がビチョビチョ。
ゴルフ場の脇にマツムシ草とウメバチ草が沢山咲いていた。自然のものか??

11:30、山中城跡に下って終了。下りは長いのでHに車で来て貰った。鎌倉古道は、半日の訓練には丁度良いコースです。



[11月02日\(日\)曇・度](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年11月2日(日)04時59分33秒

今月のミステリー

「最後の証人」 柚月裕子 宝島社 301P

主人公・佐方は元検察官で現在は弁護士。いわゆるマチ弁。

検察官は、ある事情で辞めた。

事務所は火の車だが、金になる仕事はせず、面白い仕事を好む。

モットーは、「事件を見るな、人を見ろ」

最初の数ページで完全に騙された。人間の先入観・思い込みは怖い。

しかし、最後にドンデン返しがあった。

秋の夜長にお勧めの一冊です。長泉図書館あり。

[返信・引用](#)

[編集済](#)



[11月01日\(土\)曇・16度](#)

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年11月1日(土)09時02分41秒

Aさま、投稿ありがとうございます。
赤オジサンの車は、残念ながら「白軽トラ」でした。
フンドシは赤かも知れませんか？！！（笑）

さて、仙丈ヶ岳・戸倉山の登山地の市野瀬は、秋葉街道だった。
秋葉街道は「塩の道」として知られる。「塩の道」は、塩のみならず、
要するに生活物流の道だった。

代表的なものに、千国街道・三州街道・伊那街道などがある。
この市野瀬の道は、静岡・相良海岸から北上し、水窪から青崩峠
を越え、地藏峠を経て、分抗峠をまたぎ、諏訪に達する。最終的に
日本海・糸魚川に到着する長大な道だ。

来週、四年半の四国お遍路が無事終了する。次に何をやるか？？
だが候補として、熊野古道が上がっているが、山岳景観を楽しむ
部分では、こちらに軍配が上がりそうだ。



[Re: 10月31日 \(金\) 雨・11度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：三島市のA 投稿日：2014年10月31日(金)18時39分59秒

- > 下山時、上って来たオジサンは、真赤っかだった。
- > ここまで「赤にこだわった」オジサンは、見たことがない。

この人は多分、自家用車も、赤の似合うイタリアのクルマだと思います（笑）
フェラーリとかアルファロメオとか……

それと、山行に犬を連れて行く件ですが、私も良く見ます。
先日見かけたご夫妻などは、何とザックにワンちゃんを入れて担いでいました。
きっとお留守番が苦手な犬じゃないかと。
犬は家族の一員なんでしょうね。

[10月31日 \(金\) 雨・11度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年10月31日(金)09時05分24秒

[編集済](#)

戸倉山

下山時、上って来たオジサンは、真赤っかだった。
ここまで「赤にこだわった」オジサンは、見たことがない。

周りの紅葉は完全に負けていました。

ま、歳を重ねて弩派手もイイかも。

人間は赤志向と青志向があるそうです。

重ねて居住帯もあって、暑い地方は赤系、寒い地方は青系とのこと。

ちなみに、私は青系希望ですが・・・。(笑い)



10月30日(木) 晴・12度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月30日(木)06時34分21秒

戸倉山

で会った豆柴犬「ハナ」。大人しく超可愛い犬だった。

歳を重ねると動物に癒される。毛並みがよく賢い顔。

家中で飼っているようだ。

犬がオジサンと上って来て、思わず「お幾つですか??」と聞いたら、

オジサンが自分の歳と間違って「65歳」と応えたのには、笑ってしまった。

そのオジサン、70歳くらいと見たが、私より若かった。

「ハナ」は7歳だった。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

だが、本来犬は山岳に連れ込むのは好ましくない、と言われる。
病原菌を持っているし、高山においては、雷鳥など小動物を追いかける。

ま、この程度の低山なら、それほど大きな影響はないと思いますが
・・・。

皆さん、雪山にも結構連れて来ますね。犬は寒くないのかね??
雪対策の足カバーをした犬も見ますね。(笑い)



10月29日(水) 晴・14度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年10月29日(水)08時08分7秒

[編集済](#)

戸倉山

(伊那富士) 頂上には、立派な「薬師如来」石像が鎮座して
いた。

今まで、数々の山に上っているが、そもそもこれ程大きい、
石製の仏様を見たのは初めてである。(あるかもしれない
が、記憶はない) ネットでは、那須岳等、数々あるよう
です。

山々の頂上に祠は沢山ある。明治までは神様・仏様は一緒
だから、祠は神仏両方を祀ってあったであろう。

ここは元々、村人の「諸病平癒」を願い、行基上人が木彫りの薬師如来を納めたのが、始まりと聞いた。有難いことである。



10月28日(火) 晴・10度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月28日(火)08時41分43秒

戸倉山

報告書をHPに上げました。

報告は、そちらからご覧ください。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/

[返信・引用](#)

[編集済](#)





10月27日(月)晴・16度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年10月27日(月)10時09分40秒

[編集済](#)

仙丈ヶ岳

地藏尾根偵察に行ってきた。参加は2名。

この尾根は過去、1979. 12/30～1/1、1996. 11に上っている。

今回の目的は、今冬計画している地藏尾根を何処から上るか？の偵察だった。結果は、1979年・1996年に上った、田城原コースは、途中にあった集落がなくなり林道が通行止めになり、現在は利用不可が分かった。

従って今冬は「孝行猿」と呼ばれる、柏木集落から上ることになった。ここは標高約1150mだから、仙丈ヶ岳まで2000m近い標高差がある。

仙丈ヶ岳は、一般的には北沢峠から上る。こちらの標高は約2000mで標高差は約1000m。上るなら断然こちらのが有利だが、そこはそこで強いて標高差がある尾根をやろうということ。

地蔵尾根の偵察は取り付きがわかれば概ね終了。で、残った時間はどうするかだったが結局、三峰川（みぶかわ）対岸に聳える戸倉山（伊那富士・1681m）に上ることになった。

以下、明日の報告です。



10月24日（金）晴・11度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月24日(金)06時58分26秒

鳳凰三山

地蔵岳といえば、「オベリスク」である。オベリスクとは？

古代エジプト（特に新王国時代）期に製作され、神殿などに立てられた記念碑（モニュメント）の一種。近代および現代においては、エジプトに拠らず欧米の主要都市の中央広場などにもなどにも建設され、その地域を象徴する記念碑である。

オベリスクの名称は後世のギリシャ人が obeliskos（串）と呼んだのが起源で、当時のエジプトでは「テケン（保護・

[返信・引用](#)

[編集済](#)

防御)」と呼ばれていた。(関連HPから)

その象徴的姿は、北アルプスの槍の如く、かなり遠方からも確認できる。このオベリスクに初登攀したのは、「日本アルプスの父」と言われる、宣教師だったウオルター・ウエストン。

1904年夏だった。どのような方法で上ったか??有名な話だが、「ロープに石を結び、それを投げて引っ掛け、手ががりとして上った」という。

先日、そのオベリスクにTが上った。天辺で万歳をした。下から拍手が湧いたそうだ。若い女性も上ったらしい。Kは残念ながら途中でアウトだった。また、挑戦して下さい。

明日から登山の為、日記は休みます。鳳凰の報告書アップしました。ご覧ください。





10月23日(木) 雨・12度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月23日(木)08時26分18秒

この寒さでは

富士山は、また雪でしょうね。

昨日は、10月度富士山ウォーキングでしたが、雨中止でした。ここ数年間、土日以外、水・木で月3回行事を行っていますが、雨中止は何年か振りのことです。

山旅の楽しさに他登山者との交流があります。登山道の途中、山小屋、テント場など、多くの場合「一期一会」ですが、それなりに楽しいものがあります。

鳳凰小屋では、東京のFさんたちと交流がありました。

写真・下は、Fさん撮影。





10月22日(水) 雨・17度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年10月22日(水)08時07分46秒

鳳凰小屋

テント場に着くと何故か若い学生さんが多かった。
周りのテントは殆ど学生。
何か行事??と思ったが、特に行事はなかった。
メッチェン(少女・娘・女子=独)も多い。

参加者が皆、革靴のW大学生もいた。
全員、2万5千円を首から下げ、地理を勉強の某大学生もいた。
当たり前だが、皆若く元気イッパイ。

テン場は一人800ーだが、この際「学割」があっても
イイと思った次第。

若い衆にドンドン山に来て貰いたいですね。



10月21日(火) 晴・17度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年10月21日(火)06時39分10秒

鳳凰三山で

中道経由で薬師岳に上がったら、岩の窪みの水溜りに氷が張っていた。

午後一時ころで天気はまあまあだったから、それほど気温は下がっていないと思ったが、実際の気温はそれなりに低かったのだ。

中道は北側の登山道が多く、行動中は感じないが、休憩すると、とたんに寒さを感じた。寒い中の行動は、痙攣に注意が必要。

痙攣になりやすい人は、休憩時は止まらないで、足踏みなどをしたほうが良い。休んで体温が下がると、とたんに痙攣するが多い。

痙攣は特効薬がない。横になり温かくし軽いマッサージ

ジをするくらいだろう。ただ、山では十分な措置は出来ない。従って痙攣する前に十分な水分摂取・塩分の補給・体を冷やさないなどの工夫が必要。

観音岳の日蔭には先日の降雪の残雪があった。昨年は同じ時期甲斐駒で大雪だった。待望の雪山は、もうそこまで来ているようですね。



10月20日(月)晴・13度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年10月20日(月)09時07分47秒

鳳凰三山報告

鳳凰から帰りました。今回は急遽、Lの独断と偏見で??
中道経由の三山でした。

18日・晴＝中道登山口から薬師・観音・地藏を経て
鳳凰小屋泊(2名)、テント泊(2名)。ただし、2名は
中道標高約2000m付近でリタイヤ。

1. 鳳凰三山を時計回りで上るのは初めて。1日目、鳳凰小屋泊は時間的に余裕があるので、時計回りが効率は良い。
2. 薬師岳で会った高齢組は鳳凰小屋・薬師小屋2泊で歩いていた。
3. オベリスクを若いTが登攀した。
4. テント場は満杯。山ガール・女性の高齢者テント泊も見られた。

5. 小屋は布団2枚に3名位の混雑とのこと。夕食のカレーは美味しかったそうです。
6. 小屋トイレは洋式で清潔で快適だった。
7. 日本酒1合500ー、ビア600ーでした。

19日・晴＝小屋発7:00。ノンビリ下る。でも、ドンドコ沢は効率が悪い。リタイヤ組に青木鉱泉に来て貰い終了。紅葉は二つの台風で落葉してしまい、イマイチでした。温泉は武川の湯(820ー)。

心配された膝は、今朝全く問題なかった。ストックの効用か??
また、温泉のマッサージは効果があるようだ。
むしろ、両太ももが軽い筋肉痛でした。(笑い)



[10月17日\(金\) 晴・13度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月17日(金)09時11分13秒

先日

伊豆一周ウォーキングで、稲取漁港から灯台を経て海岸線を歩いた。

そこには、2年前なかった小公園があった。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

そこは、稲取・志津摩「潮騒の道」徳造丸と呼んでいるらしい。

海岸上のR135にあるおみやげ屋「徳造丸」が作ったようだ。

目立たない所で多くの方は訪れない。稲取温泉に宿泊した方が来るような、どちらからと言えど辺鄙な地。

でも、少し面白いので写真を撮った。

目隠しのGさんは、御満悦のようでした。(笑い)

明日から登山です。日記休みます。



10月16日(木) 晴・11度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月16日(木)06時48分44秒

やっぱり

というか、予想通りというか、今朝の富士山は真っ白だった。

例年、降雪は11月下旬。それから行くと今年は1ヶ月早い。

一昨日の昼間の温度は30度近かったから、これは考え

られない。

ま、今後気温が上がり融ける。融けたり積もったり、次第に冬の装いになっていく。



10月15日(水) 晴・16度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年10月15日(水)06時35分12秒

名車シリーズ

トヨタ・セリカ2000GT・リフトバック
(9月扇沢にて)

リフト・バックの名称が懐かしい。
要するに5ドアである。
トランクのスペースがないので、このような形になった。

色もあずき色がいいね。
2000ccだから、足も速いだろう。
上者は200万くらいで取引されているようだ。

懐かしい車である。



10月14日(火) 晴・20度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月14日(火)06時47分22秒

台風は大したことがなく良かった。

伊豆巡礼で松崎・那賀川に来たら、何人かの方が釣りをしていた。

アユ釣りのようだった。

普通アユ釣りは、友釣りが多いが、ここではエサ釣りをしていた。

丁度、通り掛かったら釣れたりして中々面白かった。



10月13日(月) 台風・16度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月13日(月)06時55分53秒

一昨日、昨日は

第17回・全国連盟自然保護集会在島田市・交流センター「ささま」であった。参加は約90名。

土曜日は、13:00から静大名誉教授・和田秀樹氏が「南アルプスリニヤ線・大地下トンネルの環境影響評価」・・・リニヤは静岡の隆起帯、南アルプスを数分で通過する・・・の講演があった。

やや難しい話だったが、要約すれば、南アルプスは現在年間4ミリ隆起している。そこに大地下トンネルを掘ること、また大量のトンネル残土の処理等、自然に関わる問題を提起。

一方、大幅な人口減が予想される将来、何兆円を掛けてリニヤを作る必要があるのかなど、自然以外の問題等、様々な難問を指摘。

昨日は三つの分科会があり、私はシカ問題に出席した。これまた難しい問題だった。結論は行政と世論を動かすのが最良だった。

長い二日間でしたが、他の交流もあり、有意義な会でした。



10月11日(土) 晴・16度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年10月11日(土)06時40分19秒

巡礼で

松崎・岩科学学校跡に来ると、土地のオジサンが軽トラックで冬瓜を沢山運んできた。

聞けば、「持ってけ(タダで)」という。皆さんワラワラといただいた。

畑に置いといても腐るだけだからと説明。

3～4Kgある重いものだから、担いで運ぶ会員もいた。昨夕、いただきましたが、味はまあまあでした。

明日、全国自然保護集会のため、日記休みます。



10月10日(金) 晴・15度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月10日(金)06時18分16秒

[編集済](#)

今朝は15度でやや寒い。

伊浜から石部（いしぶ）集落に下っていく。
石部は100戸（？）くらいの小さな集落。
家々は海から上がる山道川に沿って急な傾斜地に点在する。

僅かな耕作地には段々畑が広がっている。
この段々畑は有名で、都会の方に年間なにがして貸している。
田植えをすれば育ててくれ、米が実れば貰える制度だ。
先日、収穫の様様をTVでやっていた。

朝早かったが、もう地元のおババが籠を背負って畑仕事だ。
なかなかの御年と見えたが、元気イッパイ。
「ごきげんよう」で励ましました。



10月9日(木) 晴・19度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月9日(木)08時37分47秒

昨日は

10月度・伊豆八十八札所巡礼でした。コースは、伊浜～石部(いしぶ)72番・禅宗院～松崎73番・常在寺～松崎74番・永禅寺～松崎75番・天然寺～松崎76番・浄泉寺～松崎77番・円通寺。天気は晴れ涼しい。参加は27名。

伊浜上から出発。峠を越えると富士山が見えた。棚田で有名な石部集落に降りて禅宗院でお勤め。ここから旧道の峠を越えて無住職の常在寺着。

お勤め後、永禅寺に向かう。2年振りにお母さんに会った。膝が痛いらしいが、まあまあ元気そう。ただ、今年義理の息子さんが亡くなったと聞いた。息子さんは、仁科84番・法眼寺の住職で、まだ60歳代でした。

寺で昼食をいただき、午後の出発。天然寺から浄泉寺・円

通寺を回って終了。約3万歩、20Kmでした。温泉は新しい所を探して楽しんだ。650-で、まあまあでした。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/index6.html



10月7日(火) 晴・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月7日(火)06時10分53秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

先日

伊豆ウオーク時、河津で「イモの花」を見た。

以前、四国でお遍路時、見たことがあるが、久しぶり。

ただ、葉がやや小さくて、変わった品種のイモかも知れない。

植物は、おおむね花が咲くと言われます。

我が畑で、サトイモの花も見たことがあります。

白い水芭蕉的な花でした。

ま、知らない所では、様々な花が咲いていることでしょうね。

昨日の追記 松濤明は、夏期の北岳バットレス中央稜を初登攀した。

当時は、鳳凰三山を越えて広河原に達した。

奥山章は、冬期の中央稜を初登攀した。ちなみにこの登攀は以前、労山会長だった、吉尾弘も参加した。吉尾はその後、冬期滝沢スラブで遭難死する。

明日、伊豆巡礼のため、日記休みます。



10月6日(月) 台風・寒

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年10月6日(月)06時34分25秒

[編集済](#)

今月の岳書

「ふたりのアキラ」 山溪文庫 平塚昌人著

伝説のアルピニスト、松濤明と奥山章を慕い、愛した女性の物語。
冬の北鎌尾根で凄絶な最期を遂げ、井上靖の小説『氷壁』の主人公、
魚津恭太のモデルとされた松濤明。

第二次 RCC を創設し、戦後日本のアルピニズムを牽引した奥山章。
芳田美枝子は、風雪の北鎌尾根に消えた松濤明を上高地で待ち続
けた女性として 『氷壁』のヒロイン、かおるのモデルとなり、
のちに奥山章と結婚して、戦後日本のアルピニズムの発展を見つめ

続けた。

身近な存在であったからこそ知り得た松濤明、奥山章のふたりのアキラの知られざる登山史の断片を、ノンフィクション・ライター平塚晶人が往復書簡で描いた話題作の文庫化。

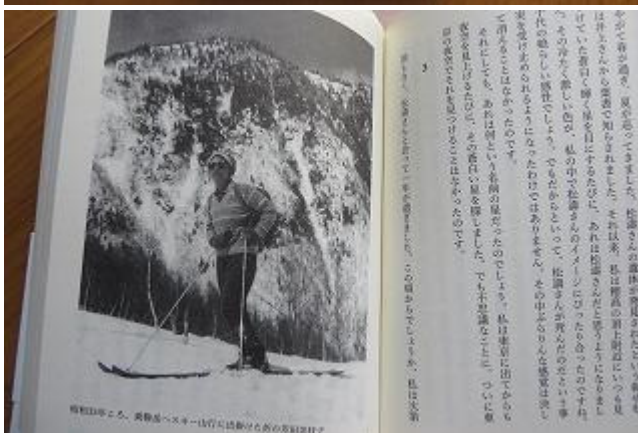
ヤマケイ文庫の『新編 風雪のビヴァーク』（松濤明）、『ザイルを結ぶとき』（奥山章）、そして井上靖の小説『氷壁』を深く読み解くための副読本としても楽しめる興味深い内容です。（関連HPから）

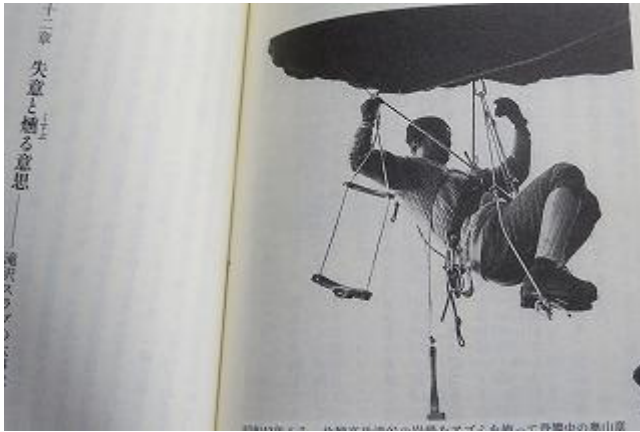
勿論、おふた方とはお会いしたことはない。

だが、様々な書物等で、その人間性がイメージ出来た。

正に二人は「情熱の岳人」（こんな安っぽい表現で申し訳ないが）だった。

ただ、二人とも山と下界の違いはあるが、非業の終焉だった。が、その様が二人には似合っていたような気がする。また、是非お会いしたかった三人（美枝子を含んで）でもある。





10月05日(日) 台風・ 度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月5日(日)04時43分44秒

一昨日

昨日は、富士山・主杖流しでした。天気は晴れ。参加は3名。若手2名は元気がイイので当日参加。私は早朝発はキツイので、前夜五合目で車中泊。窓からの星がキレイだった。ただ、1時ころ出発の輩が外で騒いでいて起こされた。

5：45若手のTとKが来た。トイレを済ませ出発。五合から直接お中道に向かう。天気は良かった。台風に向かっての西風が強かった。

昨年歩いたお中道を進む。ザレていて歩き難い。2回ザレに左足を取られた。2回目に痛めている右膝に負担が掛かり痛くて歩行困難。

結局、箱荒沢を越えた主杖流し手前でリタイヤ。主杖流しは若手に任せた。右膝は7月・御坂黒岳で痛みを感じたが、診てもらった結果、運動過多で大腿四頭筋が発達し過ぎて、それを支える軟骨が出来、それが神経を刺激しているとの診断。治療法はないという。

痛い右足をかばった結果、剣沢で左足のふくらはぎも軽い肉離れになってしまった。ここは無理せず、しっかり治した方が良さそうです。そんな訳で、富士山を仰ぎつつ、紅葉を楽しみ一人ブラブラ帰って来ました。

途中、二人の男女に会った。若手に聞いたら、その二人に沢途中で抜かされたという。更に下山途中、男が二回目の頂上に向かっていたという。!!!恐るべし方。

若手2名は、14時前に五合着。それでも頂上で1時間休憩という。その速さにいよいよ、歳を感じました。ま、Tとは27歳違い。比べたらイカンですね～！！（笑い）



10月3日(金) 晴・19度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月3日(金)06時41分3秒

[編集済](#)

昨日

量販店で変わった種を見つけた。

タマネギの「球根」だった。

通常、タマネギは種を蒔いて苗を育てる。

今がその時期で、ちょうど爪楊枝の先くらいに育っている。

ところが、「球根」とは??

これいかに??

ま、ちょっと高かったが、面白そう。

とにかく、植えてみましょう。(笑い)

明日、山行のため日記休みます。



10月2日(木) 晴・19度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年10月2日(木)08時57分11秒

昨日は

10月度(2013年度=16回、2014年度=6回)伊豆一周ウォーキングでした。コースは、新白田トンネル～稲取～今井浜～河津(昼食)～縄地。天気は朝小雨～晴。参加は33名。

前回最終の新白田トンネルから稲取に向かう。稲取港を歩き、伊豆札所の正定寺で「黒大仏」を見学。

ここから稲取灯台を経て、銀水荘前を通過し、R135に上がり、おみやげ屋「徳造丸」に寄る。

ここで、無料のトコロテンをいただく。トコロテンは、甘味・醤油味がある。勿論、オジサンは、醤油味だ。トコロテンは、太くて歯応え十分で美味しい。

ここから、見高を通過し今井浜を歩く。2年前は、山を越えて河津に行ったが、今回は上りがなく好評だった。河津の着き、桜公園で昼食。ここには「足湯」があり、皆で楽しむ。

午後は旧道を歩き、縄地で終了した。歩数は3万歩。距離は約21Kmでした。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/index2.html



9月30日(火) 晴・19度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月30日(火)06時02分37秒

御岳山

事故は、未曾有の大惨劇である。なんともいいようがない。山岳遭難は種々あるが、火山事故は少ない。今までも、火山噴火はあったが、多くの登山者が上っているタイミングではなかったなので、大きな事故にはならなかった。

今回は、紅葉・土曜日・お昼頃の条件が揃ってしまった。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

被災された多くの方は、頂上または頂上付近で休憩したり、風景を眺めたり、写真を撮っていただろう。

そこに何の前触れもなく噴火した。雪崩とか大雨などはある程度予測は出来る。今回の場合は、正に青天の霹靂で、待ったなしだった。犠牲になった方には、ご冥福を祈るしかない。

また、われわれも今後、焼岳・浅間山・箱根など火山性の山の上る機会がある。今回の件を教訓としなければならない。

明日、伊豆ウオーキングです。日記は休みます。



[9月29日\(月\)晴・20度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年9月29日(月)10時15分4秒

[編集済](#)

昨日は

9月度・さわやかハイキングで、河津七滝～二本杉峠～滑沢峠～二本杉峠～大川端でした。天気は晴れ風あり。参加は12名。

11名は、河津七滝から登山開始。私は車回送のため天城峠から二本杉峠を目指す。

七滝班は、七滝を終え二本杉峠を目指したが、ここは現在通行止めでした。

数年前の大雨でコースが荒れたが、まだ修復していなかった。班は大分苦勞した様子だったが、何とか峠に着いた。ここは歴史的な峠故、早い修復を希望したい。

峠着が早かったので、三蓋山に向かうが、滑沢峠で終了し昼食とした。昼食は例によって「焼き物」を楽しんだ。

この辺りのコースは静かで、他の登山者は見られなかった。唯一、山ランナーが一人いました。





9月27日(土) 晴・20度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月27日(土)10時17分58秒

[編集済](#)

遭難対策

訓練は土曜日終わり、日曜日は富士山御庭付近にキノコ狩りに出掛けた。最初、大沢駐車場から入山とおもったが、恩賜組合のジイさんがいて、山に入るな・キノコを採るな、違反??すれば警察に通報すると、ガーガー怒鳴っている。

この手の方と話しても仕方がないので、御庭に移動。そこには誰も居なかった。あそこはキノコがあるのか??昨年歩いたお中道を逆から進む。ところが、1年前のことは忘れ地形を思い出せない。

キノコはそこそこあった。適当に採取。自信があるのは、花猪口・ショウゲンジくらい。兎に角、なんでも採って行って、下の店で鑑定してもらおう作戦。

花猪口は昼食時、キノコ汁でいただいた。サイコーに美味しかった。同行のT君は痛く感動・感激・感心したようだ。その他のキノコは鑑定して貰い、家でいただきましたが、本当に美味しかったです。

家で食べる場合、最悪を考え、誰か一人食べないほうがイイです。そうすれば、何かあっても病院にすぐ行けます。一家全滅はマズイですね。(笑い)

明日、登山の為、日記は休みます。



9月26日(金)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年9月26日(金)04時53分19秒

[編集済](#)

遭難対策訓練の続き

遭難対策模擬訓練の第3弾は、「転倒して中指を骨折」の想定で、当会が担当した。

これは比較的楽な想定だった。副木をしてテーピング・テープで固定した。副木をしない場合は、人差し指と一緒にテーピングしてもOK。

三角巾の腕吊りは、怪我の程度で、比較的軽症の場合は、前述同様、吊るとかえって歩行困難になり、二次遭難の可能性があるので吊らないほうがよい。

また、どんな場合でも救急車を呼ばないで済む怪我なら呼ばないほうがよい。救急車は地元の病院に搬送するので、後が厄介になる。その辺の判断は難しい。



9月25日(木) 雨・17度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月25日(木)09時01分0秒

久しぶりの

大雨です。畑の野菜が喜んでいます。

昨日は第5回・富士山一周ウォーキング。コースは、河口湖～鳴沢道の駅～バス～船津・胎内樹形～バス～道の駅～鳴沢氷穴～富岳風穴。天気は晴れ～曇り～小雨。参加は20名。

河口湖から出発。少雨で水位が低い。勝山から大嵐を経て、鳴沢道の駅着。ここでバスに乗り船津・胎内樹形に行く。ここはこの辺りでは最大の溶岩樹形。お胎内に潜ると「生まれ変わる」といわれる。

バスで道の駅に戻り昼食と買い物。午後は、鳴沢氷穴に向かい氷穴見学。小雨が降って来た。平日だったが混んでいた。この後は、樹海を通り、富岳風穴まで歩き終了した。



9月24日(水)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月24日(水)04時26分14秒

[編集済](#)

今日は

富士山一周ウォーキングの為、日記は休みます。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/kiroku-6.html



9月23日(火) 晴・18度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年9月23日(火)08時44分58秒

[編集済](#)

次は

S山の会担当で、「歩行中腹痛になって歩けない」の想定。対応者は2名。この場合、怪我でなく病気なので対応はちょっと難しい。ただ、山の状況はヘリ搬出は無理。

対応は、登山口が近いので下ろす。携帯で救助依頼。などだった。下ろすは、2名では難しくとても無理なのでボツ。結局、ツェルトなどを被り、待機するが最良だった。ほか、県境の場合は、携帯が他県に入ってしまう場合があるので注意。

ただ、病気の場合は医師に相談出来れば、連絡してもいい。病気は素人では判断が難しく、悪くすれば手遅れになる可能性もある。

当会では、「レスキュー・カード」を提出して貰い、持病を記入している。最近は「病気遭難」が多い。リーダーは、参加者の持病を把握しておく必要がある。





9月22日(月)晴・17度

[返信・引用](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年9月22日(月)06時43分31秒

[編集済](#)

一昨日は

長者ヶ岳で東部ブロック・遭難対策訓練でした。天気は曇り・低温。参加は41名+講師でした。講師は全国連盟事務局長の川嶋氏。この方は10年前、K2に登頂しているエキスパート。

田貫湖から出発し、まず頂上を目指した。昼食後実践形式で訓練開始。最初に「頂上付近で転倒し右腕に出血した」の想定で、何をしたらイイかを特定の会に対処させ、それに対する意見を他の会員に述べさせた。

ここで大事なのは「まず最初、止血を確実にする」だった。止血をしっかりしなければ、次の手当てもしても駄目。また、腕吊りは、必要に応じて、むやみに吊ることは、かえって逆効果であるの見解。

以下、明日。





9月20日(土) 晴・18度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月20日(土)04時28分13秒

南伊豆町

伊浜、71番札所・普照寺の住職です。一緒に記念撮影に収まっていただきました。

今日・明日は東部ブロック交流会。明日の日記は休みます。





9月19日(金) 晴・15度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月19日(金)06時26分59秒

今朝の

気温は初めて15度まで下がった。従ってシャツは、長袖になった。3000mは、ぼちぼち初雪か??ちなみに初雪は、その年の最高気温後の初めての雪を呼ぶそうです。

富士山など時として、秋口高温になる時があるので、初雪の認定は難しいようです。初冠雪とはまた違う。巡礼で蛇石の常石寺に寄った。ここは40戸くらいの集落の寺。やっていくのは中々大変と聞く。米などは1年分貰うそうだ。

住職は鈴木住職。昭和7年生まれ、御年82歳。私は会うのは4回目だが、まだまだ元気だ。氏は静岡大学で学んだという。当時、静大で学ぶのは相当なことだったでしょう。

氏は毎回帰る時、わざわざ道路まで出て来て見送ってくれる。こんなことまでしてくれるのは、伊豆八十八の住職で氏だけだ。以前は、オミヤゲもいただいた・・・。

次回、2年後またお会いできることを願い、寺を辞した。



9月18日(木) 晴・21度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月18日(木)08時36分11秒

[編集済](#)

昨日は

9月度・伊豆八十八札所巡礼でした。コースは妻良(めら)～蛇石～伊浜で約22Km。天気は晴・暑。参加は31名。

前回最終の妻良トンネルから出発し、海に下って行く。下りきると60番・善福寺。ここは昔、風待ちで勝海舟が宿泊した寺。

次は70番・金泉寺。ここは無住職なので、外でお勤め。ここから標高150mの峠を越えて69番・常石寺着。S7年生まれ、御年82歳の鈴木住職は元気だった。

鈴木住職とお勤め。般若心経が凄く速かった。そのほか曹洞宗のお経を長くやってくれた。参加者に愛知出身のAさんがいて、しばらく住職と一緒にお経を唱えたのに驚いた。愛知の田舎では、当たり前とのこと。

寺でお昼をいただき、午後の巡礼開始。再び標高150mの峠を越えて伊浜の71番・普照寺着。モーレツに暑かった。住職もいて歓談。お元気だった。寺から波勝崎入り口県道まで上がって終了。暑い一日でした。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/index6.html



9月16日(火) 晴・19度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年9月16日(火)05時26分44秒

久しぶりに

絵手紙を描いた。

今まで、毛筆で描いていたが、和紙のハガキの表面が凸凹していて、墨の乗りが悪いので、今回はちょっと一工夫した。

思った通り、墨が凹部分によく入り、キレイに仕上がった。涼しくなって、いろいろ仕事が進みます。

明日、伊豆巡礼のため、日記休みます。



9月15日(月)晴・20度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月15日(月)06時28分11秒

[編集済](#)

別山乗越

を下っていくと、今度は数名の大荷物パーティーに会った。若い学生さんだった。聞けばSN大学生。秋山合宿で来たという。

荷物は35Kgという。重い荷物なのにニコニコ元気イッパイ。女性はいなかった。剣沢定着だろうか。ピッケルも持っていたので、雪渓を上るのだろう。

「頑張って」とエールを送り見送った。



[9月14日\(日\) 晴・18度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月14日(日)06時28分14秒

[編集済](#)

今の時期

山は夏と秋が同居し衣服の選定が難しい。今回は「寒い」と判断し、下は純毛のニッカー、上はカッターシャツ、下着は冬用だった。

2日目は標高が低く、南面の登山だったのでモーレツに暑かった。それ以外は比較的快適だった。3日目は歩行中はイイが、休むと風が冷たく、体はすぐ冷えた。衣服は正解だったが、この辺りの按配がなかなか難しい。

4日目朝、別山乗越から下って行くと、下からニッカーを決めたご夫婦が上って来た。剣・立山全登山者で、今山行4日目にして、初めて見たニッカースタイルだった。

聞けば「歩き易い」という。確かにニッカーは、膝が楽である。ただ、ちょっと重いのが難点。私は短足だが、レビューファのように、長足の方は、ニッカーが格好イイのである。



[9月13日\(土\) 晴・20度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年9月13日(土)06時04分30秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

7月13日

御坂・黒岳の上りで右膝に違和感を感じた。鬼ヶ岳の下りで痛くて堪らなかった。病院に行ったら軟骨が成長して筋肉を刺激しているという。手術するまでもない。しばらく様子を見ましようだった。

それから約2ヶ月。剣沢を下っていた。右膝不調なのでアイゼンを付けて下った。しばらく下ったら今度は左ふくらはぎに「ビビビ」と激痛。軽い肉離れの様な感じだった。肉離れは十数年前スキーで右ふくらはぎを損傷しているので感じは分かった。ちなみに、この右ふくらはぎは、現在でも完治していない。

ともかく引き返すわけにもいかないので、泣き泣き歩いた。池の平小屋で風呂に入り、入念にマッサージ。お蔭でメインの北方稜線は無事こなした。

膝は49年酷使している。剣に来る前々日、伊豆ウオーキングで22Km歩いたのも悪かった。そんな訳で今週の山はお休み。若い衆に任せました。つくづく「齢（よわい）」を感じる今日この頃ですね。(笑い)





9月12日(金) 晴・18度

[返信・引用](#)

投稿者：**たかちゃん** 投稿日：2014年9月12日(金)09時31分46秒

[編集済](#)

池の平小屋

は、現在では少なくなった、山小屋らしい山小屋だ。こんな山奥に何で小屋と思うが、元々は鉾山の作業小屋が発展したものだ。(剣岳一周時、スキーで来たこともあるが、春は完全に雪の下)

だから今でも、小窓雪溪に行くのに池の平山経由では物凄い労力を必要とするので、昔の「鉾山道」を利用する。これは有難い遺産である。

15年前訪れた時、ビアが冷えてなくて美味しくない。だから、バケツを持って平の池に降りて、雪溪の雪を持って来て冷やした。これは良かった。

ここの売りは「風呂」である。現在は露天の五右衛門風呂と屋根付きの風呂と二つある。15年前は、ドラム缶風呂でビアをやりながら、八ツ峰を仰いだ。

そもそも山小屋で「風呂」に入れるなんて信じられないし、疲れた体にはサイコー。勿論、小屋の努力はある。これで労山割引で9000-は安い。

現在の管理人さんは、労山元愛知県連の方。写真の方は、いかにもそれっぽいが、この方はお手伝い。その他、ボラで荷揚げの方もいた。20Kg背負って、ハシゴ谷から来たそうだ。

いや～、あの二股からの550mの上りをよく来ます。聞けば荷揚げ品は、小屋の方がいただく美味しいもモノのようでした。(笑い) いずれにしても、一度は行ってみたい山小屋ですね

。



9月11日(木)曇・22度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月11日(木)05時21分43秒

[編集済](#)

剣岳は

ある意味因縁の山だ。1989年5月4日12時20分、M 労山春山合宿で早月尾根を上り、剣沢に向かっていたY君(34歳)は、前剣を下降時、東大谷(ひがしおおたん)に滑落墜死した。

メンバーは6名。平均年齢は40歳。Y君は2番目に若く雪山の経験は浅かった。早月尾根は、その年の冬山合宿に向けての偵察・訓練登山だった。

5月初めの前剣は嫌らしい。ベッタリ雪が付いた雪壁になる。荷物が多い場合、出だしは後ろ向きで降りる。Y君は雪壁に入る直前に滑落した。下から目撃したが、一瞬の出来事だった。

今から25年前。当時のメンバーも2名亡くなり、登山を続けているのは私だけになった。先日、遭難地点に立ち手を合わせた。他のメンバーは、そのことを知る由もなかった。

前回、北方稜線に行ったのは、1999年8月だった。山行時、義父が入院中だった。ただ、危篤性はなく当分大丈夫で出かけた。ところが阿曾原温泉小屋で家に電話したら、亡くなったの報。

しかし、私はリーダーで参加していた。ここで、帰る訳に行かなかった。苦しい山だったが、何とか頂上に立った。その時、滂沱と涙が溢れた。

メンバーは怪訝だったが、初めて事情を説明した。親不孝な息子だった。道楽をこいていれば、親の死に目に会えない典型的な例だった。

今回は頂上でオヤジに、そのことの許しを請うて来ました。



9月10日(水) 晴・21度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月10日(水)06時50分6秒

北方稜線

の記録を改めて見直したら、15年前の1999年だった。コースタイムを調べた。

	今回	前回
池の平小屋発	4 : 15	3 : 55
小窓	6 : 05	5 : 45
三の窓	9 : 30	7 : 50
剣岳	12 : 39	10 : 10

だった。今回時間が掛かったのは、前半ガスでルートの間違えたり、テント泊の疲れ、人数が多い、が理由。

次回??!!は、あるかないか分からないが、行くなればやっぱり阿曾原温泉小屋からがイイでしょうね。

写真・上=朝、出発時、池の平小屋

- ・中=恐ろしい雪溪の下り
- ・下=池ノ谷 (たん) ガリー



9月9日(火) 晴・22度

返信・引用

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月9日(火)08時51分23秒

編集済

剣岳

北方稜線に行って来ました。全体的に「厳しい山」でした。今回は富士宮・あさぎり山の会との合同交流山行。参加は、あさぎり6名(男2名・女4名)＋麗峰(後藤・千葉)。

5日(金) 雨＝10：15、雨の中室堂発。13：20、剣沢着。

15：00頃物凄い雨の後、晴れた。

6日(土) 晴＝6：24、剣の雄姿を見ながら出発。真砂沢小屋

から仙人小屋に向かう。三の窓出合から急登。モーレツな暑さに大バテ。池の平小屋の風呂は有難かった。

7日(日) 雨のち晴＝4：15、小雨の中出発。暗い鉾山道を慎

重に進む。小窓雪渓直前で富士宮の女子が滑落しトラロープに逆さにつる下がる。すぐ駆けつけ引っ張り上げ、事なきを得た。

霧で北方稜線のルートが難しかった。それでも小窓王・発射台あたりから晴れ始めた。

12：39、待望の剣岳着。16：18、ヨレヨレでBC着。行動時間は12Hだった。

8日(月) 晴＝6：38、剣沢発。室堂着9：48。長い4日間

の山行は終わった。

北方稜線は12年ぶりだった。記憶は薄れルーファイが難しかった。前回は、阿曾原小屋(小屋泊)～池の平小屋(小屋泊)～北方稜線～剣岳～早月尾根で、荷物は少なく楽だった。今回のコースのが労力は多いと感じた。

いずれにしても、今後はテント泊の長い山行は厳しいと感じました。

ベスト・ショット

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/page300-8html.html



9月4日(木) 晴・23度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月4日(木)06時47分41秒

[編集済](#)

昨日は

9月度・伊豆一周ウォーキングでした。コースは、城ヶ崎海岸～八幡野港～浮島温泉郷～旧道～伊豆大川～伊豆熱川～片瀬白田～新稲取トンネル。天気は晴れ。参加は31名。

城ヶ崎海岸から出発。八幡野港から裏道を辿り、浮島温泉郷を通過。ここは「私有地」なので一般は通行禁止になっている。途中、若者が朝の掃除をしていたが、挨拶は気持ち良かった。

旧道に上がり、ひたすら歩く。先月に比べると日向は暑い、日陰は涼しい。約3時間歩いて熱川着。ここの「ほっとば〜く」で昼食。「流れる足湯」があって良かった。

午後はモーレツな日差しの下、片瀬白田着。ここで伊豆札所の東泉院に寄る。丁度、住職の金田ラウスカナミさんがいた。挨拶をして貰う。

ここから最後の踏ん張りで、新稲取トンネルに上がる。兎に角暑い。トンネル前に着き、今日は終了。暑い中、ご苦労様でした。

明日から、北方稜線のため、日記しばらく休みます。



9月2日(火) 晴・20度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年9月2日(火)06時31分17秒

先日

[返信・引用](#)

[編集済](#)

富士吉田市で「御師・旧外川（とがわ）家」を見学した。「御師」の家とは、現代流に言えば、登山者の民宿のようなもの。

ただ違うのは、宿泊するだけでなく、富士山信仰登山者のために、宗教的意味の祈祷を行い、神仏の仲立ちを行った宗教者だった。

宿泊費は現在なら6000くらいだったという。弁当など木製の箱に入れて、運搬専門の方が運んだようだ。

私は以前、海拔0mの千本浜から2日間で富士登山をした。山より下界の道が長くて閉口したが、機会があったら御師の家から、白装束で上るのも悪くないかなと思う。現在も東京では、小規模ながら講登山を行っています。

明日、伊豆ウオークのため、日記休みます。



9月1日(月)曇・22度

[返信・引用](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年9月1日(月)06時44分28秒

[編集済](#)

昨日は

鷺頭山ロック・ガーデンで岩トレでした。天気は晴れ。参加は2名。岩場はそれ程暑くはなく、他登攀者は1名。

この方は、前回もいた単独の方でした。ちなみにこの方、腰にガム・テープを下げていましたが、何に使う??んでしょね。

今回は剣岳・北方稜線の訓練と懸垂下降時の固定方法の習得が目的。固定方法は上手く行った。

なんだかんだでしたが、午前中で終わりました。久しぶりの前回より体の動きは良かった。定期的に岩トレの必要性を痛感。岩登りのための岩トレでなくても、やった方がイイ。

次回は正面壁左の「マミちゃんルート」をやりたいね。





8月31日(日)晴・21度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年8月31日(日)05時39分13秒

富士吉田市

北口本宮・富士浅間神社は、26日は火祭り宵祭り、27日がススキ祭り。

27日、富士山一周ウオーキングの昼食は、浅間神社だった。境内はまだ昨夜の余韻が残り、何となく華やか。新聞記者が取材をしたり、外人さんも多かった。

拝殿の前で「樽酒を配っている」の話で皆、ワラワラと赴く。最初は権禰宜さん、後から巫女さんがやっていた。ひしゃくに一杯いただく。

美味しかった！！杉の香りが堪らない。久しぶりの樽酒だった。話によるとTさんは、粘って三杯やったそうだ。巫女さんに聞いたら一杯が原則だそうだ。ただ、Tさんはお賽銭を五百円入れたそうだ。

昨日の正解＝職人??が枝を払いすぎて、2～3本枯れてしまったので、樹勢復活のためだそうです。
それにしても本職がそこまで、やりますかね。



[8月30日\(土\)曇・20度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月30日(土)06時06分55秒

[編集済](#)

たかチャンの珍借景

富士吉田市、北口本宮・富士浅間神社東南の正一位漣神社（名称が変わっているが）の珍借景。

ノッポの杉の木にグルグル布みたいなものが巻かれている。大きな木なので遠くからも目立つ。

昨年ころから神社の杉の木がこんな状態だった。参加者の皆さんの意見は、

1. 杉の葉が落ちるので抑制している。
2. 杉が病気になった。
3. 標高が高い地なので防寒のため。
4. カブトムシが入るのを待っている（笑い）、などなど。

近くのオジサンに聞いたが、要領を得なかった。
で、ススキ祭りの宮司さんに聞いたら、何の事は
なかった。
正解は明日です。皆さんも考えて下さい。

富士山一周ウォーキング http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/kiroku-6.html



ウオーキング

は、買い物の楽しみもある。この時期、忍野は「とうもろこし」。「とう」と付くから「甘い」。忍野は標高約950m。昼間高温で夜間低温。これが穀物に「甘さ」を生む。

忍野八海手前の店で毎年購入。20本購入し、茹でて冷凍し、一年間使う。価格はオジサン選別で一本100-。自分で選別すると130-。オジサン選別の場合、太いのと細いのを微妙なさじ加減で入れる。

今回も多人数で押しかけたので、一袋100-のシトウを20袋サービスしてくれた。これは初めてだった。早速、反省会で炒めてもらったが、サイコーに美味しかった。

ウオークでの買い物は、お母さん方に人気があります。



8月28日(木)曇・21度

[返信・引用](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年8月28日(木)08時58分39秒

[編集済](#)

昨日は

8月度・富士山一周ウォーキングで、花の都公園～忍野八海～北口本宮・浅間神社～河口湖でした。天気は、小雨～晴れ。参加は19名。

花の都公園では小雨だったが、次第に晴れて来る。ファナック前を通過し忍野に向かい、まずは出口池に寄る。ここも構成遺産になっているようだ。

直ぐ近くに例の「モロコシ屋」がある。甘い甘い一本百円のモロコシを皆が購入。全部で100本位買ったか。この先から忍野八海を訪ねる。

皆さん、豆腐を食べたり、ヨモギ饅頭を食べたり、食べる方が忙しい。この先で、またまた例の「無料のソバ・うどん」をいただく。結構お腹がイッパイになる。運転手を含め、20名分提供し、採算は??である。

ここから昔の峠道を辿り、富士吉田市に降りて、北口本宮・浅間神社を訪れる。昨日は「吉田火祭り」の宵祭り、今日はススキ祭り。町内は賑やかだった。

神社で昼食をいただき、御師・旧外川（とかわ）家を見学する。30分女性が説明してくれた。なかなか面白い話を聞いた。これで、団体料金80-は安い！！

ここから1.5時間歩き、河口湖に達し、この日のウォーキングを終了した。





8月26日(火)曇・25度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月26日(火)06時18分35秒

[編集済](#)

鬼ヶ岳

で隊は、鍵掛峠経由・4名と雪頭ヶ岳経由・8名に分かれた。コースの区切りとしては、勿論鍵掛峠がイイ。以前は必ず鍵掛峠経由だったが、最近は雪頭ヶ岳経由が多い。

ゴールは両者とも根場（ねんば）。タイムは前者が、2：30。後者が、2：10。後者は下部に堰堤が出来、コースが少し変わっているが、時間的には大差はないだろう。

4名の下山は速かった。途中、無線連絡したら鍵掛峠まで45分だった。私も車を回収するので早めに下ったが、車で出発時下った来た。時間は約1時間45分。従って鍵掛峠から根場まで1時間半を1時間で下った訳。

聞けば、若手のTがトップで、後ろからクレームが付かない程度に「ゆっくり飛ばした」そうだ。こちらは足はガタガタ、膝はガクガク。4名は、会でも若い人たちだったが、若い人は元気がイイ。こんな風に若い力が台頭してくれば、嬉しいですね。

明日、富士山ウオーキングのため、日記休みます。



8月25日(月)曇・25度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月25日(月)06時24分40秒

[編集済](#)

昨日は

8月度・さわやかハイキングで、御坂・十二ヶ岳でした。天気は晴れ・曇り・晴れ。参加は12名。

文化洞トンネル発6:50。毛無山まで急登。モーレツに暑い。毛無山の富士山は素晴らしい。ここから、一ヶ岳、二ヶ岳とピークを数えながら進む。

最後の十二ヶ岳は厳しい上り。吊り橋手前で逆コースの二人に会った。先の話の聞くと、レンゲショウマ・アサギマダラもOKとのこと。ここには綺麗なソバナが咲いていた。

十二ヶ岳を下ったところでアクシデント。大したことがなく良かった。足元注意。油断禁物。金山ではアサギマダラを2頭観察。節刀ヶ岳に上り昼食。お腹が減って美味しかった。Oさん手製の梅干が逸品。

鬼ヶ岳で鍵掛峠隊4名と雪頭ヶ岳隊と分かれる。ここは無線が活躍。4名は「ゆっくり速く」歩き、驚異的な時間で下って来た。雪頭ヶ岳は、レンゲショウマ・マツムシソウが良かった。途中、最近見なくなった、フシグロセセンノウが咲いていた。お花を愛でつつ、ゆっくり下山。14時根場着。下界はモロ暑かった。

温泉は天母の湯。風呂上がりの生はサイコーでした。今回は、F通の仕事で石川県から長期出張のKさんがゲスト参加。雄大な富士山を堪能してもらい良かった。残暑厳しい山でしたが、イイ山でした。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/



8月23日(土) 晴・28度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月23日(土)06時54分55秒

伊豆

ウオーク時、城ヶ崎海洋公園のかき氷。暑い日だったので、皆さん食べていました。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

オヤジ連中は生でした。価格は650ー。小ジョッキくらいで、飲みではなかったです。

明日、山行のため、日記休みます。



8月22日(金) 晴・28度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月22日(金)05時34分30秒

[編集済](#)

城ヶ崎

海岸で、再び「ポット・ホール」に会って来た。今回は潮が心配されたが、前回より波も穏やかで、安心して観察が出来た。

仲間のジオ・ガイドさんに聞いたら、この「ポット・ホール」は、他にもあって、その一つが最近「盗まれた」そうだ。こんなモノどうやって持って行くのか摩訶不思議。

持って行って、床の間に飾るのだろうか??!! (笑い) いずれにしても、非常に貴重なモノ。盗まれないように、気を付けた方がイイね。



8月21日(木) 晴・26度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月21日(木)06時52分5秒

[編集済](#)

昨日は

8月度・伊豆ウオークで川奈～富戸～城ヶ崎海岸～伊豆高原駅下でした。天気は快晴・猛暑。参加は39名。下土狩は朝小雨が降ったが、次第に晴れ川奈に着いたら快晴で早くも暑い。川奈崎灯台を訪ね、川奈ゴルフ場を歩く。ここを歩くのは初めてだったが、特に問題はなかった。

富戸駅手前の裏道であるべき道がなく戻る。城ヶ崎海岸に入り暑さは猛烈。だが平日にも関わらず、観光客は多かった。海洋公園で昼食。余りに暑いので生を二杯やってしまった。一時間半休憩。

早くも「温泉」の話があったが、午後も頑張る。蓮着寺から自然観察コースに入り、ポット・ホールを見学。潮がよく手で触ることも出来て幸運。

一時間半歩き、14:00、伊豆高原駅下で終了。赤沢温泉で疲れを癒した。兎に角、猛烈に暑い一日でした。



[8月20日\(水\)晴・__度](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年8月19日(火)20時00分36秒

今日は

伊豆ウオーキングのため、日記は休みます。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

写真は、Kさん



8月19日(火) 晴・27度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月19日(火)06時57分23秒

一昨日の続き

渡渉（としょう＝川・沢を渡ること）は、危険で難しい。
理由は、

1. そもそも登山道でない所を歩く訳。登山道でないので整備

[返信・引用](#)

[編集済](#)

されていないし、何処を渡るが最良の道標もない。

2. 渡渉は概ね緊急時が多い。従って沢足袋など準備がない。
登山靴もしくは素足で渡るが、登山靴は滑るし、素足は痛いし水の冷たさは相当。
3. 渡渉は殆ど増水時が多い。水の圧力は見た目ほど易しくない。
ましてや荷物があって不安定。流れで平衡感覚もなくなる。

ま、そんなこんなで事故が絶えない。私の仲間も黒部上廊下で「止めろ～」を無視して渡り、流された事がある。幸い、比較的平坦な所・下に滝がなかった、ことで大事には至らなかった。

ザックの浮力でプカプカ浮きながら流される様は、正に「カッパの川流れ」だった。笑い話で済めばイイが、前述の恵那山の事故は悲惨だった。

どうしても渡渉しなければならない場合は、

1. 単独でなく、最低でも三人くらいでスクラムを組んで渡る。
こうすれば一人がコケそうになっても仲間に支えて貰える。
2. ザイルがあれば、最初の一人は空荷で渡り、ザイルを張り渡る。
ただ、ザイルは用意してない場合が普通。
3. 闇雲に突っ込まないで、流れが穏やかな場所を探す。

しかし、基本は「水が引くまで待つ」です。一番簡単だが、一番出来にくい基本ですね。





8月18日(月)晴・26度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月18日(月)06時06分36秒

[編集済](#)

昨日は、
金時山を2回楽しみました。(反時計回り)

昨年、一回経験している。再挑戦。天気は下部は晴れ。上部は霧と風。参加は1名。
昨年、電車で行き帰りが左右されたので、今回は車で行った。足柄駅発7:24。今回のテーマは「ゆっくり歩く」「新しい靴の感覚を掴む」

例によって誰も居ない静かな山。新柴コースは、これがイイ。林道8:32。駅から大体一時間。足柄峠からの道9:25。ここまで概ね2時間。1回目の頂上9:50。ここまで何故か水は1回も飲まなかった。

乙女峠10:36。ここまで約3時間。金時神社11:18。2回目の金時山12:32。下から約5時間。新柴は良かったが、南面はモーレツに暑く、フラフラで死にそうだった。(笑い) 夏は止めた方が無難。

頂上で1時間弱の大休憩。ロングを2本やってしまった。それでも尿意はない。南からの風がサイコーに快適。いつまでも居たかった。先日と違い頂上は空いていた。夏休みも終わりか。

ブラブラ下山。新しい靴は、グリップが良く安心・安定。ま、高いだけのことはあった。誰かに会うか??!!の期待だが、結局、誰にも会わなかった。風だけがザワザワ。

下の集落で昨年大量に採った「ミョウガ」を探したがゼロ。畑仕事のオジサンに訳を聞いたら、「既に採られたのでは」とのことだった。残念でした。暑い中駅まで歩いた。15:20。約1時間休憩で、実働7時間の山でした。

金時山データ・バンク http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/500-19.pdf



8月17日(日) 晴・26度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月17日(日)05時20分59秒

北アルプス

で水難事故が多発した。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

このところ静岡・東京などは連日の猛暑で雨は少ないが、西日本・北アルプス方面は、場所によっては、豪雨が続けている。

そんな中の水難ニュース。たまたま昨日、羽根田治の山岳遭難本で新穂高周辺の水難事故例を見たばかり。新穂高周辺の水難事故は過去多い。

以前、我々の仲間も恵那山の沢で流されて死亡事故を起こしたことがある。過去に学ぶ……。これがなかなか出来ないもどかしさがある。

今日は金時山で訓練です。写真は、Kさん撮影。



8月16日(土) 晴・26度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年8月16日(土)06時34分24秒

落花生

を収穫した。毎年、収穫は9月だが、今年は猛暑が続いたためか、育ちが良く、収穫と相成った。

美味しい。サイコーだった。落花生は独特の匂いがある。あれもイイ。収穫し丁寧に水洗し、くびれの部分にハサミで亀裂を入れて茹でる。これは塩が回る様にである。

作るのは「茹で落花生」。甘く柔らかで美味。ビアにはよく合う。
今年は沢山作ったので、しばらく楽しめそうです。



[8月15日\(金\)曇・25度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月15日(金)06時23分0秒

今朝は少し涼しい

伊豆・珍借景

南伊豆町上小野の珍借景。コンクリで固めた崖の排水穴から逞しい樹木が出ていた。

排水穴が塞がれてマズいかな??!!



8月14日(木)曇・25度

投稿者：**たかちゃん** 投稿日：2014年8月14日(木)09時04分46秒

[返信・引用](#)
[編集済](#)

昨日は

8月度・伊豆巡礼。天気は晴れ猛暑。参加は30名。

7月最終の龍雲寺から出発。八声トンネルを越えて一条に下る。早くも玉の汗。最初の寺、玄通寺から最福寺向かう。両方とも無住職だが、お盆で檀家の方が掃除をしていた。

ここから岩殿寺に進む。ここも無住職。南伊豆は無住職寺が多い。過疎・人口減で檀家が減っ

て寺はやっていけない。次の安樂寺に行く。ここは立派な寺だが、やっぱり無住職。11時を回ったので、ちょっと早いが昼食にした。

午後は近くの東林寺から法泉寺へ向かう。ここも両寺とも無住職。結局、昨日は全て無住職だった。ご朱印は、檀家の方がやってくれた。法泉寺から妻良（めら）トンネルまで歩いて終了。兎に角、モーレツに暑い一日でした。帰りは大渋滞で参りました。

長泉八十八巡礼会

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/index6.html



富士山

頂上で昼食時、ビアを一本やってしまった。写真・上の店で買った。価格は650-。やや高い。ワンカップは500-。量はビアのがあるか。高度と重量は価格に比例する。

ちなみに、このオジサンラジカセでJAZZを聞いていた。「私もJAZZが好きだ」といったら、(流れているのは)上原ひろみと言った。若いね。

頂上には、自販機もあった。以前あったか記憶は定かでない。聞けば、数年前からあるという。世界遺産審査には引っかけられないのはオカシイね？

何も自家発電の電気を使って自販機はないだろう。土日は登山者が多いから、自販機が手っ取り早いということか。会話も生まれない。いやはやである。

PS 明日、伊豆巡礼で日記休みます。





[8月11日\(月\)曇・26度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年8月11日(月)07時17分51秒

[編集済](#)

富士山

富士宮口五合目に「富士山保全協力金」の受付があった。報道では、静岡県・山梨県で7月25日～8月3日の10日間で約3500万円集まったという。

4登山口で10日間で約35000人の登山者が協力したということか。

実際は私の様に「協力拒否」(趣旨理解不十分者)・夜間登山者もいつから、実数はもう少し多いだろう。

4登山口で須走・御殿場は多くない。特に御殿場は少ない。富士宮・富士吉田がメインと考えてよいだろう。従って富士吉田が約20000、富士宮が約15000くらいか。

10日で割れば、1日平均1500～2000人。そのくらいだろう。

私たちが入山した6日は、期間外(??)だったのか、全く「宣伝・アピール」などなく、どうでもイイ感じだった。それでも我が隊の善男善女11名は、シッカリ協力し、バッジを貰い嬉々としていた。

今回は社会実験で行ったらしい。そもそも「協力金」の名の「入山料」は、過去何処の山でも実施したことはないから当然違和感はある。

このお金で環境保全を行うなら、例えばトイレは無料にすべきだろう。現在は1回200-(頂上はカンパ)2～3回行えば大変である。

また、最大の疑問は、富士山の八合目以上は浅間神社の土地。以前、浅間神社は「富士山は国民の宝。誰でも気軽に上ってもらいたい」のメッセージを発し、奥社に入るに金銭は不要としていた。

今回の協力金（入山料）は、その浅間神社の意向にも反するもので、理解は難しい。使途・浅間神社問題がハッキリすれば私も協力する次第です。



8月10日（日）台風・24度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月10日(日)06時39分48秒

[編集済](#)

富士山

で「夕日の影富士」を見た。

通常、影富士は頂上付近で、朝日で西側に出来る場合が多い。勿論、夕日の影富士も理屈の上であるが、その時間に行程的に頂上付近または見れる場所にいることは少ないので、見たことはなかった。

今回、新六合に宿泊し天気が良かったり、雲海があったりで、条件が揃ったので見れた。

夕日の場合は、当たり前だが東側に現れる。東側の影富士は、何か不思議な感じでした。



8月9日(土)曇・27度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月9日(土)06時20分12秒

富士山で

[返信・引用](#)

[編集済](#)

實川さんに会った。夕食後、雲海荘でイッパイやっていたら、19:43ふらりとやって来た。雲海荘の女将の話では、メインは隣の宝永荘で、既にそちらでやって来たという。

やり終えて、雲海荘を覗いたら私はいたということ。ビアを一本奢って話は弾む。今日は2回上ったという。強力の何方かの記録はとっくに抜いて、当面の目標は2000回。

エベレストは今年も挑戦するが、資金がないそうだ。その日は五合目の車で宿泊。明日は一回登山という。車は顔パスで五合目まで入れるそうだ。

7日は七合辺りで抜かされ、下山途中、九合五勺で再び会った。まあ、相変わらずのお元気。本年71歳という。老いてますます盛ん！！素晴らしい先輩に学び、私もまだまだ頑張りたいですね。



8月8日(金) 晴・27度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月8日(金)06時24分5秒

富士山に行って来ました。

7日・快晴＝富士宮五合目から宝永第一火口見学後、新六合雲海荘泊

8日・快晴＝新六合4時発～剣ヶ峰9時21分～お鉢巡り～須走口下山

開始10時30～須走口五合目着13時00～バス13時45分

参加は12名。

天気に恵まれた山行だった。登頂時間は5時間半でまあまあ。計画は6時間だった。前回は遅い人は12時を回ったので、今回は立派。やっぱり六合宿泊は正解。

しかも平日登山だったので、山はガラガラ。登山指導所の方は今年は少ないと言っていた。

須走口は相変わらず長いが、2時間半は予定より30分早かった。

全体的にイイ山でした。



8月6日(水) 晴・26度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 8月 6日(水)05時37分6秒

暑中お見舞い申し上げます

今日、明日で富士登山です。

ガイドする方は、2000mにも上ったことがないので、今日は新六合・雲海荘で泊まります。

ここで泊まると私たちでも体が楽です。

従って明日は、日記休みます。



8月5日(火) 晴・28度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 8月 5日(火)07時07分43秒

久しぶりに

金時山で金時娘・小宮山妙子さんに会った。背中はいくぶん曲がったが、まだまだ健在だ。

思えばこの方に初めて会ってから何年の歳月が流れたか……。かれこれ50年、半世紀だ。

先日も書きましたが、白馬岳資料館に彼女の色紙が飾ってあった。下山間際、彼女にその報告をしたら、喜んでた。

ま、登山者には何かと言われる彼女だが、いつまでも頑張ってもらいたいものです。



8月4日(月) 晴・27度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月4日(月)06時22分25秒

昨日は

富士登山訓練で金時山でした。コースは足柄駅～ゴルフ場～新柴ルート～金時山。天気は晴。風強。参加は11名。今回は私の講座受講者の子供さんと仲間が4名仙台からやって来て、富士登山をする訓練登山。

車利用だが、あえて足柄駅から7時半出発。新柴集落の「ミョウガ」はまだだった。大汗を掻いて上る。高度を上げるにつれ南の風が強まり涼しくなった。人が多い頂上11:30着。まあまあペースだった。富士山も半分見えた。

林間学校の東京の子供たちと昼食。子供たちは実賑やか。引率の先生も大変だ。

12:30下山開始。いつもと違いゆっくり下山で足腰は楽だった。暑いがいイ山でした。



[8月3日\(日\)晴・度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年8月3日(日)04時47分33秒

今日は、金時山登山の為、日記休みます。





8月2日(土) 晴・26度

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年8月2日(土)05時59分59秒

[編集済](#)

先日

富士山ウオーキングの帰り、前を自衛隊のトラックが走っていた。

見れば若い隊員がトラックに乗っている。殆どが男子だったが、良く見たら中に若い女子がいた。

向こうも意識したのか、笑顔でピースサインを送ってくれた。その顔はまだまだ、あどけなくその辺にいる女子と変わらない。

集団自衛権など何かとキナ臭い今日この頃、この若い自衛隊隊員が銃を持つ日がくるだろうか。そのようなことがない、平和な日本でありたいと願う昨今であるが・・・。



8月1日(金) 晴・28度

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年8月1日(金)06時40分24秒

[編集済](#)

登山靴を買いました。

以前、履いていた革靴のビムラムがすり減って駄目になった

報告はしましたが、後継靴をどうするか迷っていました。

迷いは、また革靴にするかどうかです。革靴の特徴は、

1. 手に入り難い
2. 重い
3. 高い
4. 渋く玄人好み
5. ビムラムを張り替えることが出来る（最近の一体型の靴底は交換出来ない）

1 = 以前履いていたと同じものは既に製造中止だった。

革靴本場のヨーロッパでも近年、革をなめす業者が少なくなり、靴職人もいなくなったという。スウェーデンに2〜3足あつたが、イイのがなかった。

2 = 写真・下はもう一足のスカルパの革靴ですが。重さは1. 1 Kg。

1 Kg 以上は重い靴。段々、重い靴が大変な昨今です。(笑い)

3 = 革靴は高い。概ね4万以上する。昨今、革靴は絶滅危惧製品になりつつある。ただ、登山靴は軽ければイイというものではない。体重比でもある。

というわけで、結局購入靴はスカルパのミラージュ。重量は850gだからかなり軽い。冬靴ではないが、ワンタッチ・アイゼンも付く。

50年近く革登山靴を愛してきたが、この後に及んでの転向は、やはり時代の流れと体力減か。同じく革靴を愛しているI君、ゴメンナサイ。でも、まだ革靴は2足あるので、上手く使い分ける次第です。

PS こうして写真を見ると、スカルパは革も布も形が良く似ていますね。靴先がややズングリで日本人の足型のように。





7月31日(木) 晴・25度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月31日(木)04時54分2秒

[編集済](#)

昨日の続き

講習会での事故事例にふれて講習会では絶対事故は起こさないという姿勢で臨んで欲しい。アプローチ・ゲレンデに関わらず、落ちたらどうなるかの予測のもと積極的にザイルを出す。例＝入会したての新人に岩トレを行い、懸垂下降中に転落死亡事故。遺族からみれば「殺人」という感情。初心者に「自己責任」はない。

無知な指導者での訓練ほど怖いものはない。懸垂下降は岩トレで一番危険な行為だ。何故なら兎に角、体を維持するものはザイル一本しかないからだ。何かあれば即、転落につながる。

私の場合は必ず懸垂下降用のザイルのほか、サブ・ザイルで確保を行う。こうすればメイン・ザイルで何かあっても、落ちることはない。更に言えば、確保はメイン・ハーネスでなく、チェスト・ハーネスが望ましい。

先日も某山の会の岩トレを見学したが、8ミリザイルで懸垂下降。そのザイルは、立木に回してあるだけ。これは本来、二か所以上確保点を設定すべき。また、係り（何の係り??）とおぼそき方が、岩壁の上で確保なしで右往左往。これでは事故は減らない。

私に言わせれば、全国連盟も県連も「事故をなくそう減らそう」の掛け声だけでなく、ではどうしたらいいのか、具体的に実施すべきだ。

例えば、岩トレ指導者は、有資格制度にして、一定の経験・知識・技術を有する者以外は行うべきでない。また、遭難対策部長が、冬のALPSも上ったことがないような方が担当している会もある。



7月30日(水) 晴・23度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月30日(水)06時06分20秒

今朝は随分涼しいね。

先般、全国連盟の遭難対策者会議が全国連盟事務所で行われた。(山梨山の会会報報告から) 死亡事故は2013年14名。今年は既に7名を数えている。

組織内(労山)の事故は、毎年300名を越えている。概ね毎日1件。また最近は山岳事故に対する法的責任を問われる傾向が強まっている。ガイド引率登山遭難で遺族と6500万円で和解の例もある。

今年の主な事故は、八ツ(凍死)、鹿島槍滑落事故、富士山滑落事故は、アイゼンの刃の甘い参加者に引きずられ200m滑落し2名死亡。連休の伯耆大山3名凍死事故。これは無届登山で発見が遅れた。

以下、明日。



7月29日(火) 晴・24度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年7月29日(火)06時57分30秒

[編集済](#)

谷井さん、投稿ありがとうございます。

投稿はここに上げて下さい。メールはK様に伝えましたから聞いて、そちらに送って下さい。

昔、鷲頭山ロック・ガーデンは、よく通った。お金がなく遠くの山に行けない時は、概ねここに来た。夏は暑いので、会社が終わった夜、夜間登攀の訓練を兼ねて上った。

山行記録を調べてみたら、1967年(昭和42年)4月が最初だった。今から47年前。丁度、20歳の時だった。

当時は現在の様に、いわゆる「フリー・クライミング」の時代でなく「アブミ」「ハーケン」「植え込みボルト」などを駆使する、「人工登攀」全盛の時代だった。岩壁にカラカラと響く、あのアブミの音は好きだった。

1968年秋、そこで沼津北嶺登山会のO村氏に誘われ、同会に入会。年末・年始は35Kgの荷物で八丁坂を越え、甲斐駒・摩利支天峰と水晶沢を登攀した。それが私の登攀人生の始まりだった。

その後、冬岩壁も数回経験したが、現在はピーク・ハントのみ。私は歳を重ねたが、後に続くものに経験を伝え、「鷲頭山に始まって、鷲頭山に終わる」心境ですね。



[山楽歩のありさです](#)

[返信・引用](#)

投稿者：谷井ありさです 投稿日：2014年7月28日(月)18時14分48秒

昨日お会いした独身のありさです笑

お話、楽しかったです。掲示板も詳しく書かれていておもしろいですね！

メッセージの送り方が分からないのですが、ここにアドレスとかを書けばいいですか？

よろしく申し上げます☆

[Re: ご返事](#)

[返信・引用](#)

投稿者：木村 投稿日：2014年7月28日(月)11時51分35秒

> [No.2456\[元記事へ\]](#)

写真ありがとうございました。

[ご返事](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月28日(月)11時33分11秒

[編集済](#)

Kさま

昨日はご苦勞様でした。
写真、送ります。

[7月28日\(月\)晴・26度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月28日(月)06時39分31秒

[編集済](#)

昨日は

急遽でしたが、久しぶりに鷺頭山ロックガーデンで岩トレでした。天気は晴れ風強し。参加は2名。今回は、最近入会の40歳の若い衆が、9月に剣岳・北方稜線に参加するのでその訓練。御前帰に車を置き出発。早くも汗が噴き出る。稜線から岩場に降りる。以前より道は踏まれている。左岩壁にザイルをセットして基部着。

トップロープでなく、ランニングビレイで開始。この歳でトップをやるとは思わなかった。(笑い)何とか上った。しかし、気分は上々。

ここで2本目に入ると、富士・山楽歩山の会の一団がご到着。ワイワイガヤガヤと賑やか。近くジャングルムに行く訓練とのこと。若いギャル(ちと古い)も何名かいた。

2本やって、左岩壁は狭いので、山楽歩に譲って中央岩壁に移動。ここはやや難しいのでトップロープで上る。若い衆も問題なかった。

ここで10時半。太陽が次第に岩壁に迫って来たので終了。荷物を纏めて、山楽歩の上りっぷりを見学し、ギャル2名と交流。

〇〇さんは、東レ勤務で、私の講座に参加のM氏と同僚で毎日このブログを見てくれるそうだ。有難い。感謝感謝。もう一人の〇〇さんは独身なので、内の若い衆に紹介。記念写真を撮って終了。

帰りも大汗でした。暑かったが久しぶりに快哉を叫んだ。



7月27日(日)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月27日(日)04時51分5秒

[編集済](#)

富士山

ウォーキングで花の都公園に寄ったら、園外の百日草が見事でした。係りに聞いたら、全部で100万本。そのうち咲いているのが50万本とのこと。

以前咲いていた、黄がらしも見事でしたが、今回も素晴らしかったです。

今日は、猛暑の中、鷲頭山で岩トレです。





7月26日(土) 晴・28度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年7月26日(土)06時46分0秒

しかし、暑いですね。今年も半端ではなさそう。

最近、神社の狛犬を観察している。千差万別でなかなか面白い。

写真は、山中浅間神社のもの。ここはご丁寧に3対の狛犬が並んでいた。中には狛犬がない所もあるが、3対は珍しい。

そして写真・3の狛犬は、子供??を従えていた。この形は初めて見た。何故なのか興味があるところです。



[7月25日\(金\) 晴・28度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月25日(金)06時39分15秒

[編集済](#)

昨日の続き

山中湖畔を歩いて山中棧橋に到着。歩いて来て湖畔を見ると、昨年に比べて妙にキレイ。

昨年までは、ゴチャゴチャとボート・舟・資材などが浜に放置されていた。遊覧船の切符売り場で、係りに聞いたら「世界遺産登録」で環境整備を行っているとのこと。

いずれぐるっと一周遊歩道が出来るかもしれない。ここは「世界遺産登録」のお蔭。何かと問題が多い「世界遺産登録」だが、これはイイ。来年の再訪が楽しみである。



[7月24日\(木\) 晴・25度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月24日(木)09時30分41秒

[編集済](#)

蝉が五月蠅いね～

昨日は、7月度・富士山一周ウォーキングで、須走・浅間神社～籠坂峠～東大演習林～山中湖～湖上遊覧船～山中浅間神社～諏訪神社～花の都公園。天気は晴・高温。参加は20名。

須走・浅間神社から出発。籠坂峠を越える。余り暑くなかった。ここで峠上の「加古坂神社」

に寄る。東大演習林から山中湖に下り、湖畔を歩く。

山中棧橋に着いて10:40発の遊覧船に皆さんは乗った。感想はなかなか好評だった。ただ、今回は白鳥が岸辺にいなかった。みれば沖の湖上を泳いでいた。

遊覧船は、旭ヶ丘棧橋に到着。ここで昼食。昨日は標高約1000mの山中湖でも渡る風が生温かった。昼食後は、午睡を楽しむ。

午後は、山中棧橋から山中浅間神社を経て、花の都公園まで歩き終了した。今回は内容のあるウォークでした。会員も暑い中、頑張りました。



7月23日(水) 晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月23日(水)04時53分24秒

[編集済](#)

今日は

7月度・富士山一周ウォーキングです。

日記は休みます。



7月22日(火) 晴・26度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月22日(火)06時24分34秒

[編集済](#)

拇池平

ビジターセンターに寄ったら、昔のスキー板を展示してあった。カンダハーや

<http://trace.kinokoyama.net/gear/kandaha080328.htm>

ジルブレッタのワイヤー式（これは私が初めて買ったスキー板で現在も持っている）があった。

ほか、白馬岳頂上の方位盤を歩荷した、金時山・金時娘の父親だった、小宮山正さんの実際の歩荷運搬写真などがあった。

ちなみに正さんは、心臓が右側にあったと聞いている。亡くなった時、学術的な意味で解剖したそうだ。白馬山荘の資料館には、金時娘のサイン入りの色紙が飾ってあった。

方位盤の事情を知らない方は、何故金時娘の色紙が、ここにあるか理解できないかも知れませんね。



7月21日(月) 晴・24度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月21日(月)10時15分1秒

[編集済](#)

連休は

栂池～白馬～白馬鑓～猿倉でした。計画は、白馬～八方尾根でしたが、兎に角天気が悪く、計画変更でした。

18日、5時下土狩発。9時猿倉着でしたが大雨。大雪渓を上る予定だったが中止し栂池に回り、栂池ヒュッテ泊。

19日、降ったり止んだりの中、白馬乗鞍から大池を経て白馬岳登頂。直後、大雨に降られ白馬山荘着。小屋は白馬観光M氏の手配で個室が用意され快適だった。

20日、この日も天気はハッキリしない。5時山荘発。期待の美味しい朝弁当は山荘の不手際(山荘がそのように説明)で今回はパンでガッカリだった。

杓子・白馬鑓を越える。鑓北面の花は凄かった。鑓温泉に下る。前回、ここで入浴・ビアだったが、今回はヤメた。ヤメてもここから猿倉は実に長い。いい加減ウンザリするころ、猿倉着。タクシーで栂池に戻る。

終始、雨っぽい山行だった。ただ、雨でも装備が完璧なら全く問題はない。展望は良くないが暑くなくてイイ。ただ、雷は怖い。今回、雷は戦々恐々だったが、何とか免れて良かった。花はサイコー。前回より遥かに良かった。白馬にウルップソウがあんなに多いとは初めて

分かった。



7月17日(木) 晴・25度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月17日(木)05時41分56秒

[編集済](#)

過日

伊豆巡礼の折、石廊崎の先、あいあい岬周辺は一面の海霧だった。

この地は何回も訪れているが、海の霧は余り記憶がない。陸の霧が海に掛かっているわけではない。冬の寒い日、川面から霧が立ち上る・・・それと同じ感じだった。

ちなみに当日はモーレツに蒸し暑く、これでもかと汗が流れた。ひょっとしてその日は海水温が低かったのだろうか・・・。

ネットでは、北海道・千島は上記の現象で海霧が発生し易くなるとあった。海霧はなかなかロマンチックな現象ですね。

P S 昨日、蝉が鳴き始めました。

明日から山行の為、2～3日日記休みます。



7月16日(水) 晴・25度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月16日(水)06時23分59秒

[編集済](#)

御坂・黒岳

を下って来ると、林道で「浅葱(黄)斑」を1頭(蝶の単位は、一羽でなく1頭と呼ぶらしい)見た。夏が来るとこの蝶を見るのが楽しみだ。

特に盛夏の黒岳は、天人草が好きらしく、大きな浅葱斑が、バタバタという感じで飛んでいる。人間を余り恐れず、頭の回りでユラユラと飛ぶ様は、何とも優雅だ。

この蝶は、渡り蝶として有名だが、台湾から東北地方に渡り・帰る(北上・南下)行動が見られるそうだ。いずれにしてもこの蝶が見られると、本格的夏は近いですね。





[7月15日\(火\)晴・23度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年7月15日(火)06時03分2秒

御坂・黒岳

頂上でマユミの花を見た。マユミは秋、綺麗な実をつける代表格だが、この時期の花は案外見ない。

花は特に特徴的ではないが、この花があの実を結ぶのかと思うと、ちょっと不思議だった。

果実の花は案外見る機会がない。ブドウの花なんかも見たことがない。草花に比べて背が大きいこともある。



[7月14日\(月\)曇・24度](#)

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月14日(月)07時42分38秒

昨日は

7月度・さわやかハイキングで、御坂・釈迦ヶ岳～黒岳でした。天気は曇・小雨・低温。参加は10名。

上芦川・釈迦ヶ岳登山口から出発。最初から急登で汗が噴き出る。一転、コルから強風で汗は飛ぶ。簡単に釈迦ヶ岳着。富士山は見えない。

府駒山～ドンベエ峠を経て黒岳に向かう。誰もいない山で風だけがゴーゴーと五月蠅い。黒岳北面は素晴らしい森が広がる。頂上まで長い。

頂上で昼食。小雨がパラパラ。気温が低く合羽を着こむ。手はかじかんで冷たい。昼食は大雨になる前、手短に済ませる。下山は予定を変更して、すずらん峠から下る。

すずらん畑は白樺がキレイだが、何故か松も点在する。「元高原のお嬢さん」が白樺の前でポーズ。ここには水洗の立派なトイレがあった。手入れに通っているようだ。

林道を下って程なく釈迦登山口着。温泉は富士宮「風の湯」(800-)でした。



[7月13日\(日\)晴・ 度](#)

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月13日(日)03時59分43秒

今日は

山行日なので、日記は休みました。



7月12日(土) 晴・25度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年7月12日(土)04時43分58秒

[編集済](#)

昨日は、暑かったです。汗疹が出来ました。(笑い)

各地の古い「狛犬」が面白い。物言わぬ「狛犬」だが、その表情は味がある。

仲間で東京在住のSさんも興味があり、Sさんの仲間が「狛犬」の研究をしている。

<http://komainu.net/faq.htm>

写真の「狛犬」は、伊豆札所・63番保春寺境内で見た。私もHPに上げようかと思っています。





7月11日(金)曇・24度

[返信・引用](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年7月11日(金)06時10分9秒

[編集済](#)

台風は、大したことがなく良かった。

伊豆巡礼で、入間（いるま）海蔵寺に向かう途中、地元のババさまに会った。

入間は海拔0mの集落で耕作地は全て山。聞けば、ババさまは、毎日海から山へ通っているそう
うだ。

2年ぶりにここを訪れたが、前回畑だったところが草ボウボウ。結局、主がいなくなったのだ。

御年、90歳！！。まだまだバリバリの現役だ。「お元気で〜！！」のエールを送って別れた。



7月10日(木) 雨・22度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月10日(木)11時00分4秒

昨日は

7月度・伊豆巡礼でした。コースは、58番・正眼寺～59番・海蔵寺～61番・法伝寺～63番・保春寺～64番・慈雲寺～51番・龍雲寺で約20Km。天気は曇り。参加は32名。

台風接近だが、雨の心配はなかった。ただ、モーレツに蒸し暑い。石廊崎の58番・正眼寺から出発。バスは裾野市役所から丁度3時間掛かった。

あいあい岬から、中木を通過し入間の海蔵寺着。奥さんが本を出した2年前の写真では丸々としていたが、今回は20Kg痩せて超細かったのにはビックリした。

県道に上り返し、法伝寺から保春寺着。お勤め後、本堂でお昼をいただく。終わるころ勝田住職が帰り、一緒に記念撮影。住職は相変わらずニコニコと優しい。

午後は、慈雲寺から龍雲寺に上り終了。兎に角、今日はこれでもかというほど、汗を掻きました。温泉は金谷旅館。帰りのバスは、Tさんの温泉で2回連続の「幸運(??!!)な話」で盛り上がった。



7月8日(火) 晴・25度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月8日(火)06時38分51秒

今年

最初の「マクワウリ」を収穫した。丸々と太り(?) 521gだった。毎年書いているが、マクワウリは懐かしい食べ物だ。

昔は現在のような糖度の高い高級なメロンはなかった。マクワウリが主流だった。美味しいメロンが普及し、マクワウリはいつしか姿を消した。

時々、見かけるが殆ど市場には出ない。従って、食べるには畑をやって自分で作るしかない訳。しかし、畑をやっている十数名の中で、やっている人はいない。

理由は、狭い耕地ではツルが伸びるスイカ・カボチャ・メロン関係は嫌われる。そんな訳で私が知っている下土狩周辺の菜園で作っているのは自分だけ。(これは犬の散歩時、その他も含めて詳細に観察=笑い)

そんな意味では、貴重な「マクワウリ」ですね。

明日、日記休みます。



7月7日(月) 雨・20度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年7月7日(月)06時33分2秒

[編集済](#)

伊豆ウオーク

の昼食は久しぶりの外食で、伊東マリンタウンで頂いた。同席者は、アジ刺身定食。私はアジフライ。飲み物は、伊豆高原ビール。

アジフライは、安価でまあまあ。ただ、みそ汁は、固形燃料付きで本格的だが高い。こんなに大げさにするのではなく、もっと簡単なモノでイイのに。観光地故か、全体的に高い。ご年配の方々は、しっかりお弁当持参でした。

ビアは美味しかった。三種類あった。黒は個性的な味だった。



7月5日(土)曇・21度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月5日(土)05時44分12秒

[編集済](#)

水曜日は

7月度・伊豆一周ウォーキングでした。コースは、多賀・長浜公園～網代駅～網代峠～旧道～石切り場～宇佐美～伊東・汐吹岬。天気は晴。参加は36名。

長浜公園から歩く。天気は良い。海はべた風。網代駅から別荘地を上り網代峠に出る。ただ、どこが峠かハッキリしない。旧道を下りナコウ山に上り、石切り場を見学。

ここには、「羽柴越中守石場」の刻印がある大石がある。戻って宇佐美に下る。浜を歩き伊東マリン・タウンで昼食。アジフラと伊豆高原ビールを頂いた。

午後は暑い中、汐吹岬から川奈港まで歩いて終了。温泉は赤湯。平日団体で1030-は安い。以前、五月蠅かった「持ち込み」はゆるやかになって良かった。



7月4日(金) 晴・20度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年7月4日(金)06時47分29秒

昨夜の

雨はいい雨でした。畑の野菜は嬉々としています。

富士山から帰って靴を洗ったら、踵のビムラムが減り切って穴が開いていた。穴には富士山の火山礫が詰まっていた。

靴は革靴でイタリアのGLONELL。もう何年履いたろうか。現在、革製の靴は三足持っているが、これは履きやすい靴だった。

上体はややくたびれたが、張り替えれば、まだ履けそう。どうも我々古い山屋は、現在の布製の靴はなじまない。張替は、約10000-だが、さてさてどうしますか??



7月3日(木) 晴・24度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年7月3日(木)09時08分8秒

[編集済](#)

一昨日のつづき

頂上で遅い昼食を摂る。今日はここまで、ヤマザキのアンパン3ヶ、紫蘇ジュースだけだったが、思ったほど腹は減っていなかった。

畑のトマト・キュウリでビア一本いただく。ビアは二本あったが、何故か飲まなかった。

天気は良く温かく幸せ。

何処かの方が二名上って来た。だいぶ参っている様子。特に後の方がバテバテ。思わず、「何時に上って来ましたか？」と聞いたら、「7時半」だった。既に14時を回ったから、7時間近く掛かっている。

頂上は時間的に登山者は疎らになって来た。果たして下りは大丈夫か?? オムスビを食べて下山。

九合五勺から雪渓を下る。この時期の富士登山は、これがあるから嬉しい。とても岩尾根を下る気になれない。快適にガンガン下る。ただ、素靴では駄目だ。柔らかい雪の下は硬い雪だから、アイゼンは絶対必要。

雪渓は六合上まで続いていた。駐車場には、結局2時間掛からなかった。歩きでは過去最短の時間だった。



7月1日(火) 晴・22度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年7月1日(火)06時32分54秒

[編集済](#)

(昨日の続き)

兎に角、噛みしめるようにゆっくり上った。雪は5月より大幅に減った。その分、歩き易い。8合付近で同行者が不調で離脱。ここから一人になる。上から身長が大きい方が下りて来た。以前、会にいた上土狩の方だった。元気そうだった。やっぱり山が好きなんだ。

この時間になると登頂を済ませた方がゾロゾロ降りてくる。中に雪渓をストックだけで、怖そうに腰が引けて下る輩が多い。この連中は殆どピッケルを持っていない。おそらくアイゼンもないだろう。それが「当たり前登山」は、危険極まりない。これでは、遭難事故は減らないだろう。

9合五勺から富士宮口頂上鳥居を目指さないで、ブル道をトラバースして頂上に向かう。立派なブル道が出来ていたが、実際ブルが頂上で除雪をしていた。

この辺りで4～5人抜いた。最後の頂上碑の前で一人かわ頂上着。後で調べたら4時間33分だった。標高差1400mだから、ゆっくり上った割には、悪くない時間だった。

天気は素晴らしく、北側に夏雲が湧いていた。日当たりの良い所で遅い昼食。今日はここまで

アンパン3ヶだった。それでも空腹感がないのは何故？畑のキュウリでビア350mlを一本いただいた。

以下、明後日。明日、休みます。



6月30日(月)晴・24度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月30日(月)06時22分8秒

[編集済](#)

Aさま、投稿ありがとうございます。オマケ契約??!!こっそり教えて下さい。(小笑)

結局、昨日は富士山頂でした。天気は晴・参加は2名。4時、雨が降っていた。5時半、まだ駄目。しかし、兎に角7時(富士山が呼んでいた!!)出掛けた。

御殿場は濃霧・雨。う～ん、迷う所だが、(まだ、富士山が呼んでいる!!)富士山は、行ってみないと分からない。しばしば、下界の天気は悪くても、上界はイイ場合が多い。

水ヶ塚、おお、明るくなって来た。西の空は青空だ。3合目、完全に雲は切れ、日差しが眩しい。今日はいただきだ!!(頂きだ・・・これが語源??!!)

五合目発9:15。遅い出発だった。こんな遅い登山開始は始めて。しかし、睡眠十分で前2回時より体調はイイ。いつも前半飛びし過ぎて墓穴を掘る。悪いクセだ。努めてユックリ・ユ

ツタリ上る。お蔭で若い衆5～6名抜かされた。こんな事は、昔はなかったのに・・・(大笑)

続きは明日。(ご機嫌よう！！=中笑)



[Re: 6月28日\(土\)曇・23度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：三島市のA 投稿日：2014年6月29日(日)17時32分11秒

> [No.2423\[元記事へ\]](#)

たかちゃんさんへのお返事です。> 最近の世の中、「〇〇放題」でないと、客を呼べないか??!!

携帯電話各社はパケット代だけで食べていくハラでしょう。それで十分に採算が取れるということでしょう。いくら競争状態とは言え、損をしてまで「〇〇放題」をやるわけありません。

> こうなると固定電話は使わないほうがお得だ。

某電話会社の宣伝になってしまうから詳しくは言いませんが、インターネット回線にオマケで契約出来る「ひかり電話」で通常は十分だと思います。安いです。

この辺は、うまく使い分けることだろう。

まったくその通りだと思います。

6月28日(土)曇・23度

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年6月28日(土)06時29分49秒

[編集済](#)

今月から

NTTドコモが新料金を始めた。携帯電話も遂に「掛け放題」の時代に突入。最近の世の中、「〇〇放題」でないと、客を呼べないか??!!

新料金は、ある程度使えば、今までの平均的携帯料金より安い。行事が少ない月は高くなる時もある。余り使わない方は、変更しないほうがイイだろう。

こうなると固定電話は使わないほうがお得だ。インターネットをやっていないければ、回線は不要になる。ただ、FAX連絡の方もいる。

この辺は、うまく使い分けることだろう。



6月27日(金)晴・20度

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年6月27日(金)06時33分2秒

[編集済](#)

富士山

ウオーク時、御殿場・杉名沢を通過したら、大きな「鳩舎」があった。最近では、そもそも鳩を飼うことが珍しい。私が中学校のころは、男子の間で鳩を飼うことが流行った。

当時、鳩飼育の目的は何だったのか？ま、可愛いもあったし、本格的な生徒は、近所の愛好家のお兄さんの指導で鳩レースをやっていた。

当時は、模型ヒコーキも流行っていた。ゴム動力で飛ばすが、上手いオジサンは上昇気流を捉え、グルグル数分間飛んでいた。現在の子供は紙ヒコーキも作らない。

ヒコーキと言えば以前、伊豆稲取・浅間山（516m）で模型ヒコーキが、無線操縦で縦横無尽に飛んでいた。余りの見事さに、てっきり動力があると思いきや、「無動力」と聞いて、更に驚いた。向い風だけで飛んでいたのだ。あれは正式には何ヒコーキと言うんだろ？？

最近では、遊びの世界も昔と全く変わってしまった。インドアでゲーム機では、子供はまともに育たないね。



6月26日(木) 晴・21度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年6月26日(木)06時22分21秒

昨日は

6月度・富士山一周ウオーキング。コースは、神山・時の栖～竈・諏訪神社～仁杉・大乘寺～水土野一バス～滝ヶ原・桜公園昼食）一バス～水土野～須走・浅間神社。天気は晴時々小雨。

参加は19名。

時の栖から竈（かまど）経由の新ルート歩く。旧ルートより歩き易く合理的だった。マックスバリューで休憩後、大乘寺を訪れお勤め・この寺は、音響がよく気持ち良かった。

小雨の中、諏訪坂を上り水土野（みどの）着。ここでバスに乗り滝ヶ原・桜公園で昼食。小雨は止んでいた。

午後は水土野に戻り、浅間神社に向かう。また小雨。浅間神社で神社の説明を受ける。雨で境内を歩けず残念。今日はここで終了。道の駅で買い物をして、御胎内温泉に入った。



[6月25日\(水\)晴・19度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月25日(水)04時49分43秒

[編集済](#)

今日は

6月度・富士山一周ウォーキング。日記、休みます。

今、何方が赤岳展望荘からメール。こんな時、お休みは誰かな～！！



6月24日(火) 晴・18度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月24日(火)06時22分10秒

[編集済](#)

全国連盟で

エベレストに行く時、本当は行きたかった。1998年5月だから、今から16年前で51歳。上れる自信はあった。

1998年5月は、天候が良く登山隊は2回アタックし、8名が登頂した。しかし、諸般の事情で参加は出来なかった。

その後、何年前か、比較的上り易いとされる8000m、チョー・ユ遠征が全国連盟であった。この時は、これに参加すべく、静岡県連の仲間3名で全国連盟事務所まで行き、話を聞いた。K隊長は、モンブラン、ヒマラヤ低山程度の経験と年齢を考え、一度6000m級を上ったほがイイと助言。あえなく「夢」は破れた。

ヒマラヤ登山は、時間と経験がものをいう。実践している方は尊敬する次第です。





6月23日(月)晴・20度

[返信・引用](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年6月23日(月)06時31分41秒

[編集済](#)

下田のSさま、御無沙汰をしております。投稿ありがとうございます。巡礼は2012期生が4月下田で結願でした。新たに2014期生を加え、来月は石廊崎から下賀茂です。まだ、定年ではないですか?? (笑い)

今月の岳書

「8000mの6座へ」 53歳からの高所遠足登山
河野千鶴子著 桐書房 変形B5版 182p 1500-

一昨年、ヒマラヤ、ダウラギリI峰で遭難死した河野さんの遺稿集。もともと遺稿集として出版されたものではない。主宰する「ネパールの子供たちに学校建設プロジェクト岳夢舎楽(がむしゃら)」の資金調達のため生前予定されていたもので、結果的にそうってしまった。

副題に「・・・高所遠足登山」とあるが、これは余りにシャレがキツイ。53歳から、8000mを6座上ることは、遠足ならぬ厭足である。中でもチベットからエベレスト登山は異常な世界が描かれている。

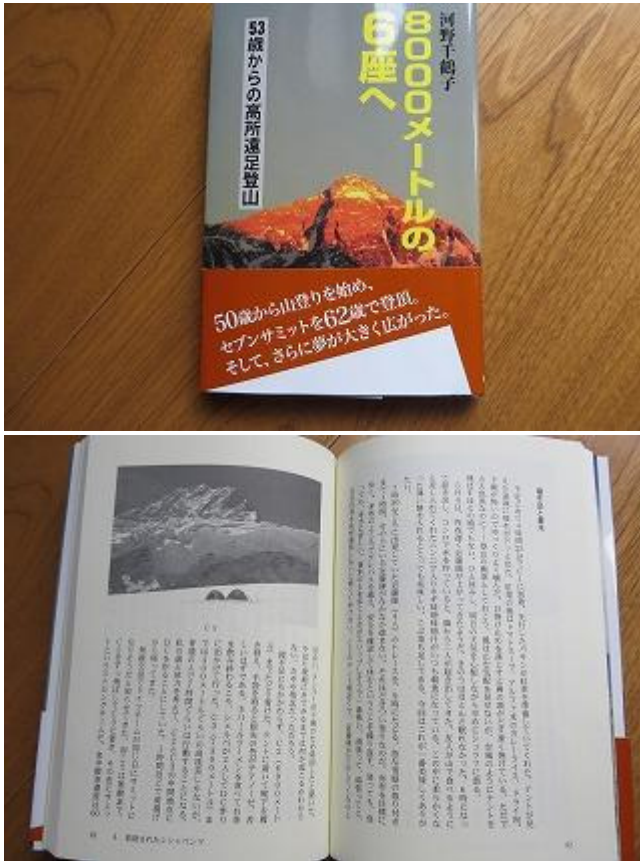
・・・(8000m上で)岩に寄り掛かった遺体がある。また、色あせたプラブーツのまま横たわっている遺体もあった。そして、男性が酸素マスクもつけず、呪文を唱え、五体投地を繰り返している。きっと、気が狂っている。神様と話をしているようだ・・・。

・・・8300m付近で若い金髪の女性が奇声を発しながらヨロヨロ降りている。たった一人でテントを見失っている・・・。結局、この日7名の死者が出た。

読んだ印象は、河野さんも毎回決して楽な登山ではなかった。いつも生と死を跨ぐギリギリの登山だった。だから一昨年の遭難は偶然でなかった。8000mを追求していれば、いつかその時は訪れた訳。

ただ、不思議なのは、それを一番理解している自身が、それをどのように捉えていたかだ。こ

れも一種の「クライマーズ・ハイ」だろうか。いずれにしても、我が労山は最高に惜しい方を失った。



[Re: 6月9日\(月\) 晴・18度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：鈴木@下田市 投稿日：2014年6月22日(日)16時43分28秒

> [No.2404\[元記事へ\]](#)

たかちゃんさんへのお返事です

こんにちは！

現在は、子供は手を離れ、ジジ・ババは他界・孫はいない……。今が一番自由でしょうか？！！

うちには26歳と25歳の娘が同居しています。早く嫁に行ってほしい……。

写真＝先日富士山で見たプードル。四国から来たご夫婦でした。なんだかスポーツカーっぽいですね。

悠々自適の生活でしょうか。四国から富士山へドライブもすごい話です。

[6月22日\(日\) 雨・20度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年6月22日(日)05時57分11秒

久しぶりの雨

カラカラの日が続いた。雨はイイ。野菜もバンザイ。富士山は中止。今週は多忙だったので、今日の雨は歓迎。

先日のワンカップ・ワインもしかりだが、修善寺にこんなワサビ漬けがあった。

「シイタケ入りワサビ漬け」。最初は???だったが、食すと、甘い感じで思った以上、美味しかった。

修善寺の名産物の合体である。修善寺駅前で販売。一度、食べてみて下さい。



6月21日(土) 晴・23度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月21日(土)06時36分3秒

[編集済](#)

ホレス・シルバー

と聞いて、ピンと来る方は、ある程度J A Z Zを聞いた方だ。ホレス・シルバー（P）が亡くなった。85歳。

亡くなったというより、まだ健在だったのかが実感。何故なら70年代、J A Z Zがサイコーに光輝いていた頃の巨人は2000年に入り、次々亡くなっているからだ。

ホレスを最初に聞いたのは何時ごろだろうか?? あの耳に残る独特のメロディーラインは、印象に残る。持っているCDで古いのは、「B Z G S' GROOVE」でイイピアノを聞かせる。

このレコーディングは、1954年6月だから、今から丁度60前。残念ながら私は発売当時

は聞いていない。だが、現在これを聞いて「古さ」を感じない。むしろ時々無性に聞きたくなるのは何故か。

有名な話がある。ホレスの「Blowin' The Blues Away」の「Sister Sadie」を聞いた、ジョン・コルトレーンが、「あのアーメン・ソングをやっているのは誰だい?」と言ったそうだ。

アーメン・ソングと言うのは、その曲のリフが「アーメン」と聞こえるからだ。いずれにしても、偉大な巨人が逝った。冥福を祈りたい。

写真は、日光の「ゆば」料理。



6月20日(金) 晴・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月20日(金)06時00分33秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

日光

東照宮・陽明門の逆さ狛犬。逆さまのモノは珍しく、別名「飛び越えの獅子」と呼ばれているそうです。逆さ狛犬は、他の神社にもあるようです。

<http://ameblo.jp/ringo-doh/entry-11343517180.html>



6月17日(火) 晴・22度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月17日(火)06時30分47秒

一昨日

小淵沢道の駅で、写真のワンカップ・ワインを見つけた。380ー。

なかなかよらしい。割合、美味しかった。これもアイデアですね。

日記、2～3日休みます。





6月16日(月)晴・20度

[返信・引用](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年6月16日(月)10時57分16秒

昨日は

さわやかハイキングで八ッ・権現岳でした。コースは観音平～青年小屋～権現岳～木戸山～観音平の周遊。天気は無風快晴。参加は8名。(西岳～編笠山＝4名)でした。

中央高速で話に夢中になって小淵沢ICをパス。西岳～編笠隊を送って、観音平発8:02。朝は清々しく歩き易かった。清掃ハイクを兼ねていたがゴミは少ない。青年小屋まで案外長い。ここから頑張って権現小屋に向かう。期待の花は少なかった。権現小屋着12:04。計画より50分遅かった。

午後は権現に上り、木戸山コースを下る。ここは穏やかな尾根だが長い。16:00前、よれよれで観音平着。温泉は小淵沢道の駅で入った。このコースは、さわやかハイキングでは、やや厳しいのを実感。





6月15日(日) 晴・ 度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 6月15日(日)03時43分7秒

今日、

ハッ・権現岳登山日のため、日記休みます。



6月14日(土) 晴・19度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 6月14日(土)06時23分13秒

過日

城ヶ崎海岸の「ポットホール」の下見でした。思った以上大きなものです。
海面近くの岩場の窪みなので、大きな波がある荒れた時は近づくのは要注意です。
向かって左側の岩場上からも俯瞰は出来ます。ただ、足場が悪いので、ここも要注意です。

しかし、見事なものです。約3700年以上経過だそうです。一見の価値はありますね。



[6月13日\(金\) 晴・21度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月13日(金)06時13分28秒

下田

下流(したる)の「一本松」今回も元気でした。海の岩場に生える一本松。土はほとんどないような岩場で頑張っている。私は初めて見てから7年になる。

手を加えた方がイイか、加えないほうがイイか、微妙なところである。2年後も元気でいてもらいたい……。



6月12日(木) 晴・23度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月12日(木)10時00分30秒

昨日は

2013期・第13回、2014期・第2回の伊豆巡礼でした。コースは、54番・長谷寺～盥(たらい)岬～弓ヶ浜～55番・修福寺～56番・正善寺～57番・青龍寺～石廊崎～58番・正眼寺。天気は終日小雨。参加は29名。

大雨を覚悟だったが、終日小雨でありがたかった。前回最終の宝徳院7:40発。田牛(とうじ)で竜宮窟に寄って長谷寺着。久しぶりにご住職夫婦に会った。

南伊豆歩道を辿り、盥岬に寄って弓ヶ浜から修福寺着。ここから青野川を遡り、無住職の正善寺を経由し、小雨をついて青龍寺着。丁度12時でお勤め後、お昼にした。ここでは初めて住職に会った。「29歳の副住職の息子が嫁が来ない」とぼやくことしきり。

午後は小雨の中、石廊崎の正眼寺まで約8Kmの道のり。皆さん頑張って歩いた。終了は15時。今日の歩行距離は22Kmだった。温泉は、下田・金谷旅館でまったりしました。



6月11日(水)曇・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年6月11日(水)04時04分28秒

突然

HPのカウンターが消えてしまった。何だ〜！！トラブルかと思いきや、調べてみたらヤフーのサービス停止だった。ったく〜である。安くないプロバイダーの料金を支払っている。決して「タダ」のプランではない。

カウンター如きで、そんなに経費が掛かるのだろうか?? 実に不愉快・不満・不快である。

他にも様々なサービスが停止された。

契約時は、それらを含んだ規約だから、一方的な停止は「契約違反」。ヤフーのは猛省していただきたいですね。

今日は、6月度・伊豆巡礼。ちょっと雨っぽいかな??



[6月10日\(火\) 晴・21度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月10日(火)06時22分59秒

[編集済](#)

瑞牆山

で不動滝から降りて来ると、石楠花が咲き競う所に大きな岩があった。ここで男女が岩トレをやっていた。屏風岩と呼ぶようだ。上っているのは若い女性。30半ばの男性は下で確保をしていた。大きな岩でロープをダブルで使っても足りないの、もう一本継ぎ足していた。男に聞いたら30m近くあるそうだ。難しそうな岩で取り付きはハング（逆層）だった。最初の間ビレイはかなり上で、あそこまでどのように上るのか驚いた。

私も20～30歳の頃は、一応クライマー（飯・酒食らいまー??!!）だった。谷川・穂高・剣・甲斐駒・八ツなど主な岩場は上った。仲間のSさんに言わせると、「Gさんは、初登攀があるから素晴らしい」「静岡県岳人101人の本を作る時、絶対載せる」だが……。しかし、今となっては過去の遺産に過ぎない。

現在は体の柔軟性はなくなり、頭がクラクラするから??!!とても無理だろう。岩は怖くなったら上れない。自信を持ってなんぼの世界。自信を持って、岩から体を離して上るのがポイントだ。若い女性に「ガンバッテ」のエールを送り帰って来た。



6月9日(月)晴・18度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月9日(月)06時47分9秒

[編集済](#)

昨日は

朝、快晴で富士山がバッチリ見えた。この時期、あの独特な群青色の富士山は残雪が鮮やかで素晴らしい。富士山山行予定だったが、土曜日中央高速が大雨で通行止めで東京の仲間が来れなかったことがあったりで、グズグズしているうちに、天気は急降下。結局、何処も行かずじまいで、無聊を託った。が、畑仕事があるのでそれなりに時間は潰せた。

まあ、日曜日家にいることは、殆ど無い。日曜日でないと出来ないこともあるので、この際、用事を済ませた。

子供が小さい頃は、日曜日は忙しかった。時には、遊びに連れ回さなければならない。現在は、子供は手を離れ、ジジ・ババは他界・孫はいない・・・。

唯一、相手といえば、Wと愛犬だけ。ま、自由といえば、今が一番自由でしょうか??!!

写真=先日富士山で見たプードル。四国から来たご夫婦でした。



6月7日(土) 雨・17度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年6月7日(土)06時45分51秒

[編集済](#)

昨日の

朝日新聞朝刊に「富士山頂住所表示停止」の見出しが躍っていた。

これは先日、国土地理院がHPで富士山頂を、「静岡県富士宮市……」と表示したことに、山梨県から「誤解を与え、不適切」と、相当な抗議があり、変更したと思われる。

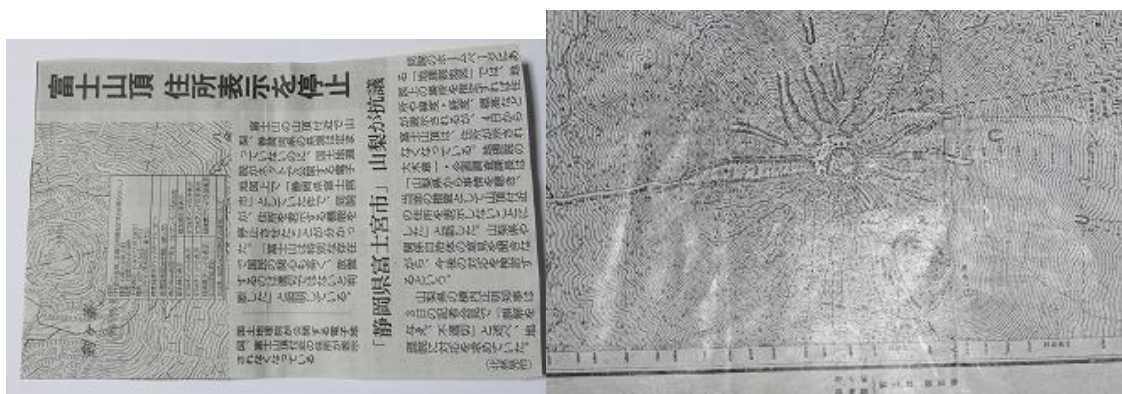
そもそも、富士山八合目以上は富士宮本宮浅間神社の土地。30年前、最高裁で判決が出て決定した。

だから山頂は、静岡県富士宮市……でも、おかしくはないはず。山梨県の抗議はスジが通っていない。抗議に国土地理院が屈した格好だが、それなら最初から表示しなければ良かったのにと感じてしまう。

何処かの放送会長でないが、最近は発言してから問題になり、私的な発言とか言い訳が多い。国土地理は、信念を持ってやってもらいたかったね。

写真・下=明治21年の富士山5万分の1地図。(コピー) これにははハッキリ静岡・山梨県境は描かれている。県境は、籠坂峠から小富士北を上がって、吉田大沢南に達し、お鉢の北側を通過して、大沢崩れ北側(右岸)を下っている。

この地図を見る限り、静岡県側が圧倒的に「有利」だ。



6月6日(金) 晴・20度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月6日(金)08時43分19秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

伊豆

ウォーキング、熱海では、「熱海まち歩きガイドの会」にガイドをお願いした。

2年前、初めて伊豆ウォーキングで訪れた時も依頼した。コースはいろいろある。時間も様々で、半日コースもある。ただ、ウォーキングの場合は、あまり時間を掛けられないので2～3Hくらい。

今回は、35名の参加だったので、4名来てくれた。有料であるが、プロではないので、完璧とはいかない。その辺りは割り引いて考える。プロではないが、やっぱりガイドして貰うと、いろいろ良く分かる。初めての方は、それなりに良かったようだ。ご苦労様でした。



6月5日(木) 雨・20度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月5日(木)06時16分48秒

[編集済](#)

昨日は

2014期・第2回伊豆一周ウォーキング。コースは、日金山～熱海・伊豆山神社～走り湯～お宮の松～梅園（バス往復・昼食）～お宮の松～多賀・長浜海水浴場。天気は無風快晴高温。参加は35名。

日金山から般若院に向かって下る。石仏の道はワラビが多く、会員が夢中で取る。般若院で「熱海まち歩きガイド」4名と合流。伊豆山神社～走り湯～石坂ロマン～お宮の松をガイドして貰う。

昼食は、サン・ビーチの予定だったが、余りの日射で中止し、バスで高台の梅園に移動。ここは涼しかった。

午後は、お宮の松～錦ヶ浦～多賀・長浜公園まで歩き終了。温泉は伊東・マリンタウン。暑い一日でしたが、充実でした。



6月3日(火) 晴・20度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年6月3日(火)06時19分58秒

瑞牆山の

石楠花が思ったより良かった。ここのは、東石楠花。淡いピンクがキレイだ。

天城山のと似ている。天城山は、天城石楠花で、一応固有種といわれている。
ほか、森の中には蘭も咲いているようだ。





6月2日(月)晴・19度

[返信・引用](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年6月2日(月)08時26分17秒

[編集済](#)

昨日は

瑞牆山周遊でした。コースは、芝生公園～天鳥川コース～天鳥川～瑞牆山～不動滝～林道～芝生公園。天気は無風快晴高温。参加は4名。

下土狩5時発。芝生公園発7:30。富士見平小屋の道標がありそれに従って上る。しかし、その上で道は何本も分かれ、そこに特に道標はなかった。

ネットの地図を良く見れば分かるが、道はすぐ天鳥川を渡り、対岸に移る。ただし、山と高原地図には、この表記はない。だから右下に向かうのが正解。それが分からず、少し上って行くと「この道は迷い易いので入るな」の看板。

一旦戻ろうかと思ったが、「別ルートを上るチャンス」と、その道を行くことにする。程なく直登コースと沢コースに分かれたので、右の沢コースを選ぶ。

道は踏み跡があり赤テープとケルンは多数。しかし、石楠花畑を過ぎるとルートがハッキリしなくなった。やむなく天鳥沢を上る。小さな滝が出て左を上る。安全第一でお助けロープを出した。その上も小さな滝で右をトラバース。

メンバーのスマホGPSを見ると天鳥川一般コースまで50mほど。ただ、その先は大きな滝で上るのは無理。やむなく右手のガケを一般道目指して上る。15分ほどで一般道に出た。5～6分下ると天鳥川渡りに出た。もう少しだったが、最後まで詰められなくて残念。

人が多い一般道を辿り頂上着。北側にはまだ雪があった。大展望・大人数の頂上で昼食。この山は上り易い山で人気が高い。頂上から川上村方面のレタス畑(?)のビニールが真っ白で印象的だった。

下山は不動滝コースを下る。こちらは表に比べると歩き易く、登山者はまばら。不動滝を見たり、石楠花を楽しんだり、屏風岩クライミングを冷やかしたり楽しかった。

暑い林道に出て小一時間で駐車場着。温泉は、「増富の湯」。茶色の冷泉が売りだった。次回は、カンマンボロン(大日如来)コースを上ってみたい。



5月31日(土) 晴・20度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月31日(土)05時45分47秒

[編集済](#)

三嶋大社

でガイドを勤めてくれた方は、私が勤めていた会社のOBS・Mさんだった。

最初に会ったのは二年前だった。会社勤務時のイメージでは、ガイドなどやる感じでなかったが、意外だった。それほど付き合った訳でない。所詮、会社の顔は作られたもので、本当の顔は見えな
いものだ。

ガイドの評判は、概ね好評だった。何故分かるかというと、我が会は、帰りのバスの中で必ず参加者の皆さんに「ひとこと」を発言してもらっている。

その「ひとこと」で、その日の「成果」が大体分かる。当日の「ひとこと」は、先頭がちょっと速かった・岩波の風穴はお勧めでない・思ったよりキツかった、少し訓練をしよう・このように各地で学習してのウォーキングはサイコー・知らない道を歩いて良かった・昼食の午睡後、両足が痙攣した・・・など。

最後に、その「ひとこと」に私が答える形でコメントを出す。人数が多いと十分コミュニケーションが取れない。そんな形で少しでも思いである。

明日、瑞牆山周遊で日記休みます。



[5月30日\(金\) 晴・19度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月30日(金)06時45分0秒

一昨日は

2014年度・第一回富士山一周ウォーキングでした。天気は晴・高温。参加は21名。
三島大社で大社の学習をボランティアガイドでもらい、山田川に沿って歩く。
裾野・耕月寺から借楽園を通過し、大庭源之丞の墓を訪ね興禅寺で昼食・休憩。
巡礼仲間でお勤めを行う。ここの山門は江戸時代のモノで立派。本堂も派手でなく好ましい。
昼食後、行儀が悪いが午睡。15分程度だがスッキリ。勿論、本当にノン・アルコールです。
(笑い)

寺を辞し、午後は深良用水をバスで見学。その後、岩波風穴に潜った。ただ、綺麗でなく評判はイマイチ。ここまで来れば最終地・時の栖は近い。15時、時の栖着。

皆さん、何故か「ビール・ソフトクリーム」を口にした。バスで「美人の湯」に向かい終了。
暑い一日でしたが、皆さま、頑張りました。



5月29日(木) 晴・19度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月29日(木)06時57分37秒

昨日

朝、下土狩駅付近から富士山を仰いだら、富士宮口登山道の西の沢に大きな痕跡があった。
何の跡か分からない。拡大してみたら、剣ヶ峰下から東に向かって沢を下りている。

痕跡は宝永火口上まで達していた。大きな落石か？はたまた、何かを引きずった跡か？？

富士山ウオーク後、裾野・美人の湯の露天風呂からも確認できた。

何方か気が付きましたか??



5月28日(水) 晴・ 度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 5月 28日(水)04時 58分 2秒

[編集済](#)

先日

富士山の帰り、久しぶりに御殿場のS君宅に寄った。ご夫婦は、かなりの食通。出てくるものは、珍しく美味しいものばかり。今回のお土産は、自家製味噌。近くに、よい麴屋さんがあるそう。

御殿場は程よい冷気で作りやすいとのこと。時間があればやってみたいですが……。いただいた味噌はとても美味しかったです。

今日は、第1回、5月度・富士山ウオーキングです。



5月27日(火) 晴・17度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月27日(火)05時56分52秒

[編集済](#)

旧聞で

恐縮ですが、5月4日富士山で会ったこの青年（写真・上）聞けば、その日富士山は2回目という。

どこから来たの問いに、「大阪」と答えた。昨日、車で来たそう。いつもやっているのかに、「やっている」とのこと。

何故かに、「近い将来、ヒマラヤに行きたい」その訓練という。夏の数回登山は結構いるが、残雪期は珍しい。

沼津に1600回上っている實川氏がいる、知っているかの問いに、「知らない」の返事だった。

まだ若い。夢に向かって頑張れのエールを送った。



5月26日(月)晴・21度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月26日(月)09時07分15秒

[編集済](#)

昨日は

山梨・茅ヶ岳～金ヶ岳でした。天気は晴・春霞。コースは、深田公園～女岩～茅ヶ岳～金ヶ岳～茅ヶ岳～防火帯コース～深田公園。参加は12名。

5時下土狩発。深田公園で自己紹介後、7:20発。女岩経由で9:20茅ヶ岳着。すぐ、金ヶ岳に向かう。茅ヶ岳北面は岩鏡・東国三葉躑躅がキレイだった。

急登を行くと金ヶ岳南峰着。ここからもう一度下って、上り返し10:20金ヶ岳頂上。生憎、春霞で展望はない。ここで昼食。美味しいものがグルグル回って来る。ここで元会員のI氏に会う。

11:30、下山開始。下って上って、下って上って再び茅ヶ岳。ここから防火帯コースを下る。この山は全体的に急な山だ。林道に出て13:41、深田公園着。近くの「ゆ〜ぷる・にらさき」で温泉浴。アルカリのヌルヌル温泉で良かった。

今回は花が多く、夏山に向けて訓練のいい山でした。





[5月25日\(日\) 晴・ 度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年5月24日(土)16時04分49秒

今日

登山のため、日記休みます。



[5月24日\(土\) 晴・18度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年5月24日(土)06時41分15秒

[編集済](#)

先日

富士山で会った外人さん。男性はスウェーデン(?)、女性はポーランド(?)から来たという。ご夫婦だそうだ。

物凄く重く大きなファットスキーだった。わたしと同じ頂上まで行かないで、九合から滑り下りた。

ボロボロ(失礼!!)の軽ワゴンで千葉(柏市・柏の葉=こんな面白い住所!!)から来た。軽は二人が寝れる仕様に工夫されていた。

駐車場で名刺を交換し驚いた。何と男性=ハバス・ヤルッコさんは、東京大学博士課程の方だった。4年在籍で来年卒業という。

サーフィンも大好きで夏はもっぱら海という。下田の碁石が浜を紹介しました。友情の証で、20周年記念のダークダックスCDをあげた。大いに喜んでいました。



5月23日(金)曇・14度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月23日(金)06時10分29秒

[編集済](#)

昨夜の

女子サッカーは、熱戦・激戦・劇戦（凡戦??!!）だったが、最後は劇的だった。しかし、澤のあのシュートは凄い・プロ・芸術的だった。決勝シュートも、一瞬???!で、一瞬、時間が止まったような感覚だった。

胃・腸の内視鏡検査は、兎に角、腹が減ったが無事終わった。検査は軽い麻酔を掛けて行うので、気持ちは悪くない。以前、無麻酔でやった時、しばらく気分が悪かった。ただ、術後1時間くらい、頭はボーとしてフラついていた。

結果、胃は慢性胃炎とかで、ピロリ菌がいるので一週間抗生物質を飲む。ピロリ菌は胃炎と密接な関係があるようだ。年配の人間は昔飲んだ水質も関係しているらしい。

腸は3~4ヶ小さなポリープがあったが、特に問題はないようだ。先日、山仲間が大腸ガンで

亡くなったので、気になるところだった。いずれにしても、自覚症状が少なく目視出来ない部位だけに、数年おきに検査は必要だ。

ただ、あの「空腹」は、「修行」ですね～！！（笑い）



5月22日(木) 晴・15度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月22日(木)07時07分53秒

[編集済](#)

昨日は

5月度（2013期・第12回、2014期・第1回）伊豆巡礼でした。天気は雨～晴れ～曇り～晴れ。参加は27名。

下土狩出発時は大雨。天城峠を越えるとやや小降り。下田・加増野地先から巡礼開始。大雨だったが30分ほどで青空が覗く。

48番・報本寺着。住職に少し会えた。近くの施設に勤務とのこと。朝日を浴びて49番・太梅寺に下る。前回まで健在だったオババは施設に入ったそう。上原仏教美術館・向陽寺（ダルマ寺）にいる住職と話。よく覚えていてくれた。以前、このの境内で草むしり奉仕をしたが、今回はそんなに出ていなかった。

ここから約標高250mの峠を越えて、蓮台寺奥に降りる。この道は山菜が豊富で皆さん大喜び。夏ミカンもほどほどある??!! 蓮台寺奥に降りると11:30。昼食は近くの向台寺でいただく。ちなみに太梅寺住職は、檀家が蓮台寺奥にあるので、お彼岸などではこの山を歩いて

越えるそうだ。

午後は再び蓮台寺奥に戻り、もう一つの標高約230mの峠を越えて52番・曹洞院に入る。ここの82歳のオババは元気イッパイだった。曹洞院から今日最後の寺、宝徳院に向かう。住職は高齢だが、やはり元気イッパイだった。



5月21日(水)雨・度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月21日(水)04時37分1秒

今日は

5月度(2014年度・発心日)・伊豆巡礼です。
ちょっと天気が??!!です。

[返信・引用](#)
[編集済](#)



[5月20日\(火\) 晴・15度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年5月20日(火)05時21分25秒

[編集済](#)

「腹が減った」

「お腹が空いた」「腹ペコだ〜」。今日は生涯2度目の腸内視鏡・胃カメラ検査。

昨日の朝からお粥。昨夜11時以降水も飲めない。で、「腹減った〜」

です。改めて、食事の有難さが分かりますね。アルコールも久しぶりに飲まなかった。これを機会に少し控えよう??!!

いずれにしてもあと数時間、「腹減った〜」です。

写真は、Hさん提供



[5月19日\(月\) 晴・19度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月19日(月)08時12分10秒

[編集済](#)

昨日は

県連専門部担当者会議でサンライフ藤枝で半日会議でした。私は遭難対策者会議に出席しました。

主な議題は、先のM労山、遭難死亡事故。概略報告に続き、質疑応答。リーダーのあり方、パーティーのあり方、計画書のあり方等々続いた。

遭難者が亡くなっているのです、事故詳細は不明。話は推測の域を出ない。結局、この手の話は全て事後の事で、いくら話しても虚しい。

事前にこれだけ煮詰めた話（計画）をすることが、大切なことだ。



5月18日(日) 晴・13度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年5月18日(日)05時46分38秒

[編集済](#)

昨日は

富士山でした。天気はほぼ無風・快晴。参加は2名。今日、県連会議が藤枝であるので土曜日登山。

早朝、御殿場神場付近で「アッ、登山靴を忘れた」と叫ぶ。確認したらやっぱりない。いつもと違う場所に置いたのがマズかった。取りに行くと45分ロス。

富士宮五合目は土曜日のせいか空いていた。雪は4日と変わらず駐車場から繋がっていた。今日はスキーなしで登山のみ。旧友のKに会った。三島の若いスキーヤーと一緒にいた。

6合・7合・8合と上り続ける。天気は次第にガスが多くなる。そして相変わらず苦しい登山が続く。この苦しさは年齢か体調か気分か分からない。

11:30、天気が悪いのと、私の体調不良で8合五勺で終了。相方が絶好調だっただけに申し訳なかった。8合で昼食。この時間でもまだまだ上って来る。皆さん頑張っている。

下りは楽だった。何故か体調・気分はすぐ戻る。スキーでなくも十分楽しめる。沢を西に西に渡り、直接駐車場に降りる。また、環境調査員がいた。

下山後、久しぶりに御殿場神場のS宅を訪ねた。



5月17日(土)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年5月16日(金)19時02分45秒

今日、

富士登山なので、日記休みます。

[返信・引用](#)

[編集済](#)



須山の

仲間が春の大雪で壊れた屋根を直していて、脚立から3m落ちた。落下中「俺は死ぬ……」と過ったそうだ。幸い落下地点が昨秋、芝生を敷いた所で幾らか衝撃は和らいだ。

直ぐ救急車が来たが、救急隊員は「とても手に負えない」で、ヘリが呼ばれ、伊豆長岡の順天堂に運ばれた。同乗の奥方は「揺れて怖かったが、景色は素晴らしかった」そうだ。(笑い)

すぐ手当てがされた結果、頭などに特に怪我はなかったが、肋骨が7本折れていた。折れると言ってもボッキリでなかった。ボッキリ折れると、骨が肺に刺さって致命傷になる。それは良かった。

ヘリで重傷者が搬送される順天堂医師は、いつも凄い怪我を見ているので比較的今回の怪我は、「この程度はすぐ治る」と楽観していたが、やはり実際は肺が圧迫され出血しそれを抜く手術がなされた。

相当痛く、寝返りは出来ない・大トイレはオムツ・3～4日全く食欲がない状態で辛かったようだ。しかし、その後、次第に元気が出て顔色も良くなった。良かった良かった。

素人は脚立を単独で使い頂上からよく落ちる。あれは上に行くほど不安定。脚立の正しい使い方は、二つ用意し両者に板を渡し、板に乗って作業をするもの。

勤めていた会社の方は、やはり落ちて肝臓を打って亡くなった。山仲間は電灯を交換しようとして落ちて足首を複雑骨折で3～4年駄目だった。脚立は正しく使いましょう。意外と知らない。

仲間はビールが大好き。この美味しい季節に「飲みてェな～」でした。





5月15日(木)曇・14度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月15日(木)06時38分49秒

[編集済](#)

今朝は、ちょっと肌寒い。

山岳雑誌「岳人」よ、お前もかである。雑誌「岳人」が近日中にモンベルに版權を譲渡するようだ。数年前、同じく山岳雑誌「山と溪谷」が、他社に版權を譲渡した。

理由はハッキリしないが、要するに赤字が続き経営が困難ということだろう。それでも「岳人」は東京中日新聞の傘下だったから、ここまで続けてこられたのだろう。それがなければとっくに潰れていたかもしれない。

「山と溪谷」は、各地の図書館に置いてある。毎月、確実に購読されている訳。それは営業的に大きい。「岳人」はそれがない。「岳人」は、いまでこそ一般登山者向きだが、元々京都大学から始まった部内誌。内容が硬くて専門的だった。山溪は軟派・岳人は硬派の印象だった。

現在はネットの普及で情報誌としての両社の役割は少なくなった。私も以前は購読していたが、今は読んでいない。ハイキング・雪山・沢・岩・自然保護・安全登山の総合誌では、現在は営業は難しい。

モンベルでどのように変身するか楽しみであるが、「岳人」独自の編集思想がなくなるのは残念だ。



5月14日(水)晴・19度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月14日(水)07時00分39秒

今朝は

19度もありました。いよいよ、夏かな。

庭を観察したら、いろいろ花が咲いていました。お山もこれから賑やかになりますね。



5月13日(火)雨・16度

[返信・引用](#)

10日、
富士山に上った仲間からメールが届いた。

・・・滑落の恐ろしい光景を目にしました。ガチガチのひどいバーンなので頂上直下の岩場をアイゼンで下り、滑降の準備をしていた時、すぐ横を猛スピードで落ちていくボーダーと目が合いました。

頂上から滑れると判断したようです。幸い岩に当らず、バウンドしながらボードがすっ飛び、荷物もすっ飛び、500メートル位落ちて止まりましたが、しばらく動かずダメかと思ったら大丈夫だったようでほっとしました。

足がガクガクしちゃいましたよ。滑落者の近くまで行くと座って数人と話をしていましたが、富士山は初めてだったようです。7合目位までガチガチでした。5合目には救急車とパトカーが待機してました。

教訓：1.休憩中（支度中）も上をよく見ていること。ぶつかったらひとたまりもない。
2.想定滑落ルートになりそうな所では休憩しない。

私が上った、4日もそうでしたが、富士山上部はまだ冬の状態。いくら、スキー技術が卓越していても、頂上付近がアイスバーンの場合は危険すぎる。

スキーは、物凄い急斜面でも雪が緩んでいれば問題はない。逆に緩斜面でも、アイスバーンはエッジが立たないので滑れない。以前、ニッ塚下の緩斜面の氷斜面に出合ったことがあるが、全くスキーにならなかった。

この際、この時期富士山上部がアイスバーン時は、例えば「今日は八合以上は滑降禁止」とすべきだ。余りにもお粗末なスキーヤー・ボーダーが多すぎる。

ニセコには、「ニセコルール」というものがあって、オフピステの遭難事故をなくす目的で滑降を管理している。富士山のスキーヤーも現在の状況を説明すれば、理解してくれるだろう。さもないと本当に登山禁止の措置が出されるかも知れない。

ニセコのように管理すれば遭難事故は減らせる。ただ、それを誰がどのように行うかは多くの問題・課題はある。五合目でその日の雪温・気温・風向・風力などを観測して判断するしかないだろうか。

それとも周遊道入り口で徹底的にチェックする。そもそも五合目まで簡単に上れる現在の道路が問題がある。

先日も静岡新聞の電話取材に応じたが、本当に遭難事故を減らしたいなら、現在の様々なやり方では話にならない。



[5月12日\(月\)晴・12度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年5月12日(月)05時32分52秒

[編集済](#)

鈴木さま

ご無沙汰でした。投稿、ありがとうございます。写真を拡大したら、確かに凹凸でした。よく分かりました。

・・・昨日の旧天城トンネルの銘板ですが、「陽刻、陰刻」でその意味は、陽刻は、凸版です。陰刻は、凹版です。つまり、凸版は、絵になる部分が出ているもの、凹版は、それが彫られているものです。ですから、印影でどっちあるかが判断出来ます。・・・関連 HP から

何故か？橋の銘板は、上り(道路の起点)は漢字表記、下り(道路の終点)ひらがな表記になっている。トンネル銘板も、R414の起点方向(三島)が凸、終点方向(下田)が凹だろうか？

話題変わって、土曜・日曜は両日共一日富士山が見える、一年でも何回もない超好天日だった。が、何故か山には行かなかった。何をしていた？事務仕事と畑仕事が多かった。

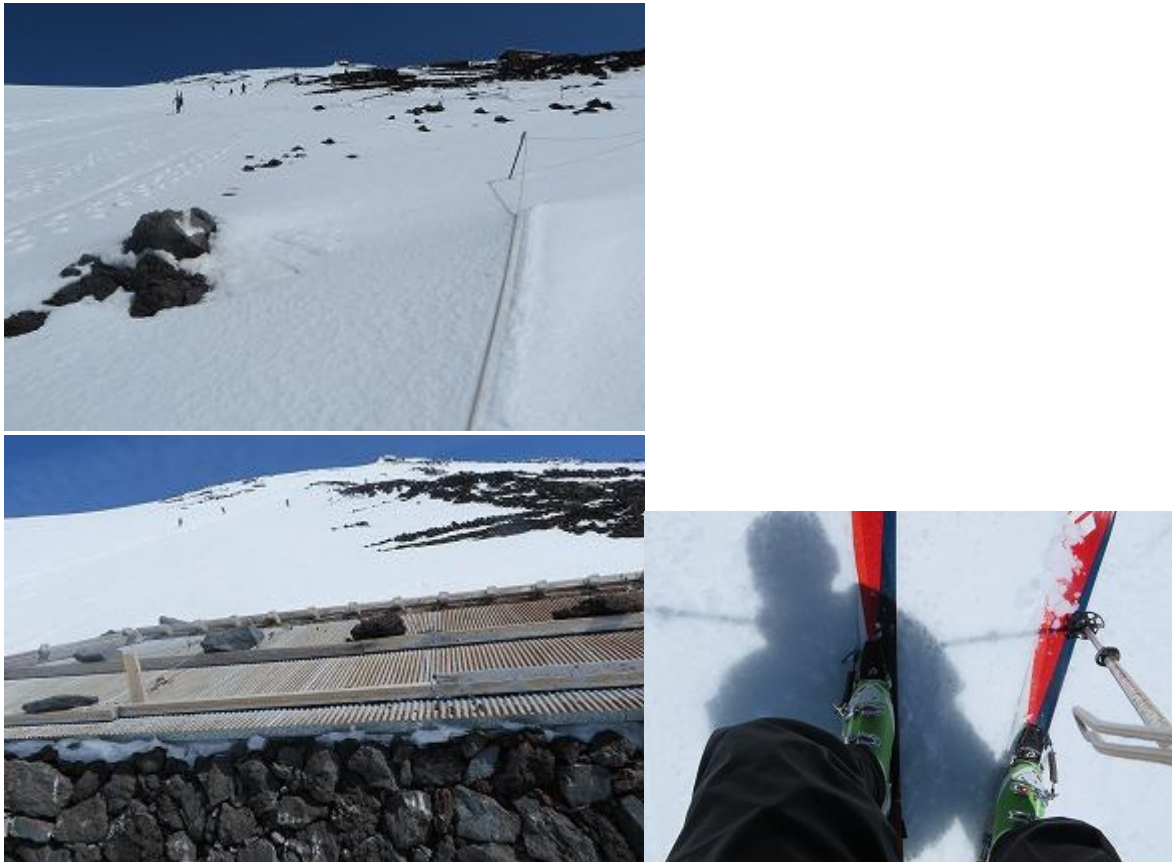
連休初めの4月末は、谷川岳。4日は富士山。7日は伊豆ウオーキングで三島から十国峠。そ

の疲れもあった。5月病ではないが、何となく「ヤル気が出ない」だった。

考えてみれば四捨五入で70歳だ。(笑い)もう、49年山に上っている。来年は50周年記念だ。人間、一体いつまで山に上れるか？この春、大先輩が山の会を退会した。

理由は、「もう歳で動けない」だった。上れないでなく、そもそも動けなくなった訳。まだ、気持ちはあるが体が思い通りにならない。私もいつかその時が来るだろう。

それは「山が教えてくれる」と言われる。ある日、フッと山を見た。急に山が大きく見えた。そしたら山が「もう、上らなくてイイんだよ」言っていた……。そんな感じだろうか……。



Re: 5月11日(日)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：鈴木@下田市 投稿日：2014年5月11日(日)11時32分51秒

> [No.2377\[元記事へ\]](#)

たかちゃんさんへのお返事です。

こんにちは！天城山隧道は、片方が陽刻でもう片方が陰刻なんですよね。
工事に携わった石工さんに聞いてみたいものです。

旧天城トンネル銘板が、天城側と河津側で大きさ・書体・体裁が違う。(写真)
何故か？

[5月11日\(日\)晴・度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年5月11日(日)05時53分45秒

[編集済](#)

天気は

いい。サイコーの山行日でしたが、何故か参加者がなく中止。連休の反動か、母の日で多忙か、はたまた金欠か??一人で富士山と考えたが、日曜日でどうせ混んでいるので気が進まなかった・・・。

日記のネタもないので、旧聞を一つ。4月23日に富士山ウオーキングの結願時、下田に行って石楠花を見た。帰りに旧天城トンネルを歩いた。

以前から聞いていたが、実はここのトンネル銘板が、天城側と河津側で大きさ・書体・体裁が違う。(写真)何故か?

理由はあるだろうが、分からない。ハッキリしない。世の中、分からない方が愉快的な時もある。ミステリーはミステリーで残して置こう。



[5月10日\(土\)晴・度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年5月10日(土)05時26分37秒

[編集済](#)

伊豆

ウオーキング時、三ッ谷林道を上って行くと、例の大吊り橋現場に出た。

これはパチンコ店経営などで知られる「フジコー」社長が三島

出身で、三島に観光客を呼べる、目玉が欲しいで作っているようだ。

箱根旧街道・三ッ谷新田から山田川をまたいで対岸まで伸ばすと 400m で日本一だそうだ。畑薙ダムの橋も大きいけど、これは大きな吊り橋である。展望は素晴らしい。北に富士山・西に駿河湾・南に天城連峰。

工事予算は半端でないだろう。余程、お金が余っている？ま、お金の使い方のいろいろあると思いますが・・・。



[5月9日\(金\)曇・](#)

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月9日(金)06時03分14秒

昨日の

夕餉は、春の山菜・野菜のオンパレードでした。

スナックエンドウ・グリーンピース・先ほど掘ったばかりのジャガイモ。

ジャガイモは、肉ジャガとジャガバタでいただいた。

掘ったばかりのジャガイモは、とろける様な、独特の風味。

あとは、いただいたコゴミ。これはサイコーの食感！！
ほか、タケノコにワラビ。
加えて、やはり今日掘った、赤玉ねぎ。

いやはや、サイコーの食卓でした。



[5月8日\(木\)晴・14度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月8日(木)08時32分26秒

昨日は

5月度・伊豆一周ウォーキング。コースは、三嶋大社～山中城跡～
函南原生林～県道～十国峠・日金山。天気は晴・参加は37名。
三嶋大社でお参りをして出発。山田川を遡って三島墓園着。ここから
畑の田舎道を辿り、三ッ谷林道着。
林道を上って行くと来年出来る「大吊り橋」工事現場に出る。

工事現場を通過し、青少年の家オリエンテーリングコースから
山中城跡下に出て、山中城跡に着いた。
11時過ぎで、ここで昼食を食べる。ちょうど、ツツジが見ごろだった。

午後は函南原生林通過し、県道 20 号線を飛ばし、十国峠レストハウス着。
休憩後、スカイライン入口から最後の急登をこなし、日金山着。長い
一日が終わった。

新入会員の 9 名の方は、よく歩き頑張りました。



5月7日(水)晴・13度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月7日(水)05時03分18秒

遭難事故が

多いのは、登山者の常識欠如もある。
昨年は九合九勺でアイゼンを履かずに上っている輩がいた。
下りは一体どうするのか？

今回は八合でピッケルなしで下っている若い衆がいた。
(写真=人物は上向きだが、下っている)
急斜面で腰が引けて危ない下降が続いていた。
これで事故り助けてくれでは、救助隊はたまらない。
Kの報告では、長靴の輩もいたという。

[返信・引用](#)
[編集済](#)

奥穂高の遭難は、報道では寒さと疲労で動けなくなったから救助を要請という。

詳細は不明だが、一般的には「無理して突っ込んだ」になる。

そのようになる前に「何故、引き返さなかったか」である。

リーダーはTVで「私の判断が・・・」で平身低頭だった。

登山では些細な判断ミスが大きな結果をもたらす。

リーダーは、難しく微妙な立場を再認識したい。勿論、

私も含めてである。

今日は5月度・伊豆ウオーキングです。



[5月6日\(火\)曇り・15度](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年5月6日(火)06時33分5秒

やはり

と言うべきか、4日富士山頂上で遭難事故があった。

遭難者を救助しようとした方も滑落して、二重遭難となった。

0時45分ころの報道だから、私たちが五合目に着いたころだ。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

昨日も書いたが当日は九合以上はガジガジの雪だった。
それが山頂だから条件はもっと悪かっただろう。
相当の無理があったと思われる。

それにしても山岳遭難事故が多い。いや、多すぎる。
ちょっと異常ではないだろうか。

昔は・・・と言っても具体的ではないが、ま、登山人口も
あったり、全く遭難がなかった訳ではないが、そんなに多かった
印象はない。

最近の遭難事故は、不可抗力的事故でなく、防ごうと思えば防げた
ような事故が多い。
事故とは、そもそも、そんなものであるかもしれないが、犬死的な
遭難だけは、なくしたいものである。

無理しない・欲張らない(頂上を)・また来ればイイの精神ではないか。

写真提供=K氏



[5月5日\(月\)曇・やや寒](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年5月5日(月)07時24分8秒

昨日は

富士山で登山・山岳スキーでした。天気は八合以上やや風・快晴。参加は3名

五合目6：24発。風が少しあるが、まずまずの天気。
今年は雪が多く、駐車場脇の道路から雪がある。
上部には既に数十名上っていた。

スキーはG3に換えてからかなり軽量化されたが、苦しい
上りが続く。同行の登山のKは頑張って先行し頂上を狙う。
スキー同行のIは久しぶりの本格的山で大きく遅れた。

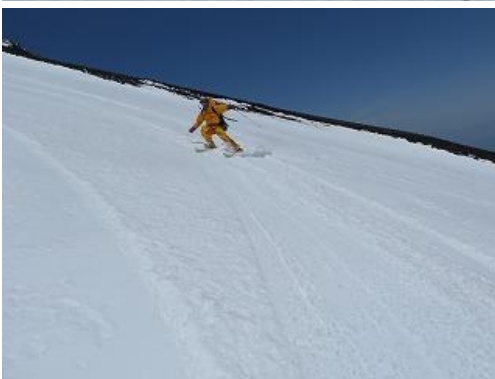
私も苦しいなりに歩を進める。周りをみたら笑ってしまった。
2時間位経過しても、大体同じメンバーで進んでいる。
皆も同じように苦しいようだ。やっぱり日帰り富士山は厳しい。

九合まで来たが雪はガジガジでスキーにならない。
事故は起こしたくないから8合五勺まで下る。雪はまあまあだった。
滑降支度をしているとIが上って来た。

風の中、寒さを堪えてIを待つと一緒に滑降。
上部はやや硬かったが八合からサイコーの雪だった。
落ちるようにガンガン下っていく。一時間の上りは僅か五分。

途中で西の沢に渡り、その下でもう一回西の沢に入る。
ここから駐車場道路まで一気に滑る。五合目は観光客で溢れていた。

I君は「苦しい上りだったが、スキーは全てを忘れさせる」と今日の
山に満足イッパイだった。



5月3日(土) 晴・14度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年5月3日(土)08時47分34秒

山仲間のS氏が、

還暦祝いを兼ねて、4月中旬からヨーロッパALPS・オートルートに挑戦。

日本山岳会の先輩たち3名と一緒にだった。3名は70歳上か下の高齢者。

結果、

1名が2日目のトリエン小屋で低体温症でへりに救助された。

詳細は不明だが、前日余程の天候だったのか。

その後、1名が風邪による高熱で、1名が腰痛でリタイア下山。

考えられない事態だった。普通ならここで隊は計画中止だろうが、S氏はアクシデントの度、下山して上り返し、それでも何とかツェルマットまで下りた。

ま、今回の計画は最初から様々な懸念はあった。隊員の年齢・国内の実績・初めてのオートルートなどなど。

海外登山は難しい。天候のタイミング。国内なら出直しは出来るが海外ではそうはいかない。言葉の壁もある。時差の問題も大きい。私が初めてヨーロッパ遠征時、若かったので時差は余り問題でなかった。3回目の時は、兎に角3～4日不調で年齢を感じた。

ガイドの問題もある。「おもてなしのガイドなら」幸せだが、悪いのに当たったら最悪だ。實川さんのエベレストもそうだが、出来れば自力で行きたいものだ。

ちなみに、モンブラン登頂・マッターホルン悪天候途中下山・モンテ・ローザ登頂・ミディ針峰～エギーユ・デュ・プラン針峰縦走・ブライトホルン登頂の第1回・ヨーロッパアルプスは、ガイドレス（なし）だった。





5月2日(金) 晴・14度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年5月2日(金)08時54分33秒

昨日の

新聞にエベレスト挑戦中だった、實川さんが正式に登山を断念したと報道があった。

残念無念、断腸の思いだったでしょう。
そうそう機会はあるものではありません。

しかし、運命を他人に委ねるヒマラヤ登山の宿命かも知れません。

今後は、アイス・ホールのリスクが少ない、チベット経由を検討する必要があるでしょう。





5月1日(木)晴・17度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年5月1日(木)06時48分55秒

[編集済](#)

私は

車でサポートだから、下山口を確認したり、山菜を採ったり、桜が美しい寺を訪ねたり、ブラブラしていた。

登山隊は、各チェックポイントで携帯で連絡をする。

十二ヶ岳に上り、中ノ岳を通過し、小野子山に到着した。

ルートはここから「真南に尾根」を下り、雨乞山に達しNHKTV中継塔を経由して下山口に着く。

真南に下れば携帯も入るエリア。しかし、待っていたが雨乞山到着の連絡がない。後で分かったが、小野子山の下り道を西の赤芝登山道に入ってしまった。

携帯も山陰で入らなくなってしまったかも。下山口で待っていたが次の連絡は、車で30分ほどの遥か彼方のR363方面だった。

確かに小野子山には雨乞山に下る標識はなかった。だから赤芝コース

に引っ張られたかも知れない。

ただ15分下って尾根を下っていないので気が付いたようだ。本来、車のサポートがない場合は、上り返して正しいコースを探すのがベスト。何故なら赤芝下山口の場合、山麓を走る吾妻線まで2Hくらい歩かなければならない。

心のどこかに、車のサポートがあるから何とかなるの心理だったかも知れない。

私も長い登山活動で道間違いは何回もある。道間違いは「思い込み」が多い。確信がなく疑いながらの行動はまだイイが、間違いを信じ切ったの行動は怖い。ただ、今回は不参加でどちらのケースか不明。

私が参加出来なかった、私がガイドブックのコピーを忘れたも一因。

山は上りは何とかなる。下りは確信がなかったら、疑いを持って確信が持てるまで確認が必要だろう。また、Lはメンバーに相談は恥ではない。なるべく多くの「目」で山を観察することでしょう。





4月30日(水)雨・度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年4月30日(水)06時08分5秒

天神尾根で

膝を捻った。下りは問題なかったが、夜痛かった。
朝になったら更に痛く、まともに歩けなかった。

結局、この日予定の十二ヶ岳～小野子山～雨乞山
縦走は諦めて、車送迎のサポートに回った。
十二ヶ岳登山口まで3名を送った。3名は元気よく
出発した。

この十二ヶ岳は以前も計画したが、上れなかった。

[返信・引用](#)
[編集済](#)

今回も駄目で、ご縁がない山と思った。

時間はタップリあったので、フキを取ったり、下山口を探したり、近くの寺を訪ねた。

ま、たまにはサポートもイイかと思った。本があれば更に良かったが、まさかそこまで読めなかった。これが本当の「読めなかった」か??!!

しかし、結果的に私のサポートがなければ、この山行はエライことになった。

写真は、H道撮影。



[4月29日\(火\)曇・16度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年4月29日(火)06時34分6秒

[編集済](#)

膝は

全快した。以前、山仲間が八ッ・天狗岳の下りの丸木階段で同じような状態で足を骨折した。雪面を上から見ただけでは分からないので雪解け時、雪下を水が流れているような時は、要注意だ。

天神尾根を下り、天神平に来ると観光客が何故か同じ「長靴」を履いている。ロープウェイ駅に着くとその理由が分かった。この残雪時、「無料の貸し長靴」がズラリ並んでいた。

このサービス、なかなか日本的でよろしい。さしずめ昨今流行りの「おもてなし」でしょうね??!!





4月28日(曇)・度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年4月28日(月)06時57分39秒

春山

第一合宿が終了。今回は26日・谷川岳・西黒尾根、
27日・十二ヶ岳に上った。

天気は両日共、無風快晴。参加は4名。

26日4:00発。駐車場発8:04。西黒尾根取りつき8:14。
雪は多く最初からスパッツ・アイゼンを着用。急登に行く。

ラクダの背10:53。ここで小休止して腹を満たす。ここから
更に急になり岩場が出て来る。

ザング岩を巻いて上る。この辺りはグサグサの雪と大きな
クレバスが至る所に口を広げ、縫うように進む。

ザング岩を上れば頂上は近い。左手に天神尾根を上る輩が
見える。今日の西黒尾根は上りがたったの7名。下りが1名。
天神尾根は蟻の行列だ。

結局、この日トップで12:30頂上着。約4時間半だった。
イイ天気で高温。展望は素晴らしい。ここからKのみオキの耳
を往復。

小屋前で昼食。小屋はまだ閉まっていた。雪がグサグサの天神
尾根を下る。テレマーカーが2名頂上から滑る。トップの男性は
なかなか上手かった。セカンドの女性は時々コケタ。

この下で私は雪穴にはまって危うく膝を骨折するところだった。
積もった雪の下が融けて、ストーンと落ちるので要注意。しかし
あれ程の登山者がいて、どうしてココだけ残っていたのか？

天神平まで案外歩き難くかった。雪が多い3月のがよっぽど歩き
易い。天神平は春スキーが盛ん。ロープウェイでノンビリ下り
沢渡(さわわたり)温泉に向かった。

今回は雪が多く素晴らしい山でした。新人たちもイイ経験だったでしょう。



[4月26日\(土\)晴・度](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年4月25日(金)17時58分11秒

暑さを

[返信・引用](#)

[編集済](#)

感じるようになると、蕎麦が美味くなる。
今日は、久しぶりに打った。
繋ぎはいつも通り、イモと水が少し。

久しぶりだったが、まあまあだった。
1Kg のつもりだったが、500g でアウト。
今夜いただきます。

この日記は、25 日夕に書きました。2～3 日、日記休みます。



[4月25日\(金\)晴・度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年4月25日(金)06時21分58秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

一昨日の

夕刊に「今季、エベレスト登山は終わった」と報道があった。
4月18日、アイスホールでルート工作のシェルパ16名が雪崩で亡くなった。

痛ましい事故だった。一度にこれほどの遭難は近年ではなかったことだ。

シェルパは補償条件を更に求めたが解決されず、今季春のネパール側登山は終了となったようだ。(チベット側はOK)

ヒマラヤ登山はシェルパなしでは成り立たない。三浦雄一郎は確かに自身の足で上る。しかし、危険で厳しい場所にルートが開かれているから上れる。

最初にルートを開くのはシェルパ。彼らがいなければ、殆どの登山者は上れない。荷揚げも出来ない。

そう考えると、確かに初登頂・初登攀・短時間登頂など輝かしい記録は多いが、案外内容は怪しくなる。

今後はシェルパの力を借りずに、自身がルート工作をする方向に行くかもしれない。

實川さんも今年はこれで終了だろうか。ちょっと消化不良の遠征だった。



[4月24日\(木\)晴・10度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年4月24日(木)09時33分50秒

[編集済](#)

昨日は

富士山ウオーク・結願でした。天気は無風快晴。参加は23名。

前回最終の東部医療センターから歩き、三嶋大社着。結願報告をして、下田・広台寺に石楠花を見に行った。

広台寺は先週の巡礼に続き、二週間連続。石楠花はちょっと遅かった。そして、思ったほど数はなかった。

その点、やっぱり山の自然の中のモノは凄いいし、イイものだ。



[4月23日\(水\)晴・度](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年4月23日(水)04時28分21秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

今日は

4月度・富士山一周ウォーキングの結願日です。

柿田川から三嶋大社まで歩いて終了。

その後は、下田・広台寺に飛んで、石楠花狩りです。

打ち上げは、蓮台寺・金谷旅館「千人風呂」で、一年の汗を流します。



[4月22日\(火\)晴・12度](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年4月22日(火)06時39分8秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

四国・お遍路三日目

4月6日(日)

晩翠旅館一開始 6:58-70 番・本山寺 7:58~8:27-71 番・弥谷寺 12:06~
13:00-72 番・曼荼羅寺 14:14~41-73 番・出釈迦寺 14:54~15:21-74 番・
甲山寺 16:06~35-75 番・善通寺 17:01~25-宿坊泊

本山寺でお勤め。ここの本堂は国宝。立派な五重塔もある。山に向かって弥谷寺(いやだにじ)に上る。ここの本堂は岩山をくり抜いたもの。四国では珍しく靴を脱いで上がる。岩穴の奥に大師像と両親像がある。

近くの曼荼羅寺に着く。入口にお接待のうどん屋さんがあった。坂道を上ってすぐ近くの出釈迦寺に入る。ここの奥の院は山上にある。大師が幼少のころ崖から身を投げたが、天女に助けられたの伝説がある。

善通寺着。ここは四国で一番大きな寺。そして大師堂は弘法大師生誕の場所と言われている。全てが凄い寺。規模・品格・歴史……。今宵はそんな寺の宿坊に泊まった。

……。それは、言い表すことが出来ない幸せだった……。



4月21日(月)雨・10度

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年4月21日(月)06時29分44秒

今年になって

[返信・引用](#)

[編集済](#)

組織内(全国連盟)の遭難死亡事故は、北海道(病気)、和歌山(雪山滑落)、岡山(大山で天候悪化のためか?3名)と、既に5名の会員を失った。・・・登山時報5月号

そして先日、御岳山でM 登山会員が亡くなった。半年弱で6名は多い数だ。いずれも詳細は不明で軽々しいことは言えないが、最近の遭難の印象は、物凄く難しい場所でなく、比較的易しい所での事故が多い。

M 登山のK 君は、30 数年前、谷川岳烏帽子岩で懸垂下降に失敗して墜死した。まだT 電機大学学生だった。私の家にも遊びに来てカレーを食べたこともある。

知らせを聞いてすぐ谷川岳に行った。着いた時、既に遺体は降ろされ土合の登山指導所玄関に横たわっていた。

同じくY 君は5 月の剣岳前剣で滑落した。一緒に行動していたが、下から見ていて一瞬の出来事だった。その日にヘリで東大谷からピックアップされ馬場島に降ろされた。

同じくM 氏は、飯豊連峰・石転び雪渓でクレバスに滑落し亡くなった。M 氏は一連の日本ALPS の冬山を殆ど一緒に上った間柄。K 君が亡くなった時、遭難碑を撫ぜながら、「慙愧だな～、慙愧だな～」の言葉が忘れられない。

同じく御岳山W 氏は面識はない。山の遭難は意外な所で意外な形で起こる。ある意味、予想・想定外が多い。元気な内は緊張があり問題ないが、疲れが墓穴を掘る場合が多い。そこでいえることは、「無理のない計画」である。

年齢・体力に応じた計画が最大の遭難の防止策・対策である。





4月20日(日)雨・度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年4月20日(日)05時42分23秒

今日は
富士山の予定でしたが、雨・雪不足で中止でした。

一昨日・昨日は、東京・明王院の檀家の方、25名を連れて伊豆
八十八札所巡りでした。
年配者が多いので、歩き巡礼でなく、バスツアーです。

キッカケは、現在歩き巡礼を行っている三島の方の両親が明王院
の檀家でした。その会員が法事の時、私が昨年出した巡礼本を住職に
見せたら「今度、これをやろう」になった訳です。

一昨日は、88番・修禅寺～1番・嶺松院～2番・最松院を巡り、昨日は
13番・北條寺～21番・龍澤寺を回りました。
北條寺では、W住職にお勤めを一緒に行い、寺・仏像の説明をいただき
ました。

歩きのない札所巡りでしたが、たまにはこのようなツアーもイイと思った
次第です。





4月19日(土)曇・度

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年4月19日(土)06時27分17秒

[編集済](#)

エベレスト

で雪崩事故。この時期、登山初期でルート工作时。
山はまだ安定していないので危険は多い。
初期ルート工作は、主にシェルパの仕事。

当然、犠牲者は彼らがほとんど。昔は犠牲者の補償がなく
残された家族は途方に暮れたが、現在は補償制度が確立され
遺族は救済されるようになった。
が、犠牲者の命は帰らない。ご冥福を祈るほかない。

今季、沼津のJさんが参加。元気で頑張っているだろう。
タレントも参加と聞く。果たしてどこまで上れるだろうか。
実験的見地で興味はある。ただ、コマーシャルリズムで上って
いるとしたら、いただけないね。





[4月18日\(金\)曇・15度](#)

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年4月18日(金)05時50分50秒

昨日は

4月度・伊豆巡礼でした。天気は無風快晴高温。

参加は22名。

2012期の方7名は、2年間巡礼でこの日が「結願(けちがん)」だった。

前回、最終の下田駅前から出発。天気は良好。

最初の寺、蓮台寺の44番・広台寺は紅白の石楠花が綺麗だった。

仙人風呂・金谷旅館前を通過し、45番・向陽院でお勤め。

お勤めが終わるころ、静岡新聞下田支局の坂本さんが「結願」取材で訪れ、15分ほど話をした。この記事は、今日の静岡新聞に掲載された。

次は46番・米山寺。無住職だが檀家さんが、ご朱印を押してくれた。

ここから30分ほどで、結願寺の47番・龍門院。ここも無住職だが境内は綺麗だった。

記念写真を撮影し、近くの「おふくろの店」上まで歩きお終い。

仙人風呂・金谷旅館で「結願祝い」を行った。写真・下は

「結願証」(巡拝ひつ)を授与される結願された方。



[4月17日\(木\)晴・暖](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年4月17日(木)04時15分20秒

[編集済](#)

庭の

カイドウが昨年の猛暑で枯れてしまった。

春は見事な花を咲かせた。

半年待ったが結局、芽が出なかった。

子供たちがお花見をするなど楽しんだ。

最近、落木で怪我が出ている。

残念だったが伐採することにした。

長い間、ありがとう・・・でした。



4月16日(水)晴・11度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年4月16日(水)05時20分2秒

[編集済](#)

昨日は

沼津門池の三明寺で「三明寺やすらぎ大学」が13:00からあったので参加した。参加者は約35名。

三明寺は門池北側にある、なかなか綺麗な曹洞宗の寺。講師は、沼津市井出・曹洞宗大泉寺前住職の小島しょうりょう氏(8?歳)。背の高い笑顔がイイ方だった。

年配者が多いから難しい話はない。話す形が決まっているようで

あらかじめの手製パネルを使って進めていく。各地で話しているので話慣れている。

結局、信仰の中に生きる真理がある・・・だろうか。
話は当たり前・当然・常識的。ただ昨今、当たり前のことが、当たり前でなくなっている。だから、そのよう話になる。

ちょっと漫談調だった。私の場合、もっと現代を反映したギンギシした内容でも良かった。女性には人気があるでしょう。



4月15日(火)晴・9度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年4月15日(火)06時05分37秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

Aさま、投稿ありがとうございました。

駿河小山駅近くにあった、I・Tさんの家は既に更地だった。
以前あった家は、古いものだったが、周りには様々な看板が掛かり満艦飾だった。

中でも「御殿場警察署は没収した斧(鉞)を返せ」など可成り刺激的なものがあった。山中の看板はネットでは「面白く良く出来ている」だが、

「お説教調で押しつけがましく、鬱陶しい」だった。

2012年7月、町の道標をノコギリで切断し訴えられ負けた。地元の山を熱烈に愛する故、行き過ぎてしまったのだろうか。

・・・執行猶予中、小山町設置の登山道の道標を切断した器物損壊罪に問われた元同町議、岩田潤泉（たにいずみ）被告（87）の控訴審判決で、東京高裁は2013年8月14日、懲役6月の実刑とした1審・静岡地裁沼津支部判決を破棄し、懲役10月、執行猶予4年を言い渡した。

道標作製で定評がある岩田被告は、公判で「町の道標が間違っていた」と動機を主張。金谷暁裁判長は再度の執行猶予とした理由について

「被告の指摘を町が受け入れるようになり再犯の恐れは低下した」と述べた。

判決などによると、岩田被告は2012年7月10日ごろ、同町の登山道

「富士箱根トレイル」上の道標をのこぎりで切断した。

岩田被告が11年にも同町観光案内板にペンキで×印を付けて同罪で猶予刑を受けていたため、同支部は今年3月、切断は「反省の情に乏しい」と実刑

にする一方、「目的は不当と言えない」としていた。【西嶋正信】・・・該当HPから

しかし、このような方は私は嫌いではない。現代は事なかれ主義。少々なことは見て見ぬ振りが多い。事件の詳細経緯は当事者しか分からない。Iさんがそこまでしたのは、それなりの理由・動機があったのだろう。

駿河小山駅で電車を待っていた。仲間がなかなか来ない。どうしたかと聞いたら、「そこでI・Tさんに会って話しをした」という。

踏切手前のベンチに座っていたという。毛糸の帽子を被ったその方は私も見えた。ああ、お元気なうちに、話をしたかったです。残念！！

I/Tさんの裁判記事は、「岩田潤泉（たにいずみ）裁判」で検索可能です。





Re: 4月14日(月)晴・12度

[返信・引用](#)

投稿者：三島市のA 投稿日：2014年4月14日(月)21時23分48秒

> [No.2350\[元記事へ\]](#)

三島市のAです。

久しぶりに手応えの山を歩くことが出来、ありがとうございました。

> 御殿場線・谷峨駅から歩く。下土狩から乗った単独の女性Sさんも同行。

> 後に知ったがこの方、2010年にアマダムラムに登頂した強者だった。

やっぱり……。

登山道に入ってから落ち着き具合を見ていると、その辺にいる山ガールとは明らかにレベルの違うお方だということは素人目でもすぐに分かりました。

そんな方とご一緒出来て良かったです。

これからも、このようなゲストがサプライズ参加してもらえると嬉しいですけどね。

4月14日(月)晴・12度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年4月14日(月)05時00分47秒

[編集済](#)

昨日は

4月度・さわやかハイキングで西丹沢・不老山でした。参加は17名+1名。天気は晴。

御殿場線・谷峨駅から歩く。下土狩から乗った単独の女性Sさんも同行。

後に知ったがこの方、2010年にアマダムラムに登頂した強者だった。

山市場から入山。この上りはなかなか手強い。昨秋ここで神奈川県職員が沢に転落し亡くなっている。

予定通り 11 時過ぎに頂上着。春霞にギリギリ富士山が見えた。

「焼き物」で楽しい昼食。様々なモノが回ってくる。

いつも不思議に思うが、同じものがかち合うことがない。

ビアもいただきゆっくり下山。

通行止めの右コースをわざわざ下る。その理由がすぐ分かった。

途中で大規模な林道工事が行われ登山道がズタズタだった。

少し右往左往したが、何とか合理的に下れた。

金時神社に降りて、駿河小山駅に向かう。途中、例の I・T さん家に寄ったが、既に更地だった。隣家に聞いたら、引っ越したがまだ元気の様子だった。

駅前で氏が作った含蓄な案内板を皆で鑑賞。相変わらず中々味のあるものだった。(つづく)





[4月13日\(日\)晴・度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年4月13日(日)05時08分38秒

四国お遍路・二日目

4月5日(土)

岡田旅館発 6:42—お遍路開始 6:50—66番・雲辺寺 8:43—67番・大興寺
13:17—68、69番・神恵院、観音寺 16:00—晩翠旅館 16:30

シンポールの二組の夫婦とお遍路開始。雲辺寺の標高差約600mは思った程ではなかった。むしろ下りが長かった。

次の大興寺の本堂は国宝で立派だった。ここで岡田旅館のお弁当で遅い昼食。

雲行きが怪しくなって、小雨の中68・69番着。ここは同じ境内に二つの寺がある珍しい所。宿は近くの晩翠旅館。



[返信・引用](#)
[編集済](#)



4月12日(土)晴・5度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年4月12日(土)06時29分10秒

四国お遍路・1日目

4月4日(金)

下土狩発 4:25—大津 SA9:05—前回最終地・境目トンネル手前 13:55

—岡田旅館 14:58—雲辺寺登山口 15:20—岡田旅館(泊)15:30

バスは渋滞もなく、予定通り前回最終地の境目トンネル手前着。
ここから今回のお遍路開始。境目トンネル旧道から峠を越える
と愛媛から徳島に入る。

峠を下って行くと、四国お遍路で「絶対宿泊すべき」と言われる
岡田旅館前着。主人がニコニコ顔で迎えてくれた。ここは6000-の
宿で設備は普通(下??)だが、80歳の主人が人気ある。

時間があるので雲辺寺登山口まで稼ぎ宿に入る。私の部屋は3畳。
ちょっと狭いが、この部屋は元首相・菅直人が泊まった部屋だった。
壁には氏の色紙が掛かり「草志」とあった。

「草志」とは、草の根の志で、氏のHPのタイトルになっている。



[4月11日\(金\)曇・10度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年4月11日(金)06時40分54秒

[編集済](#)

昨日

一週間の四国お遍路から帰りました。今回は66番・雲辺寺から84番・屋島寺まで5日間で19ヶ寺巡りました。

香川のこの辺りは寺が多く88ヶ所の約四分の一が集中しています。また、雲辺寺・屋島寺は山上のあり、雲辺寺は四国88ヶ所最高標高で何と標高927mです。

今回の国宝の本堂・桜満開・25.1度の夏日があったり、印象深いもの

でした。

M 労山で死亡遭難事故発生です。安全登山には十分留意しましょう。



[4月3日\(木\)雨・11度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年4月3日(木)06時37分41秒

[編集済](#)

静岡で

松坂屋のICIとパルコの好日山荘に寄った。

ICIは広々としてイイ感じ。好日は、ちょっとゴミゴミしていた。

好日は以前の店のが広がったのではないかな。

応対はICIが良かった。価格の違い・重量の違い・形の違いなど分かり易く説明してくれた。

思うに新人が店員に押し付けられたような買い物をしてることがあるが、あれは購入者が無知で疑問点を聞かない(聞けない)部分があるのではないかな。

店員は購入者がどのような要求か判然としないと対応出来ない訳。山の道具は安くない。高価な投資だからしっかり吟味し納得のいく買い物をしたいものですね。

明日から四国お遍路のため、日記は暫く休みます。



4月2日(水)晴・9度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年4月2日(水)06時23分57秒

静岡行き

は電車で行った。下土狩から静岡まで950-。往復2000-以内は嬉しい。昨日から970-になった。

元値は恐らく900-。3月末まで $900- \times 1.05 = 945-$ 。5-切り上げて950-にしていたのだろうか？。昨日から、 $900- \times 1.08 = 972-$ で970-か？？定期は一円までで計算すると聞いた。

電車は富士まで混んでいたが、以後空いた。数名立っていて座席は満席。

蒲原で一人の老婆が乗って来た。一瞬、緊張が走った。(・・・と思った)1秒・2秒・3秒・・・で、私が席を蹴った。以前も書いたが、このタイミングが難しい。

老婆は「どうも・・・」と言って席に着いた。緊張は解けた。皆は何も

なかったかのように押し黙っていた。電車は静かに走り出した。

「席を譲るのは」タイミングが難しい。早すぎると、待っていましたというばかりで、やや偽善者。遅いと、イヤイヤみたいにとられる。

これは、絶妙なタイミングが必要でしょう。いわゆる「自然体」だ。
「自然体」なら、
提供する人・される人・周りの人が、安心・納得・良かったね・・・
になる。

そう言えば、昔「一日一善」があったな～。もう死語かもしれませんが
・・・。(笑い)



[4月1日\(火\)晴・9度](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年4月1日(火)06時53分49秒

昨日は

消費税5%の最終日もあったが、静岡ICIで買い出しでした。
問題は、アゾロの冬二重靴が、約1.4Kgと重かったので改善したい。
30年使っている、梶田のアイゼン(片足500g)も改善でした。

[返信・引用](#)
[編集済](#)

結果。靴はスカルパのモンブラン。重量は 1.1Kg。300g の差は大きい。
ローバとかいろいろあったが、スカルパが日本人の足向け。
小指の付け根が当たる私にマッチした。

アイゼンは、ブラック・ダイヤモンドのワンタッチ。
重量は 400g で 100g 軽くなり、扱いもイイ。

ただ、装備は何でも軽ければベストではない。重量と性能は
両刃の剣で相反するものだ。重い二重靴はそれなりの能力が
ある。

しかし、現在二重靴を使うほどの冬山に上るかである。
上らなければ軽い靴でも十分ではないか。

それと装備の素材は日進月歩で、どんどん良くなっている。
30 年前の装備は、たまには見直す必要がある。
ま、あと何十年も上れるわけでない。上れるうちはベストの
装備で臨みたいものですね。





[3月31日\(月\)晴・度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月31日(月)06時05分5秒

10万回

は青森県のMさまでした。
ありがとうございました。

富士山でテレマークで華麗に滑るご夫婦(多分??)がいた。
良く見るとスキーと一緒に黒い犬が走っていた。

何とも微笑ましい光景でした。
うちの「ラブちゃん」では、ちょっと無理か??!!
下って来るのが速くて沢山写真を撮れなくて残念。



[3月30日\(日\)雨・13度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月30日(日)05時42分0秒

[編集済](#)

おっととと

10万回目のお客さまは、何方でしょうか??

記念品を贈らなくては!!

連絡を下さい。

昨日は富士山・ニッ塚で山岳スキーでした。天気は曇から晴。

強風。参加は二名。

近年、お彼岸後にここでスキーが出来るのは久しぶりだ。

しかも周遊道路から何とか雪は繋がっていた。

5時に出かけたが、既に駐車場は満杯。いつものところを

除雪しようにも雪はガチンガチンで、どうにもならない。

何とか1台分見つけて駐車。

樹林帯からシールで上る。雪は硬かった。樹林帯を抜けると

風が強い。振り向くとスキーヤー二名、ボーダーが数名上って来た。

ニッ塚・上塚のコルはモーレツな風。

幕岩に向けて一本滑る。雪が硬くて楽しくない。

コルに上り返し、上塚頂上から二本目。同じく雪が硬くて膝は

ガクガク。スキーヤーとボーダーは何処かに行ってしまった。

風が強く雪が硬いので諦め下山。途中まで下ると雪はイイ感じ。

雲が取れ日差しが出て来て、風が収まった。

もう一回、宝永下まで上り返す。

雪はちょっと緩すぎたが、滑りはまあまあ。上り一時間、滑り10分
だった。

周遊道までキッチリ滑り終了。良かった。この時期、ここまで楽しめ
たのはラッキーだった。

上部はまだ可能だが、今日の雨で下部の雪はなくなる。

下部を歩けば、まだまだ楽しめそう。





3月29日(土)晴・暖

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月29日(土)04時13分55秒

今日は

富士山山岳スキーです。

明日、予定でしたが、悪天候予報のため、今日に変更です。

写真は、先週見た清里の福寿草です。

この花は春を告げる素晴らしい花です。

色がイイですね。





3月28日(金)晴・7度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年3月28日(金)06時05分57秒

昨夜は

S君の通夜だった。

仏式でなく、お別れの会でお経や焼香はなく、富士山をイメージした祭壇に白いカーネーションを献花した。

生のバイオリン・キーボードが流れ、全体的に静かな雰囲気。

S君の人望で参列者は多かった。

今日は11:00から告別式が行われる。



3月27日(木) 14度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年3月27日(木)08時32分34秒

昨日は

3月度・富士山一周ウオーキング。コースは、千本浜～千本公園～沼津魚市場～御用邸記念公園～東部医療センター。
天気は曇り。参加は22名。

昨日の天気予報は相当ズレていました。朝から雨とと思っていましたが、結局、降って来たのは14：00ころだった。

千本公園手前から出発して、牛臥海岸を歩く。
ここは海岸線を歩くが、潮が引いていないと歩けない。
昨日は、ギリギリOKだった。

牛臥公園から御用邸に向かい休憩。11時になったので、昼食は魚市場でいただく。
「魚がし鮓」でいただいたが、1000-以内でマアマアだった。
日本酒一合500-のが高い。(笑い)

午後は八重坂峠を越えて、東部医療センター前まで来たら降雨。
来月は最終回で余裕があるので、今回はここで終了した。

今日は8が不調で7で書いたので、写真がありません。

3月26日(水)雨・度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年3月26日(水)04時42分38秒

昨日

S君に会ってきた。
亡くなった方は、静かで安らかだった。

人間はいつか必ず死が訪れる。
早いか遅いかの違いだけ。
遅いかたは猶予をしてもらっているだけ。

それは、ありがたいことと思わなければならない。
いただいている命を無為にしてはならない。

真摯に生きて行きたい。



[3月25日\(火\)晴・7度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年3月25日(火)06時41分0秒

[編集済](#)

訃報です。

山仲間でM 労山のS君が亡くなったと、昨夜聞いた。

S君は古い山仲間。しかも同じ町内で彼は昨秋の町会議員選挙で議員に当選した。64歳。余りに早い。

S君に初めて会ったのは、1976年1月1日。私たち二人が仙丈岳から塩見岳を縦走し、三伏峠を下った時。

その時は、飯豊連峰で遭難死したM氏も一緒だった。

その後、何かとご縁があり、私はその年M 労山に入会した。

それから南ALPS・北ALPSの主な冬山は一緒だった。

最終的には、槍ヶ岳北鎌尾根(完登)・剣岳早月尾根(2600mまで)で厳しい冬山は終了した。

以後、私は裾野麗峰山の会を立ち上げたりで交流は少なくなった。

今年に入り一度見かけた。畑をやっていたら、自転車で町内を回っていた。それが彼を見たのが最後だった・・・。

いかんせん、情報が少なく入院の経移も分からなかった。
ただ、何年か前、沼津市立病院で手術を受けた時、「俺は〇〇だ」と聞いた。

それから、15年くらい経過しているから問題ないと思っていましたが・・・。選挙のストレス・議員活動の負担もあったかも知れない。

ご冥福を祈ります。合掌。



[3月24日\(月\)晴・3度](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年3月24日(月)07時01分36秒

昨日は

八ッ・横岳杣添尾根でした。天気は無風快晴。
参加は2名。

朝、大雪の影響で登山口がわからずウロウロ。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

従って出発点はいつもより下。

トレースはあった。しかも東面で雪が締まっている。
トレースを外した方が歩き易い。
森林限界を抜けると先行したオジさんが休んでいた。
このオジさん、頂上には来なかった。

バテバテで頂上着。4時間半だった。風はなく展望は素晴らしい。
頂上に若者が2名。一人は障害がある方だった。
よく上ると感動。

すぐ下って森林限界で昼食。暖かくビアが美味かった。
結局、今日は全部で4名。静かな山だった。
皆さん連休で遠出かも。

下って行くとA班のI君から携帯。金時山に上り下って来た
との報告。我々ももう少しで下山。
今後は日帰り山行をもっと進めてもイイ。

道路が空いていて17:30、下土狩着。イッパイやるには
ちょうどイイ時間でした。(笑い)





3月22日(土)晴・2度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月22日(土)08時16分54秒

[返信・引用](#)
[編集済](#)

今朝は

久しぶりに冷え込んだ。ただ、陽光は春爛漫。

今年最後の巨大ダイコンを収穫した。

約7.5kgあった。

去年もサイコーでこのくらいだった。

今後、畑は夏野菜に移行。

昨日は、キュウリ・レタスの種を蒔いた。

明日、明後日、日記休みます。





3月20日(木)雨・9度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月20日(木)07時08分5秒

祝賀会・同窓会

は16時から開宴。乾杯後、会食しデジ・ブックで20年を振り返った。

写真に出て来た参列者に一言ずつ挨拶をいただいた。

このデジ・ブックの回顧は面白かった。

その後は、皆で山の歌を合唱して終わった。

当然、語り足りない・飲み足りないで大部屋に宿泊者全員が集まって24時までワイワイ・ガヤガヤ。

翌日は県外の方を戸田・沼津に案内して解散した。



[3月19日\(水\)晴・7度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月19日(水)06時38分46秒

20周年

記念報告会・祝賀会・同窓会は15日(土)16:00から、伊豆長岡「おおとり荘」で始まった。

第一部は、20周年記念報告会で祝辞と講演会。祝辞は各会の代表者をお願いした。

講演会は、山梨・芦安ファンクラブ理事の清水准一氏に依頼し、「すばらしい北岳に抱かれて」の講演を約1時間お願いした。

[返信・引用](#)

[編集済](#)



3月18日(火)曇、雨・度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月18日(火)07時08分3秒

発端丈山

肩から隊は葛城山に向けて、二班に分かれた。
元気班は背面ルートに向かった。ノンビリ班数名は西面
ルートを選んだ。

ところが何故か肩から伸びる林道を西面ルートに続く林道
と思いこれを下った。

林道は本来ほぼ水平に進行するはずだが、グングン下って行く。

途中に見慣れない灌漑用池があった。これは初めて見るモノだった。

気が付いた時はかなり下ってしまい結局、葛城山は上らず仕舞。
小坂登山口にも出なかった。出たのは長岡温泉西の長瀬集落。
仰げば見慣れない位置からの葛城山ロープウェイがカラカラと動いていた。

道を間違えた原因は「思い込み」。里山で甘く見て地図も持参しなかった。20周年でこのような始末は情けない。改めて「修行」が足りない、まだまだと思った次第です。(笑い)



3月15日(土)晴・やや寒

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月15日(土)04時52分23秒

[編集済](#)

下記

須崎の39番・観音寺に巡礼ご朱印の掛け軸があった。

四国ではよく見かけるもの。

調べてみたら、秩父三十三観音のものだった。

いつの時代か誰が作ったのか不明だが、なかなか立派なもの

だった。

今日は、伊豆長岡で「裾野麗峰山の会・20周年祝賀会、同窓会」です。
従って、明日の日記は、お休みします。



3月14日(金)晴・10度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月14日(金)08時23分23秒

昨日は

3月度・伊豆巡礼で、河津～外浦～爪木崎～下田でした。
天気は小雨。参加は22名。

天城は晴れていたが、河津は雨。
河津桜はすでに終わっていた。
36番・乗安寺から出発。

旧道を進み、37番・地福院、38番・禅福寺でお勤め。
禅福寺では、温かいお接待を受ける。
外浦に向かう。ここから裏道を辿り、観音寺着。

ここでは楽しみにしていたババさまのピアノがもう聞けないのが
残念だった。
ただ、初めて住職に会ったが、イイ方だった。

玉泉寺で昼食。2年ぶりに住職に会った。お元気そう。
置いてある巡礼本は、一冊売れた。

下田市内に入る。「川端」さんに挨拶。
42番・長楽寺、43番・大安寺、41番・海善寺でお勤めを
済ませ終了。
雨の一日だったが、たいした雨でなく良かった。





[3月13日\(木\)晴のち雨・度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 3月13日(木)04時43分9秒

今日は

3月度・伊豆巡礼です。

ただ、午後から大雨模様です。

ま、これも「修行」でしょうか??(笑い)

写真は、先日の大泉清里スキー場です。



[3月12日\(水\)晴・0度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年3月12日(水)06時32分17秒

[編集済](#)

飯盛山

で初めて「長靴登山」を経験した。

誰かに聞いたら「長靴は足がうんと冷えるぜ」だったが、思ったほどではなかった。

以前、3月の赤岳で長靴登山を文三郎分岐で見た。

当日はガジガジの雪面だったが、アイゼンも履かずに大丈夫かと思って聞いたら、「いつもやっている。全く問題ない」には驚いた。

5月の里山では新潟など結構いるが、アルプス級ではあまり見ない。と言うか、やっぱり危険だろう。

靴底に金具があればベストだろう。それに靴底がしっかり厚手に出来ていれば、踏み込んだ時、たわまないのも、なおいい。ま、いろいろやってみるのも楽しいものですね。



[3月11日\(火\)晴・-1度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年3月11日(火)06時39分20秒

[編集済](#)

権現岳

の冬は過去3回上っている。

この山は冬、案外上り難い。

天女山からは1回上っているが、ラッセルが厳しく、日帰りは出来なかった。

編笠山経由も青年小屋に2回泊まっている。上部の岩稜も厳しかった。

八ヶ岳の中でも標高の割に難しい山だ。

何故ならば、何処のルートも標高差が大きい。

例えば天女山ルートの場合は、何と標高差は約1345m。

通常、1200を超える標高差の山は厳しいと踏んだいる。

しかも、三ッ頭から権現は一旦下って上り返す。ここの

往復で2時間は掛かる。

以下、明日に続く。(写真は、飯盛山)





[3月10日\(月\)晴・3度](#)

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月10日(月)06時14分49秒

週末は

焼岳・乗鞍岳の予定でしたが、金曜日19時天気予報で非常に強い寒気が入ったため好天は期待できず、結局8日=ゲレンデスキー+飯盛山、9日=権現岳でした。

天気は終始晴れ。参加は3名。昨日、権現岳から乗鞍を遠望したら、真っ白な雲で覆われ、山域変更は正解でした。

8日は清里のスキー場でしたが、すぐ飽きてしまい、午後から飯盛山に転戦。冬は上ったことがない山。その特徴的な山容から興味深々。

14時半登山開始で時間的にはギリギリ。上り1.5H、下り1Hと踏んだ。上り始めると上から何パーティーか降りてきた。人気がある山だ。中には東京から電車出来て、野辺山から縦走した若い衆がいた。縦走は面白そうだ。

予定通り16時前登頂。すぐ下山。17時前下山終了。忙しかったがなかなかいい山だった。駐車した民宿のオジさんの話では、やっぱり先日の雪は凄く2~3日、陸の孤島だったそうだ。

注=写真は権現岳



3月8日(土)晴・寒

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月7日(金)17時40分10秒

御胎内温泉

では、ゆっくり過ごした。
皆さんに感想を述べて貰った。

中には、伊豆巡礼2年、富士山ウオーク1年、伊豆ウオーク2年の
合計5年やった方がいた。

これには頭が下がりました。登山は厳しいが、ウオーキングは
案外、続くものです。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

しかも地元がよく分かり、新しい発見が多い。

これで、伊豆一周と富士山一周が沼津御用邸で繋がった。
今後、やるなら箱根・丹沢一周である。これが実行されれば、
山中湖で富士山一周と繋がる。
ま、これも楽しい規格でしょう。

この日記は金曜日書きました。明日・明後日、日記休みます。



3月6日(木)晴・1度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月6日(木)06時45分50秒

今朝は、随分気温が下がった。

昨日は3月度・伊豆一周ウォーキングで、柿田川～三嶋大社～芙蓉台入り口でした。天気は終始雨。参加は35名。

大雨だったが全員元気良く歩いた。皆さん慣れたものだ。源兵衛川を遡り、広小路・蓮馨寺(れんけいじ)から水泉園を辿り、三嶋大社の鳥居を潜り、2年間のウォーキングを結願(けちがん)した。

結願い祝いは御殿場・御胎内温泉。ここは持ち込み自由でなかなか良い。結願者は2年間の感想を語ったり、12時から16時までゆっくり過ごした。

終日、雨したが、静かで落ち着いた雰囲気です。平和な一日でした。





3月5日(水)雨・度

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年3月5日(水)05時38分25秒

[返信・引用](#)
[編集済](#)

今日は

3月度・伊豆一周ウォーキングで柿田川公園から三嶋大社まで歩く。

40名中、約半分の方は、伊豆半島一周=2年間・20回のウォーキングが今回で終了する。

午後から御殿場・御胎内温泉で結願・完歩祝いを行う。
2年間、ご苦労様でした。





3月4日(火)曇・4度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月4日(火)07時09分20秒

先日の

大丸山・大平山ハイキングで、またミカンを貰った。
またと言うのは、何故か蒲原コースを上ると、途中のミカン畑
にいつも主がいて、ご相伴に預かる訳。

この時期、いつまでも温州ミカンを木にならせて置くと木が駄目にな
るから摘果する。ただ、そのミカンは売り物にならないもの。
だけど、完熟ミカンで美味しい。

農家は摘果してもそんなに食べれるわけでない。我々はそれを貰う
訳。大汗を掻いて頂く完熟ミカンはサイコーの味で、元気を貰えます。
また、行ったら頂きたいものですね。



3月3日(月)曇・度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月3日(月)06時54分3秒

昨日は

静岡県勤労者連盟総会で藤枝で一日缶詰でした。
昨日は雨だったので会議にはちょうど良かったです。

山岳連盟も高齢化・会員減でいろいろありますが、
連帯・団結・互助で乗り切りましょう。

[返信・引用](#)
[編集済](#)



3月2日(日)雨・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年3月2日(日)06時50分5秒

昨日は

金時山・新柴ルートのリベンジでした。

天気は霧。参加は3名。

三名でワカンを履き、上り4H、下り2Hの難行でした。

あんな大雪の金時山は、山岳活動 50 年弱で初めてでした。

今日は、県連総会で藤枝出張です。



[3月1日\(土\)曇・暖](#)

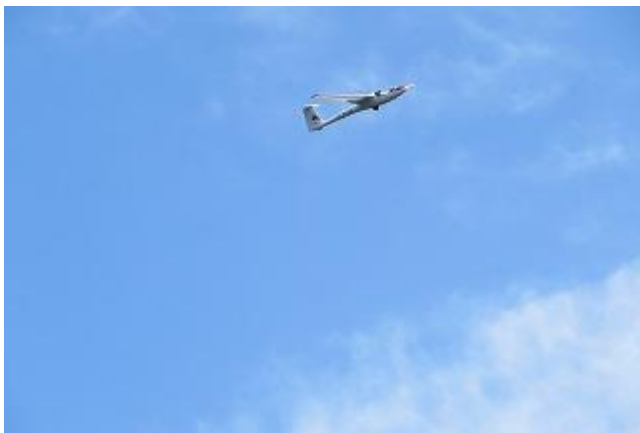
[返信・引用](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年3月1日(土)06時23分19秒

今日は

富士山で山岳スキーの予定でしたが、太郎坊の除雪が依然未完。従って、天気はハッキリしません、金時山・新柴ルートを目指します。

先日、大平山で頭上をグライダーが飛んでいました。気持ち良さそうでした。風を切る音が、「ゴ～オオオ」と聞こえます。



投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年2月28日(金)06時59分0秒

蒲原の

大丸山・大平山は何回も上っている山。
最高峰は大平山の598m。結構高い山だ。
上った日は23日。前日の22日、焼津ALPSに上った。

最高峰は、高草山の501m。標高は大平山とそれほど変わらない。
22日は大雪の後だったが、山には「全く一片の雪」はなかった。
そもそも焼津(静岡市)では、雪が降らなかったそう。

だからではないが、大丸山には荷物が多かったので「スパッツ」
を持参しなかった。
蒲原の駅に降りた時点でも山に雪があるとは思っていなかった。

ところが、ミカン畑を過ぎ林道終点に差し掛かるとかなりの雪。
ジェジェジェである。山道に入ると、竹・小枝・灌木が雪の重みで
倒れ、登山道を塞いでいる。大丸山北面は踏み跡があってくるぶし
程の雪。

大丸山頂上は日当たりがイイので、「雪は無い」と踏んでいたが、
どっこい全面の雪だった。ここから大平山は北面で踏み跡も定か
でなく難儀した。

結局、仲間に「スパッツを借りて」終始トップを務め、ようやく
大平山着。大平山広場も全面の雪で犬がはしゃいでいた。40年以上
山に上っているが、こんな光景は初めてだった。

スパッツは参加者13名中、半数くらいが持参した。今回、私がスパッツ
を持参しなかったことは、リーダーの資質を問われかねない。考
えてみれば、重量云々より、前日無雪だった「思い込み」だった。
「思い込み」は判断を狂わす。

山装備は、過分でも過少でも駄目。「常に備えよ」を改めて痛感した
次第です。



2月27日(木)雨・5度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月27日(木)08時41分28秒

昨日の続き・・・

20年は結構長い。その間、ヒマラヤ登山・ヨーロッパ
オート・ルートなどもあった。

組織は生き物だから、生まれれば終わるし、終わりは始
まりでもある。

一時は会員拡大に力を入れた時期もあったが、今は自
然体。流れに任せている。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

まずは、20年。オメデトウ！！である。

追伸

写真挿入、何となく分かりました。

まあ、苦勞でしたね。

挿入でなく・・・開くでした。(笑)

A様、ご連絡、ありがとうございました。

8の追及、頑張りましょう！！



ちょっと

パソコン・トラブルでこの掲示板の写真が入れにくくなった。
先日の大平山集合写真は1枚入ったが、後でどうやったか分からないくらい、8はややこしい。何方か分かる方は、アドバイスを下さい。

日曜日は、蒲原の大丸山・大平山で会創立20周年記念登山だった。天気は無風・快晴。参加は13名。

会の初山行は1994年2月27日。16名の参加で行われた。頂上でトン汁を作った。

ただ、20年前の参加者が20年後、私以外いないのは、私の不徳といたすところか……。

続きは明日。今日は2月度・富士山ウォーキングです。

2月25日(火)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年2月25日(火)06時41分23秒

[編集済](#)

昨日の続き……

J氏は現在70歳。たまたまその日は私の誕生日だったが、3歳年上になる。身長・体重を聞いたら、ほとんど私と同じだった。

ただ、今季最後の富士山に11月〇〇日上った以降、遠征の忙しさもあり、ほとんど登山もなしで、今日は久しぶりとのこと。運動不足で3Kgくらい太り、見た感じは何か「ボテ」としていた。

エベレストは登山請負会社に依頼。遠征資金は四桁×2くらいという。あるスポンサーがいて、資金の目途は立ったようだ。

後は上るだけ。ただ最近、気持ちが「守りになっている」のが気になると本人が言っていた。無理をすることはない。1回で上れば十分でしょう。是非、最高齢での七大陸登頂を成功させて下さい。頑張ってください！！

[Kさんは？](#)

[返信・引用](#)

投稿者：S 投稿日：2014年2月24日(月)08時13分11秒

伊豆の国のSです。先日つるべ落としの滝で出会ったKさんは家を建てる仕事の人ですか？そのKさんなら知っています。

[2月24日\(月\)晴・3度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月24日(月)06時56分52秒

[編集済](#)

昨日は

会の20周年記念山行で蒲原の大丸山～大平山でした。
天気は無風快晴。参加は13名でした。

結局、昨日もラッセルで「三週間連続」のラッセル山行でした。
一昨日、焼津ALPSは「全く・一片の」雪もなかったですが、
わずかな「緯度」の差がそうさせたのだろうか？！！
報告は後日。

昨日の続き・・・

沼津のJ氏とは、富士山で何度か会って交流があった。
J氏は日本山岳会在籍なので、普段、山行は共にすることはない。
そして何年前か前、会で講演会をお願いし懇意になった。

今回スキーだ駄目で、たまたま一緒になった。
J氏は今春、エベレストに挑む。氏は既に七大陸最高峰を六つ
上っている。エベレストが最後の挑戦だ。

初めの計画は、ネパールから上りチベットに下り、上り返して
ネパールに戻るといふ、破天荒で途方もない計画だった。
しかし、これは二国をまたぐで許可されなかったという。

ならばで、今度の計画は「エベレスト連続2回登頂」を打ち出した。
これもとんでみない計画だが、氏は全く意に介さない。
マッキンリーも上り、いつも富士山を一日2回上っている方だ。

以下、明日に続く・・・。



2月23日(日)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月23日(日)06時09分57秒

昨日は

富士山で山岳スキーの予定でしたが、相変わらずの太郎坊
通行止めで中止。

更に二週連続の「雪まみれで」ラッセルは嫌で、焼津ALPS
でハイキングでした。

天気は曇りから晴れ。参加者7名で当方は3名。今春、エベ
レストに2回挑む沼津のJさんの壮行会を兼ねた山行でした。

焼津駅から高草山(501m)登山口に向かう。登山口は綺麗な
トイレが完備されている。この辺は沼津ALPSと違う。頂上
近くまで車道があるが、ショートカットのハイキング道が
あり有難い。

グングン上れば焼津の街と遠州灘が大きかった。この山は
標高があってなかなかイイ。

以下、明日に続く。今日は20周年記念登山で大丸・大平山
です。

[2月22日\(土\) 晴・度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年2月22日(土)05時36分56秒

8

は使い難い。

この掲示板の写真も今までと勝手が違い、未だ分からない。
全く困ったものです。

今日は、富士山で山岳スキーの予定でしたが、昨日夕方の
情報では太郎坊はまだ通行止め。

ま、二週間続けて雪まみれでいささか食傷気味。
今日は雪なし山にしました。

それと今日は誕生日でした。
ごくろうさまです。(笑い)

[2月21日\(金\) 晴・0度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年2月21日(金)06時45分37秒

[編集済](#)

昨日は

ちょっとパソコンの問題があって日記は休みました。
現在、パソコンはXP・7・8を使っている。
メインは8。8は使い始めてかれこれ1年になるが、未だ
使いにくい。

長い間XP・7の使い勝手の良さが抜けない。
しかし、いずれ7も終わるだろうから、慣れないとダメかも。
考えてみればXPもまだまだ使えると思うが終わりにするのは、
企業の戦略かエゴか。

いずれにしても、もう少し追求します。



2月19日(水)曇・度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年2月19日(水)06時22分29秒

昨日の続き・・・

「つるべ落としの滝」には落胆したが、ここから更に上を目指す。

桃沢川源流の右岸を大きく巻いて滝上に向かう。ここは非常に急でラッセルが厳しかった。Kが苦勞して雪を崩して前進。

誰かが「後ろから人が来た」と言った。「一人か??」の問いに「一人!」とのこと。

[返信・引用](#)
[編集済](#)

先週と同じく、この時期・この場所に来る輩は相当の山屋か??

上って来て開口一番「Gさん??!!」だった。上って来たのは下土狩在住で元さわやかハイキングメンバーだったKさんだった。聞けば現在何処の組織にも入らず周辺の山をやっているとのこと。

ただ、ワカンなし・ストックも普通なもの。従ってトップに出て貰ったものの10分程で交代だった。この先はますます深い雪。滝上のブナ疎林の気持ち良い内院着。

時間は12時。今日はここまでとし昼食。2週間続いて「未登頂」の山だった。ここから位牌岳は夏時間で1.5時間。今日は恐らくその4倍掛かるだろう。ヘッドランプは持参だが無理は禁物だ。

昼食は焼肉・焼き物+ビアで美味しかった。ブナに囲まれ、風はなく空は真っ青。苦しい山だったが充実感はイッパイだった。





2月18日(火)晴・度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年2月18日(火)07時03分0秒

Iさん、投稿ありがとう。

昨日の続き・・・

林道から沢に入る。雪の重みで樹木・竹が道を塞ぎ歩き難いことこのうえない。南斜面で小規模なデブリ（雪崩跡）があった。

雪崩事故は林道でも起きる。実際、過去蓮華温泉の林道で死亡事故があった。こんな小さな山でも馬鹿にはいけない。

「つるべ落としの滝」まで長かった。実際の距離は1.3Km。4名休憩なしで、15分間隔のラッセル。それで、2時間20分掛かった。無雪期なら1時間も掛からない距離だ。

先週もそうだったが、ラッセルがいかに重労働・不効率かだ。ただ、若い連中が多くの場合ハッあたりで、ラッセル済ロードを苦勞なくルンルンで上って「雪山に上った」では、余りに安易。真の雪山の神髓を学ぶにはいい経験だった。

「つるべ落としの滝」にようやく到着。夏のイメージでイイ写真が撮れるかだったが、流水は貧弱で全く面白くない景観にガッカリした。

明日に続く・・・写真はHさん撮影。



[北の山河抄](#)

[返信・引用](#)

投稿者：i 投稿日：2014年2月17日(月)08時27分9秒

お借りしていたおすすめ本「北の山河抄」新谷暁生著を読み終わりました。
気に入った言葉は、次の2つです。

1. 「(自然に対して大切な心構えは) 用心深くあること、謙虚であること」
2. 「(山登りとは) 困難を乗り越えて得られる感動」

[2月17日\(月\)晴・0度](#)

[返信・引用](#)

Sさま・・・投稿、有難うございます。

昨日は、二週連続の大雪で計画変更。

再び、金時山・新柴ルートを目指したが、御殿場線は御殿場～山北間が運休で駄目。

湯河原方面も考えたが雪がないでは面白くない。

結局、陸路で富士山・御殿場・丹沢方面を目指したが、なめり地先で246はトラックの列。

ここで突っ込むと一日パーになるので、踵を返し位牌岳を南から攻略を決め、元長窪を目指す。ところが驚いたことに元長窪はキャンプ場付近まで全く雪がない。田畑の日蔭にもないのは何故??

水神社から登山開始。勿論、車は他に無かった。

大雪の「つるべ落としの滝」を見たかったので、林道から沢沿いに進む。ここでワカンを装着した。

以下、明日に続く。





[いいなあ…](#)

[返信・引用](#)

投稿者：S 投稿日：2014年2月15日(土)18時14分30秒

この51歳の青年(?)いいですね。
憧れますねこんな生き方。

[2月16日\(日\)](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月15日(土)17時18分39秒

[編集済](#)

河津で

一人の青年に会った。と、言っても51歳だそうだが・・・。
見れば大きなリュックに手押し車を引いている。

聞けば「歩いて日本一周（正確には、九州一周・四国一周も含んでいるそうだ）。

だから、普通の日本縦断・一周より時間が掛かるようだ。

出発は大阪のようだ。奥様もいるという。「もう、帰らなくてもいい」と告げられたようだ。(笑い)

それにしても51歳でこの旅は、やっぱり「訳あり」か。
兎に角、情熱と勇気ある人生に乾杯。無事、成就を願った。

この日記は、16日書きました。



2月14日(金)雨・度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月14日(金)08時14分23秒

昨日は

2月度・伊豆巡礼でした。コースは31番・東泉院～新白田トンネル～稲取～33番・正定寺～32番・善慶院～河津～34番・三養院～35番・栖足寺～36番・乗安寺。

朝は曇りで寒かった。東泉院裏から新白田トンネルを越えて稲取に降りる。稲取港は整備され綺麗になった。正定寺のババ様は86歳だが元気。

善應院に行く。住職は70歳だが元気イッパイ。一緒に般若心経をやってくれた。ここから見高入谷に向かい峠を越えて河津に降りる。

丁度12時で沢田・涅槃堂駐車場で昼食。河津桜が2分咲きなので空いていて良かった。

午後は、34番・三養院から35番・栖足寺、36番・乗安寺でお勤めを済ませ終了した。



2月13日(木)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月13日(木)04時53分7秒

ソチ

の場合、バックの山がイイですね～。
気になります。

今日は、2月度・伊豆巡礼です。



2月12日(水)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月12日(水)06時17分53秒

ガッカリ

ガックリ・残念・無念。

やっぱり、勝負は下駄を履いてからでなければ分らないか。

また、オリンピックには魔物が住んでいるのか。

絶対大本命だった高橋沙羅がメダルに届かなかった。
ハーフパイプのショーン・ホワイトも負けた。
難しいものです。

勿論、登山もわずかなミスが命取りになることはあるが、
その前に「止める」選択肢はある。
オリンピック選手は何があろうが「止める」訳には行かない。

高橋は若いし環境の違い経験不足だったか。ま、他の選手も
同じだが・・・。

愛子さん、高橋は残念だったね。



投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年2月10日(月)16時32分37秒

昨日の続き

こんな大雪の日によりによってこんなルートに来る輩はいないと思っていた。が、やっぱり世の中広い。「大馬鹿・奇人・変人・へそ曲がり」はいた。

言葉を交わした。最初に出てくるであろう、「ラッセルの礼」は無かった。ま、昨今、「ラッセルの礼」など死語だろう。3時間分、楽をしたのにである。

「どうする」と聞けば、「勿論、(頂上)まで行く」の心強い返事。では、私も行くかで後を追う。しかし、何のことはない、ものの30分で音を上げて休んでいる。

仕方がないので、再びトップで行く。だが、時間は既に13:30。天気も悪くなり真っ暗だ。限界だった。下山をする。彼も後をついて来た。

話をした。須走の自衛隊員で戦車に乗車という。浜松出身でこの辺では珍しい、ATMの名字だった。51歳で独身。自衛隊員は独身が多いそうだ。交際の機会が少ないのか。

入隊して北海道に長く赴任だったがスキーはやらないそうだ。他、沢・岩・山岳会・仲間・百名山も興味なしという。登山は殆ど単独という。要するに一人がイイようだ。独身もうなずけるか。よく見たらIPS細胞の山中教授に似ていた。

今朝は何と須走周辺のバスは運休で御殿場駅まで2時間掛けて歩いて来たという。それに昨日もゴルフ場まで今日の下見に来たという。ま、その辺の情熱は感じた。

話の中で、驚いたのは、自衛隊基地内に「はなの舞」があるそうだ。勿論。「税金」では飲めない(笑い)床屋は半額。他、概ね何でも揃っているようだ。

そんなこんなで足柄駅着。電車がなければ例の所で

イッパイだったが、15:22で帰った。彼は御殿場駅で下車。名刺を渡しておいたが、その内また会えるでしょう。

この日記は、10日夕、書きました。



2月10日(月)晴・4度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月10日(月)06時57分15秒

昨日は

結局、金時山・新柴コース、一人旅でした。

同行者に出発時間を配慮したため、御殿場線7:52の遅い出発となった。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

ただ、同行者は急遽不参加になった。しかし、この遅い出発時間が結果的に「良かった」のは、その時分からなかった。

足柄駅は物凄い雪。駅からスパッツを装備。家々は除雪で忙しい。こんな時、登山をする暇人がいるのかの眼を背中に感じて歩く。

ゴルフ場から除雪なし。ここから膝上のラッセルが始まった。しかも今日は超重い雪。足を抜くのも大変。まさか金時山でワカンは不要の判断が甘かったことを、その時分かった。

遅遅延々と進む。ルートにはウサギの足跡のみ。それでも全くの静寂の世界で、生き物の証があるのは、少し励みになる。

時々、後ろから誰か来るのではと振り返るがそれは幻想。普段でも登山者が少ないこのルート。この大雪に来るのは余程の「変人・奇人・へそ曲がり」。

駅を出たのが8:45。現在12時。ラッセルを始めて3時間。このルートの標高差は約883m。普段は3時間で1213mの頂上に立つ。

今日は約半分の標高約800m、標高差470mで精根尽きた。南にちょっと展望があり金時山を仰ぎカップラーメンの昼食。

30程休み、さてさて下るかと思ったとき、何と下から上って来た輩がいたではないか・・・！！！！

以下、明日に続く。



2月9日(日)曇・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月9日(日)06時00分18秒

いやはや

久しぶりの凄い雪でした。気分はほとんど雪国でした。

それに気温も低かった。

夜は「ドスン・ドスン」と落雪の音が響いた。

ま、オリンピックを見るには丁度良かった。

ボードの若い衆は、あんなものでしょう。前宣伝で

騒ぎ過ぎ。X何とかは、アメリカの主な選手は出ていないので、

参考にならない。

愛子さんは残念・無念だった。せめて「銅」でもと思ったが・・・。
次回はないでしょう。ご苦労様でした。それと、もっと若い方が
出て来て欲しいですね。

今日は大雪で巢雲山ハイクは中止。ハイキングレベルの方は、
大分ビビったようです。さて、今日はどうするか??



[2月8日\(土\) 雨雪・度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月8日(土)06時37分12秒

先日

富士山一周ウォーキングで、富士宮浅間神社に寄った

[返信・引用](#)

[編集済](#)

際、観光ボランティアの方に神社のガイドをお願いした。

ガイドは、あらかじめ電話で依頼する。時間がないので約30分。ここは3回目だが、ガイドを受けるのは初めて。

短い時間だったが、やはりガイドがいるとよく分かる。料金は1000円。人数が多い時は2名ガイドという。以前、三島大社・熱海でも受けたが、なかなか良い。

ただ、いつも時間がないのが残念。もっと「ゆっくり・じっくり」受けたいのですが・・・。

今日は大雪予報です。結果はどうか??





2月6日(木) 雪・0度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月6日(木)07時18分26秒

[編集済](#)

今(7:06)

新聞を取りに行ったら雪が降っていて、薄らと積もっていました。昨日も沼津で風花がヒラヒラしていましたが、長泉の積雪は久しぶりです。

昨日は、2月度・伊豆ウオーキングで、口野～狩野川放水路～御用邸～沼津魚市場(昼食)～八重坂峠～柿田川公園。天気は晴・曇。参加は37名。

昨日、御殿場は大雪で3名不参加。まず、三津「安田屋旅館」で太宰治が「斜陽」を書いた部屋を見学。この部屋に上がる階段は「螺旋階段」で有名。女将さんはイイ感じの方だった。見学科も貰わず、わざわざバスの見送りもしてくれた。

口野から御用邸に向かい、入り口で記念撮影。その後、魚市場で昼食。店が多くて何処を選ぶか難しい。何とか丼を食べたがマアマア。

午後は、八重坂峠を越えて、柿田川公園で終了。約22Kmと意外にあった。ウオークはここで終了。「駿河の湯」で汗を流した。

明日、日記は休みます。



2月5日(水) 晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年2月5日(水)05時05分53秒

昨夕

御殿場方面は大雪だったそうです。
南岸低気圧通過が多いこれから大変です。

今日は、2月度・伊豆ウオーキングで、口野・狩野川
放水路～旧御用邸～魚市場（昼食）～柿田川公園。
2012年期は、来月三嶋大社で2年の伊豆一周が
終わって満願成就結願です。

- 写真・上= 99. 03. 27~28 御岳山山岳スキー
・中= 99. 04. 08~10 唐松岳 〃
・下= 00. 04. 07~09 頸城・火打山~笹倉温泉



[2月4日\(火\) 晴・9度](#)

投稿者: [たかちゃん](#) 投稿日: 2014年2月4日(火)07時08分55秒

今年も

来ました。確定申告(深刻!!??)です。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

例年5～6万還ってきましたが、
今年は年金の減額などもあり、還付金は3万くらいです。

還ってくると言っても、手放しで喜んでいません。
ただ納め過ぎで、元々、我々のお金です。
いつも言っていますが、「利子」を付けるですね。(笑い)
ま、還付金は庶民のささやかな楽しみです。

以前も書きましたが、この還付金、申告すると相当の短時間で
振り込まれます。その辺りは、感心する次第です。



[2月3日\(月\)晴・8度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年2月3日(月)06時25分52秒

[編集済](#)

富士山

ニッ塚山岳スキーに仲間のK嬢がデビューした。

K嬢は石川県主身でスキーは上手い。

ただ今回、ローバー・ストラクチュラの靴を履いたら
長さはイイのだが、真ん中がきつくて土踏まずの脇に
両足豆が出来てしまった。

私の靴も同じローバー・ストラクチュラだが、やっぱり
同じ所が当たり、今回豆が出来るギリギリのところだった。

今年、サロモンのゲレンデ用の靴を購入した。
履いてみて驚いた。当たり前と言えば当たり前だが、その
履き具合の良さに驚いた。全く当たるところがなく快適そのもの。

山岳スキー靴は何足もあるが、こんな快適な靴はない。
小指の付け根が痛かったり、ロクな靴がないのは、何故
でしょうか??

えええ～、足の形が問題か??それもあるかもね。(笑い)





2月2日(日) 雨・度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年2月2日(日)07時01分33秒

昨日は

今期、初山岳スキーで富士山・ニッ塚でした。

天気は無風・快晴。参加は3名+1名。

+1名は偶然、山で昔のスキー仲間に出て交流。

周遊道周りの雪が少なく心配したが、洞門上は問題なかった。

雪は少ないが、先日のミズレでよく締まり今日のスキーは、期待できた。

今日は、山岳スキー初参加のK嬢がいた。慣れないシーリング

とキツイ靴に苦勞。珍しく、1時間もしないで泣きが入った。

ローバ・ストラクチュラの靴が痛いようだ。私も同じ靴だが同じ場所が当たる。

何とか上塚コルに上り、幕岩まで一本目の滑降。雪は予想通りはや春のザラメでサイコーだった。御殿場のN氏のスキーは

最高にキレイ。

K嬢の両足の豆を手当てして上塚頂上に上り返す。上塚頂上に着くと一人スキーヤーがいた。「コンニチワ」と挨拶で顔を見たら、何と昔のスキー仲間、会にも在籍したNだった。

ここから3名で下塚下まで二本目の滑降。上塚の雪はサイコー。下塚は同じような場所でも、ガチガチの雪。しかし、問題はなく快適。K嬢も滑って来て昼食。無風・快晴・静寂……。至福な時間が流れる。ビアが美味しかった。

昼食後、頑張ってもう一本やる。男二人は渋っていた。最年長のジジイがやるのに何たる事かでカツ。一人で上っていたら、結局二人も上塚に登頂。

三本目も快適に飛ばした。最後は洞門駐車場まで完全に滑り終えた。今回は、サイコーに充実した山岳スキーでした。山岳スキーバンザイ！！





1月31日(金)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 1月31日(金)04時31分4秒

富士山

本宮浅間神社の東正面の大鳥居は、二の鳥居だそうです。

境内を南に出た、無料駐車場にあるのが、一の鳥居で、昔は、富士宮駅前にあったそうです。

これは、ガイドに聞いた話で、確かにHpもそのようになっています。

写真・上、中=第二鳥居

・下=第一鳥居





1月30日(木) 晴・5度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 1月30日(木)07時08分22秒

昨日は

1月度・富士山ウォーキングでした。
コースは、西本門寺～浅間神社～岩本山～米之宮神社。
天気は無風快晴。参加は26名。

本門寺から森山を越えて、浅間神社に降りる。浅間神社は、早い時間だが大型観光バスが多い。ただ、これらは通過型観光だから、地元の経済効果は少ない。首都圏の信用金庫の(年金の)旅行の旗があった。

[返信・引用](#)
[編集済](#)

岩本山に向かう。無風快晴で富士山が大きい。岩本山で昼食。赤梅のみ、ようやく少し開花。ここでの昼食は初めてだが、イイところです。

岩本山を下り実相寺。この寺も大きく立派な寺。上で皆さん鐘を突いている。ゴ〜ンの音が何ともノンビリ。最後は米之宮神社でウオークを終えた。





1月29日(水)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：[たかちゃん](#) 投稿日：2014年1月29日(水)04時38分48秒

[編集済](#)

思い出の山

2005.06.14(火)、楡形山にホテиаツモリソウを見に行った。

写真のアツモリソウは、12日(日)日曜日に撮影したもの。余りの見事さに火曜日、Wと再び訪れたら、写真=下のようになそこにはポツカリと穴が開き、アツモリソウは無かった。

すぐ、芦安のS氏に連絡。その「事件」は翌日の山梨日日新聞で報じられた。

実は日曜日、自然保護レンジャーがいて、花が付いていつと目立ち(盗掘などの)心配があるから、花を取ろうの話があった。しかし、せっかく咲いた自然のモノ。皆さんに見せたいが、仇になった。

残念・無念、ガックリでしたね。山梨・長野県境近くのある山には、ホテиаツモリソウが沢山咲いているという。それらがいかにも人工的らしい。噂では「盗掘品」だが、真偽は不明。

楡形山は高い山なので、掘っていても一気にはつかないらしい。植えるにはある程度高度がある山が理想という。ただ、この現実「盗掘者」がいることは事実ですね。

今日は、1月度・富士山ウオーキング。



1月28日(火)晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年1月28日(火)07時01分54秒

伊豆

八十八札所、伊豆高原・八幡野、28番・大江院に
現存する、ご朱印帳。

表紙の日付けは、明治45年（1912年、大正元
年）。約100年前。旧賀茂郡対島村八幡野＝浅香
トミ。現住職の母の母とのこと。

普通、この手のものは葬儀の際、棺桶に入れられ焼
かれるのが普通。ただ、何故か浅香さんのは残った。
入れ忘れたか、意識的だったかは不明とのこと。

奇跡的に残り、現在は超貴重な物。当時は、一般人
の巡礼など考えられなかったと思うが、これ以前の
物もあったかも知れない。





1月27日(月)晴・0度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年1月27日(月)06時36分0秒

20周年写真

を整理したら、ヨーロッパのオート・ルートの記録が出て来た。
懐かしかったです。

行ったのは、2006年4月18日～5月1日。
ま、いろいろありましたが、イイ思い出。
最後の部分が悪天候で未滑走が心残り。

今年、山仲間が定年記念でオート・ルートに出かける。
参加するか揺れている。
写真を見ていると、やっぱり行きたくなる。

ただ、今年は遇数年でレースがあるので、時期は選ぶ
必要があります。



[返信・引用](#)
[編集済](#)



1月26日(日)曇・暖

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 1月26日(日)06時58分21秒

会創立

20周年記念写真集をデジ・ブックで作った。

デジ・ブックは1巻・写真100枚。

20年を1巻に収めるのは難しかった。

ネタ不足の時、逐次掲載します。(笑い)

写真・上=1994年、裾野市に山の会(労山)を作る呼びかけピラ。

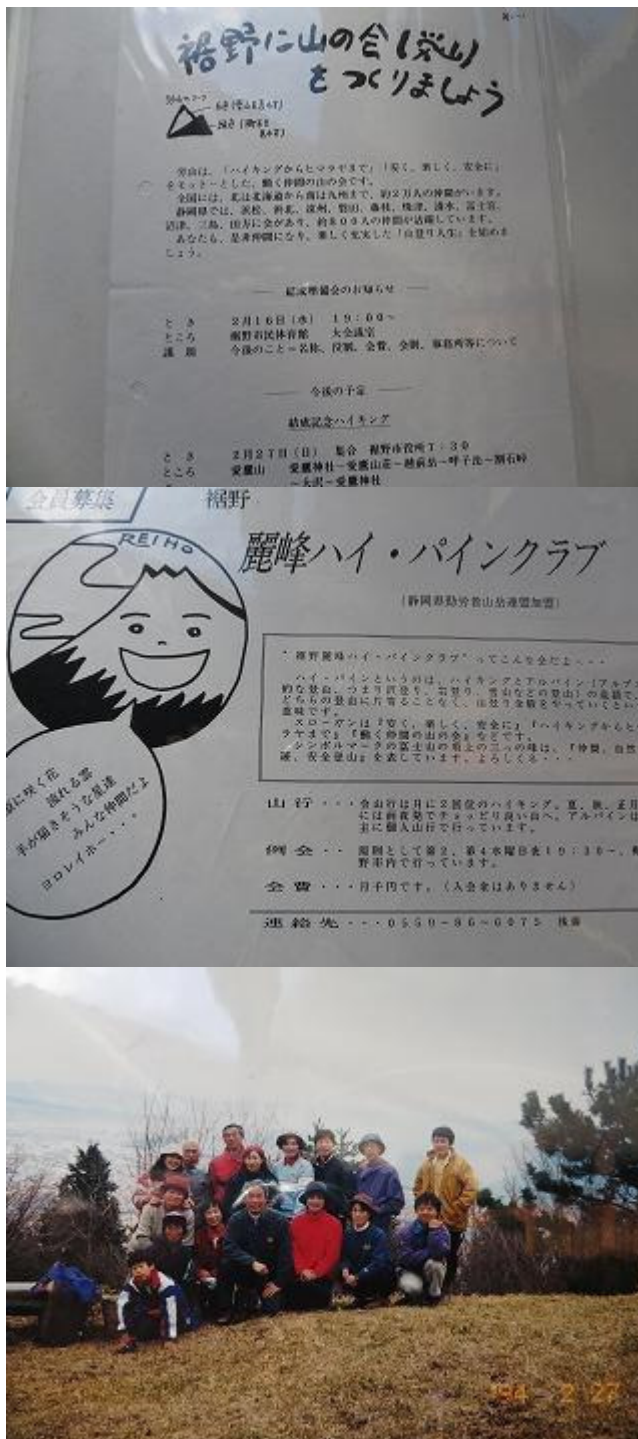
当時、東部に伊豆・三島・沼津・富士宮に労山があったが、裾野市で登山教室を開催し新たに労山結成に向かった。当時、三島労山に在籍の私が担当した。

写真・中=結成当時の会名は、裾野麗峰ハイ・パインクラブ。

「ハイは、ハイキング、パインはアルパイン」の造語。その後、分かり難いで「山の会」に改称。

写真・下=会が結成され第1回山行。1994.02.27

蒲原・大丸山、大平山。16名参加が参加した。
 この中で現在も付き合いがあるのは男性2名。
 諸行無常・諸法無我ですね。



1月25日(土)晴・

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年1月25日(土)05時37分2秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

1ヶ月前に書いた例の問題のその後だが、

・・・物事の判断を「善意的」にするか「悪意的」であるかで状況は随分変わって来る。

今日24日は、来年5月以降の長泉町わくわく塾講座開講の申し込み締切だった。
町は合理化で来期講座を文化系・スポーツ系に分け、運動系は別のセッションで取り扱うという。
私が開講している、富士山一周ウォーキングとさわやかハイキングは、スポーツ系だから、わくわく塾でなくても、それはそれでいい。
問題は巡礼で、当初町は「巡礼はスポーツ」と決めつけ、わくわく塾から排除しようとした。巡礼がスポーツなら、四国お遍路・比叡山千日回峰・果ては三島大社の初詣もスポーツになる・・・

当時の話は、スポーツ系は体育協会に移行してやって貰うで、既に体育協会とも話がついているかのような生涯学習課長の話だった。

しかし、年明けに私が体育協会に書類を提出した時点では、話し合いは、年が明けてからだった。
その話し合いが、一昨日あった。結果、体育協会は「全て受け入れない」の結論だった。

アウト・ドアが受け入れられない理由として・・・

1. 今までやったことがない。
2. 遠方で行う場合、安全保証が??
3. (町で扱っている「スポーツ」は) 基本的にイン・ドア (じえじえじえ!!)

しかし、スポーツは、アウト・ドアが本来ではないのか??
大大昔、施設なんか無い頃は、皆、野外で遊んでいた訳だが。

ではどうするか??生涯学習は、「出て行け」、体育協会は(来るモノ拒まず、でなく)「受け入れ拒否」。

結局、生涯学習は見切り発車だった。先の根回しも十分に行わないで事を運んだ。随分、納税者の町民をなめた話ではないか。無責任・無秩序・無節操。

この落とし前はどのようにつけるのか??スポーツ対象講座は約10講座。
皆、大人しいが、このままでは暴動が起こりかねない。

写真は、10周年記念山行＝海拔0m千本浜から富士登山
2003.07.26～27



1月24日(金) 晴・3度

[返信・引用](#)

投稿者: たかチャン 投稿日: 2014年 1月24日(金)06時41分55秒

[編集済](#)

昨日は

「ふじてん」でスキーでした。天気は無風・快晴。
参加は2名。

「ふじてん」は小さなゲレンデですが、近いのと
緩斜面がおおいので、初級者にはイイ所です。

木曜日は、静岡県人リフト半額で1日2000ー。
安くて有難いです。

若い衆が多かったが、聞けば20歳以下?は無
料とか。えええ〜、マジですか。

そう言えば、スキー教室の子供が100名くら
いいた。

富士山北麓にもうちょっと大きいのが欲しいです

ね～。自然保護の問題はありますが・・・。

追伸・・・「ふじてん」は、19歳平日無料だそうです。これは、最近の流れで新幹線などでもあるそうです。今朝、NHKでやっていました。



1月23日(木) 晴・度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年1月23日(木)05時04分19秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

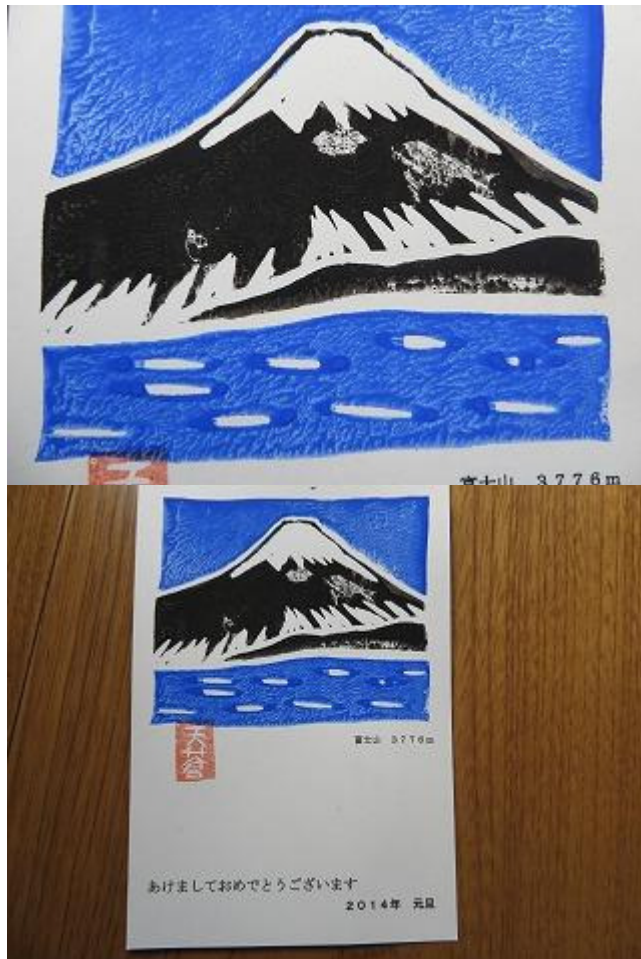
遅れ

ばせながら、今年の年賀状です。

ま、

毎年、版画は頑張ってます。

今日は、ふじてんでスキーです。



1月22日(水) 晴・2度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 1月22日(水)05時41分30秒

2013年

組織内(全国連盟)死亡・行方不明事故は、

- | | | | | | |
|----|------|----------|----|---|-----|
| 1. | 1/5 | 剣岳・小窓尾根 | 雪崩 | 男 | 45歳 |
| 2. | | 〃 | | 女 | 33歳 |
| 3. | 2/24 | 八ッ・石尊稜 | 凍死 | 女 | 41歳 |
| 4. | 3/2 | 伯耆大山 | 滑落 | 女 | 66歳 |
| 5. | 3/26 | 鹿島槍・天狗尾根 | 滑落 | 女 | 36歳 |

[返信・引用](#)

[編集済](#)

6.	5/4	立山	滑落	男	58歳
7.	5/23	ダウラギリ	体力死	女	66歳
8.	7/28	奥穂・南陵	滑落	男	47歳
9.	8/24	浅間山	心筋梗塞	男	67歳
10.	8/25	北鎌尾根	滑落	女	41歳
11.	11/6	兵庫・七種山	滑落	女	55歳
12.	11/24	上ホロカメットク	凍死	女	59歳
13.	12/1	富士山	滑落	男	61歳
14.		〃		男	55歳

14件は、多い数字です。半分以上が女性。時代を反映か。

写真は、20周年記録集から。

写真・上=99.12.28~30 冬山合宿 笠ヶ岳
 ・中=00.02.04~05 山スキー 御岳山
 ・下=00.04.07~09 山スキー 火打山





1月21日(火) 晴・-3度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年 1月21日(火)06時54分32秒

過日

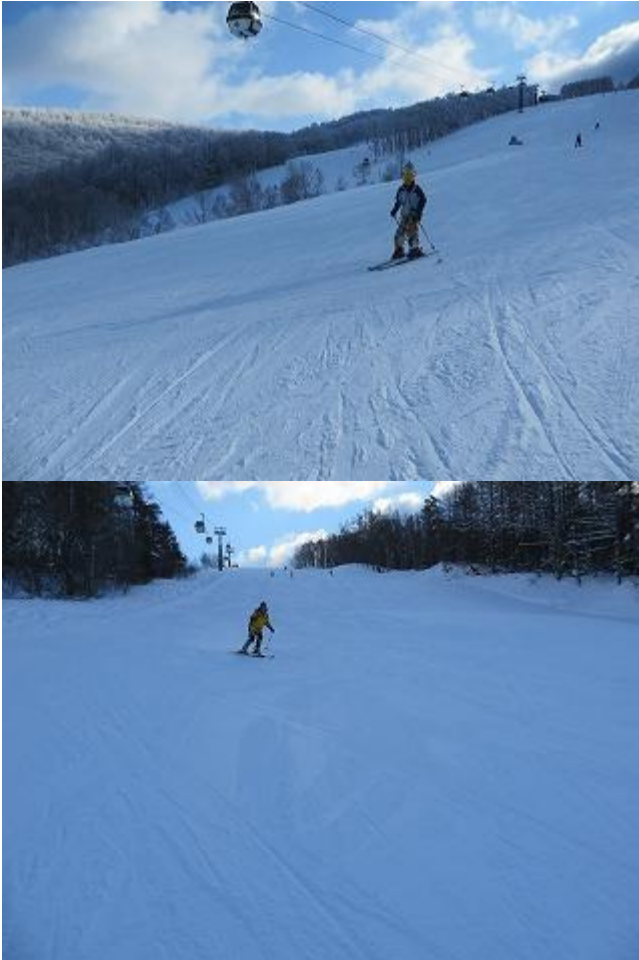
白樺国際スキー場でスキー交流会でした。
今年は少しゲレンデ・スキーもやろうの一環です。
同時に山スキーを会でも発展させたいの考えです。

会の山仲間でスキーの可能性のある方が3名参加。
結果、どうなるか心配でしたが、2名は全く問題なく、
近い将来「山スキー」でデビュー出来そうです。

また、最近昔の山仲間がスキーを再開と聞きました。
孫と梅池に行って来たそうです。スキーは年齢を重ねても楽しめるので、若い時にやりたいものですね。



[返信・引用](#)
[編集済](#)



1月20日(月)晴・ー1度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年1月20日(月)07時00分56秒

昨日は

県連交流ハイキングで発端丈山でした。コースは三津・北口コースから登山。天気は無風快晴。当会参加は7名。全体は148名。

沼津駅からバスで出発。三津まで720ーだが、回数券で7名分=400ー安くなった。

北口を上ると暑くて汗が噴き出る。11時過ぎ頂上着。すでに頂上はイッパイ。

少し下に陣取り昼食。12時から交流会。開会あいさつ後、アコーディオンに合わせて皆で山の歌を歌う。13時過ぎ散会。城山分岐から田京駅に下り帰った。



1月19日(日)・一1度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年1月19日(日)06時37分28秒

現在

20周年記念の写真集を編纂している。
昔の写真を撮影して、デジ・ブックに上げる
作業。

懐かしい写真がゾロゾロ出て来た。

[返信・引用](#)
[編集済](#)

写真を見れば皆さん当然若い。
髪は多く、概ね「ふっくら」している。

「ふっくら」は、太っているとちょっと違う。
肌に張りがあるって、ムチムチしている訳。
20年は結構長い時間ですね。

写真・上 剣沢
・中 ヒマラヤ
・下 北岳バットレス

今日は、発端丈山で県連交流ハイキングです。





1月18日(土)晴・

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年1月18日(土)06時20分56秒

一昨日は

1月度・伊豆巡礼でした。コースは、伊東高校先～伊豆高原、28番・大江院～29番・龍豊院～30番・自性院～31番・東泉院。天気は快晴。参加は23名。

寒い日だった。伊東ではため池が凍っていた。大島も雪を被っていた。伊東から伊豆高原に抜ける山路は荒れてしまい大変だった。

大江院では、例のご朱印帳を皆で閲覧した。龍豊院で昼食。ここでいただくのは初めて。温かいもてなしに感謝感謝。

自性院から東泉院に下る。東泉院の副住職は元気だった。いろいろ話をして、伊豆札所を盛り上げて行こうで一致。二世の息子さんも大きくなった。





1月17日(金)晴・1度度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 1月17日(金)08時47分24秒

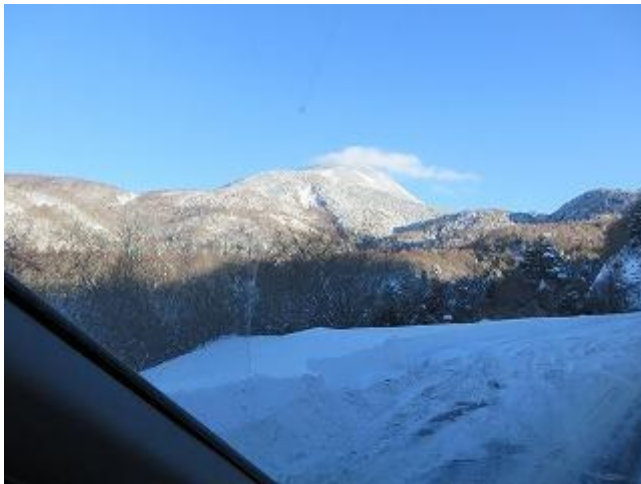
[返信・引用](#)

[編集済](#)

一昨日

映画「永遠の0」を観ました。
ほぼ、原作に忠実で思った以上、良かったです。

CGも良く出来ていた。
主演の岡田准一も、まあまあでした。





1月16日(木) 晴・ 度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 1月15日(水)19時24分43秒

蓼科山

女神茶屋登山道すぐの、この岳樺は、大きく美しい。
いつまでも頑張って貰いたい。

明日は、1月度巡礼です。

この日記は、15日に書きました。





1月15日(水)曇・度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年1月15日(水)06時43分32秒

[返信・引用](#)
[編集済](#)

蓼科山は

約2.5Hで上った。

標高差が900mないから、普通はそのくらいだろう。
ただ、雪山はラッセルがあるか、ないかで登行時間は大幅に変わる。

若い人たちがバッチリ、ラッセルがある雪山に上って
「簡単に上れた」と吹聴するのは勘違いである。

先日は下山途中、若い人がラッセル経験をした。と言っても短く傾斜もなく短時間。どこまで体感できるかは???だが、やらないよりイイでしょう。



1月14日(火) 晴・ 度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年 1月14日(火)07時05分43秒

12日は

蓼科山でした。天気は快晴。頂上は強風。参加は4名。
8:30女神茶屋着。駐車場が一杯で除雪をしてやっと置く。9:00、女神茶屋から出発。

トレースはバッチリで雪が多く歩き易い。暑くてヤッケを脱ぐ。天気は快晴で南アルプスが大きい。上部で早くも下山する人がいた。

頂上直下は風が強くと手が痺れた。小屋に回り込めば風は弱まる。11:40頂上着。寒いので途中まで下って昼食。ビアが美味かった。

下山は速い。登山口近くの岳樺が大きく立派。翌日はスキー訓練なので女神湖民宿に向かった。



1月11日(土) 晴・ 度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 1月 11日(土)05時 30分 31秒

沼津市の

西浦・江梨では、もう水仙が満開だった。
道路を歩いて行くと、よい香りが漂っていた。
我が家の水仙は、まだまだですが・・・。

日記1～2日、休みます。



1月10日(金)晴・2度 度

[返信・引用](#)

[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年1月10日(金)07時16分26秒

伊豆八十八札所

旧八番・航浦院は沼津西浦・江梨にある。
大瀬崎から約一時間の僻地で戸田からは相当の距離がある。
旧だから現在は札所になっていない。

以前から何故ここが札所から外れたのか、何処で、誰がそ

れを決めたのか不思議と疑問を持っていた。

伊豆札所を謳っている以上、戸田～沼津間に札所があってもおかしくない。戸田で終わるのは「何となくスッキリせず、いかにも作爲的」だ。

寺のおかみさんにその辺を伺ったら「遠いから・・・」の返事だったが、正確なことは分からない。「遠い」など言ったら四国の室戸岬や足摺岬はどうなる??

「遠い」だけの理由で札所除外は納得できない。何故なら古の足跡を辿るのも巡礼の大きな要素であるからだ。河津にも旧札所があるが、次回からここも加えて巡礼を計画したいと思った。



1月9日(木)曇・度

[返信・引用](#)

投稿者：[たかチャン](#) 投稿日：2014年1月9日(木)10時16分39秒

[編集済](#)

昨日は

1月度・伊豆一周ウォーキングで、大瀬～西浦～狩野川放水路まで歩きました。天気は曇り時々晴れ、14時小雨。参加は37名。

大瀬崎から出発。ほどなく伊豆八十八札所・旧八番の航浦院（こうほいん）着。ここで今年初めてのお勤め。

終了後、ひたすら海岸線を歩く。今日は上り下りが少なく、歩行はとても楽だった。

雨予報だったが、終了時の14時ころから降り始めて、助かった。





1月8日(水)曇・度

[返信・引用](#)

投稿者：**たかチャン** 投稿日：2014年1月8日(水)04時37分55秒

[編集済](#)

甲斐駒

黒戸尾根八合上の例の鎖のクラックで以前、ある山岳会の方が滑落した。その年は雪が多くて急な雪壁になっていた。

今回そこが黒戸尾根下降のポイントでザイルも用意したが、その時ほど雪は多くなく、かと言って少なくもなく、下降には丁度イイ感じだった。

今回は黒戸尾根を上らず下るだけ。そのような場合は、上りで状況を把握出来ないなので、心しなければならぬ。

以前も書いたが、往復登山は、面白くないが「安全登山」である。逆に縦走の難しさは、その辺りにある。

今日は、1月度・伊豆ウオーキングです。



1月7日(火) 晴・-1度

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 1月 7日(火)06時 51分 40秒

岩戸山

から伊豆山に下って来ると、いたるところに温泉の蒸気が出ていた。

ここは本当に温泉が豊富な所だった。途中、町内温泉があった。近くの魚屋で「入れますか」と聞いた

[返信・引用](#)
[編集済](#)

ら町内会員用で一般は駄目とのこと。

イイ感じの温泉だったので残念。結局、駅下の「大江戸温泉＝700-」に入った。ま、ここは安価で大きな休憩所があり、それなりに良かった。

やっぱり、熱海に行ったら温泉に入りたいですね。



1月6日(月) 晴・度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年1月6日(月)07時21分3秒

[編集済](#)

昨日は

1月度・さわやかハイキングで、湯河原駅～岩戸山～熱海駅でした。天気は晴れたり曇ったり。参加は9名。

湯河原駅8：00発。温泉場を抜ける。日曜日なので宿は結構混んでいた。千歳川を遡る。この時期雨が少ない割には、豊かな水量。千歳川の北側は神奈川県。

落合橋で川を渡ると静岡県に入る。千歳川が県境だ。急な車

道をグングン上れば登山口。ここから自然で気持ち良い登山道が稜線まで続く。

日金山からの稜線を東に向かい岩戸山を目指す。頂上着11:04。踵を返し、笹の広場に戻り昼食。軽く飲んで新年を祝う。

下山は石仏の道を熱海に下る。熱海で大江戸温泉に入る。7000円で休憩場もありイイ温泉だった。三島に帰りちょっと仕上げ初登山を終えた。



最近の

冬山は殆ど小屋泊。従って小屋がやっていない宿泊の冬山は上れない。

過去、南ALPSの殆どの冬山、北ALPSの主な冬山は、上っているが当然、小屋はやっていない。

だから沢山の冬山に上るには、必然的にテント泊になる。冬のテント生活は厄介だ。下界でも冬の生活は大変。それが山になったら想像できる。

まずは水がない。雪か氷を融かして水を作る。当然、容器・器具・燃料が必要。気温は低い。2～3日寝るとテントを撤収後、雪面が人間の形で凹んでいる。

当然、電気はない。食料も自身が背負い上げる。食べればトイレも必要。昔、風雪の北鎌尾根でやったが、それは大変だった。

だから山から帰ると、下界の生活の有難味がよく分かる。温かい布団、明るい電灯、蛇口を捻れば水は出る、トイレは快適。

だから、下界の生活で文句を言ってはいけませんね。
(笑い) 今日、初登山で熱海・岩戸山。





1月4日(土) 晴・ 度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 1月 4日(土)06時28分34秒

甲斐駒は

28日に入山した。これは年末では早いタイミング。
29日、アタック時、北沢峠から双子山に上るトレースはなかった。

従ってコースは必然的に仙水峠経由になる。最初、我々が仙水峠に向かうと前には1名しかいなかった。すぐ若い衆1名に抜かされ、休憩時、かなりの人数に抜かされた。

仙水峠から駒津峰に向かう。前日ここを上っている人がいたかないか不明だが、上っていたとしても人数は少ない。従ってラッセルは深い。ブラブラ上ってもトップに追いついた。

トップは元気者の若い衆がガンガン頑張っている。

これは下から眺めていて気持ちがイイものだ。出来れば手伝いたいと思いきや、年寄の冷や水でヤメといた。

そもそも周りを見渡せば、「前期高齢者（65歳）」以上とおぼしき輩はいない。唯一、駒津峰で70歳位??と思った方に、失礼ながらと歳を聞いたら62歳でガックリした。

ま、私も2月で更に歳を重ねるが、最近は昔冬山に上った仲間は、段々上らなくなっている。とても三浦さんには及ばないが、70歳までは頑張るつもりだ。





1月3日(金) 晴・ 度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年 1月 3日(金)07時 12分 39秒

[編集済](#)

北沢峠

の長衛荘はこの春から名称を変更するようです。

南アルプス北沢峠（標高2032メートル）にある伊那市所有の山小屋「長衛荘」の名前が、「北沢峠 こもれび山荘」に変わる見通しになった。市が8～9月に名前の案を公募し、45都道府県から1301点が寄せられた。これを基に新名称選定委員会が決定し、12日に白鳥孝市長に報告。市は市議会12月定例会に関連議案を提出し、名称を変更する方針だ。

北沢峠の山梨県側には、南ア北部を開拓した故竹沢長衛（伊那市長谷出身）が建てた山小屋がある。現在所有する同県南アルプス市は名前を「北沢駒仙小屋」としていたが、竹沢長衛にちなむ名前にするよう伊那市が働き掛け、今季から「長衛小屋」に改めた。

これに合わせ、登山者が混同しないよう伊那市側も長衛荘の名称変更を検討し、選定委を設置。「北沢峠 こもれび山荘」との案はなかったが、4点が「こもれび」を使っており、全会一致で決めた。（関連 HP）

いかにも現代的な名称で白けますが、ま、仕方がないでしょう。「旧長衛荘」と呼びますか??!!



1月2日(木) 晴・ 度

[返信・引用](#)
[編集済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2014年1月2日(木)06時40分20秒

戸台

から北沢峠～甲斐駒は、私が初めて上った冬のALPS。
時は1968年12月30日～1月5日。昔は随分長く山に入ったものだ。

その山行では、甲斐駒・摩利支天中央壁右ルートと

水晶沢、仙丈岳、甲斐駒に上った。そしてこの記録は、山溪1969年4月号掲載された。

当時は兎に角装備が劣悪。ヤッケ・オーバーシューズ（当時は靴の上にこれを履いた）・オーバー手袋・テントはビニロンで濡れるとバリバリに凍った。

最悪だったのがカラビナで鉄製だった。重さは約150g。現在のジュラルミン製が60g位だからいかに重かったか。ほかザイルは11ミリで蛇みたいに太かった。

昔の山は、重量との戦いでもあった。





[2014年1月1日\(水\)](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2014年1月1日(水)06時32分37秒

2014・元旦

あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願ひ致します。

戸台～北沢峠～甲斐駒～黒戸尾根（3名）は、
無事行って来ました。
今年は雪が多くて歩き易かったです。
イイ山でした。

